
**「立地適正化計画」及び「緑の基本計画」策定に
関する住民意向調査（アンケート調査）**

報 告 書

令和3年6月

大 町 市

《 目 次 》

1. 調査の概要

1-1. 調査目的.....	1
1-2. 調査概要.....	1
1-3. 調査項目.....	1
1-4. アンケート回収結果.....	2
1-5. 調査の結果について.....	2

2. 調査の結果

2-1. 回答者属性【問 1～5】	3
2-2. 日常生活について【問 6～9】	5
2-3. お住まいの地域の暮らしやすさについて【問 10～11】	10
2-4. 将来の住み替え（転居）について【問 12～13】	17
2-5. 日常生活を支える施設のあり方について【問 14～15】	23
2-6. 安心・安全なまちづくりについて【問 16】	28
2-7. 大町市の緑の状況について【問 17～20】	32
2-8. 緑を守り育てる活動や取り組みについて【問 21～22】	43
2-9. 今後のまちづくりについて【問 23】	59
2-9-1. 意見の分類別件数.....	59
2-9-2. まちづくり全般に関するご意見等一覧.....	60
2-9-3. 緑のまちづくりに関するご意見等一覧.....	80

3. 資料編

3-1. アンケート依頼状.....	92
3-2. アンケート調査票.....	94

1. 調査の概要

1-1. 調査目的

本アンケート調査は、「大町市立地適正化計画」及び「大町市緑の基本計画」の策定にあたり、地域の暮らしやすさの評価や施設配置のあり方、緑を守り育てるために必要な取組等に関する住民意向を把握し、計画に反映させることを目的として行った。

1-2. 調査概要

調査対象	市内在住の16歳以上の方、2,000人
対象者抽出方法	人口構成比に基づき、地区別・性別・年齢別のサンプル数を算定し、その中から無作為抽出
配布・回収方法	配布：郵送による配布 回収：①郵送による回答（回収） ②インターネットによる回答（回収） ※インターネットによる回答は、「ながの電子申請サービス」を活用
実施時期	配布：令和2年11月11日（水） 回収期限：令和2年11月24日（火） ※令和2年12月末までの回収分を集計対象とする。

1-3. 調査項目

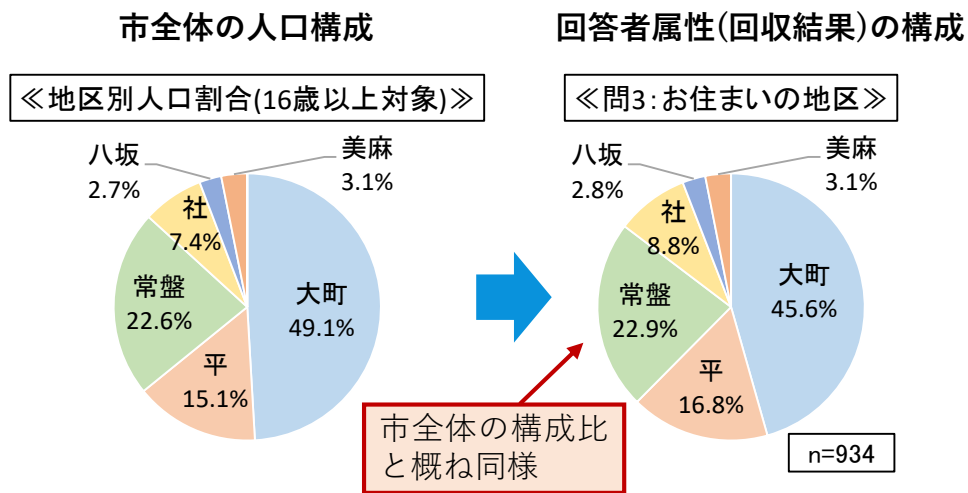
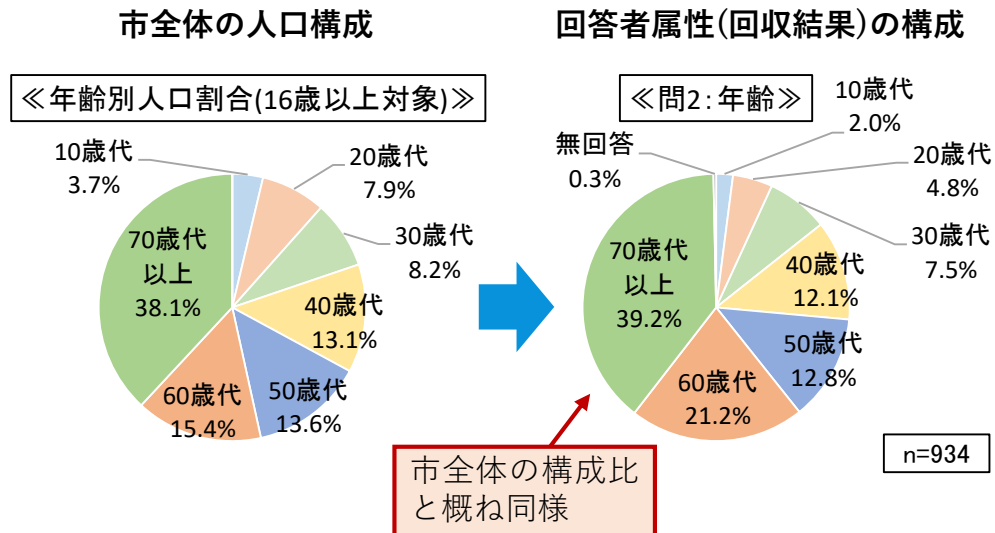
アンケート調査の項目を以下に示す。

	項目	設問
共通	1.回答者属性	問1～問5
立地適正化計画関連	2.日常生活について	問6～問9
	3.お住まいの地域の暮らしやすさについて	問10～問11
	4.将来の住み替え(転居)について	問12～問13
	5.日常生活を支える施設のあり方について	問14～問15
	6.安心・安全なまちづくりについて	問16
計画緑の基本関連	7.緑の状況について	問17～問20
	8.緑を守り育てる活動や取り組みについて	問21～問22
共通	9.今後のまちづくりについて	問23

1-4. アンケート回収結果

アンケート回収結果を以下に示す。

配布数	2,000 件
回収数	934 件 (回収率 : 46.7%) 内訳 ・ 郵送回収 : 829 件 (88.8%) ・ Web 回答 : 105 件 (11.2%)



1-5. 調査の結果について

割合はすべてパーセント (%) で表し、小数点第 3 位を四捨五入した数値を表示している。このため、%の合計が 100%とならない場合がある。

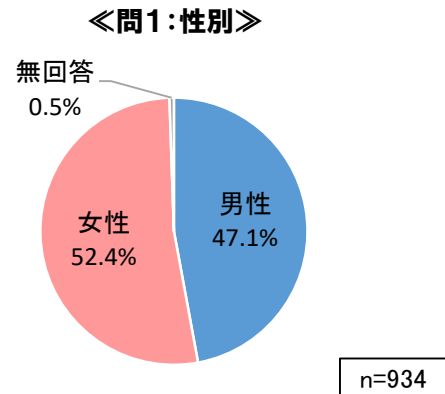
また、単純集計では無回答を含んで集計し、クロス集計では無回答を含まずに集計を行った。

2. 調査の結果

2-1. 回答者属性【問1~5】

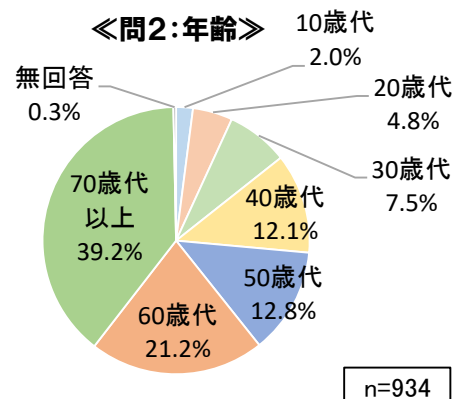
問1	あなたの性別を教えてください。
----	-----------------

性別をみると、「男性」(47.1%)、「女性」(52.4%)と、女性の回答者が若干多くなっている。



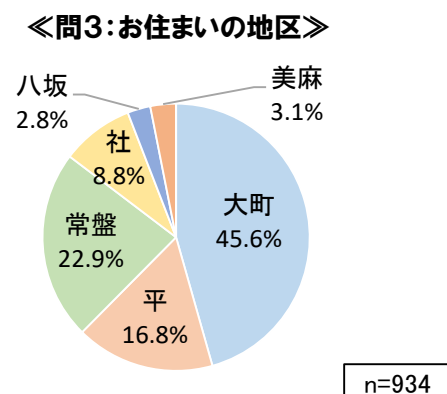
問2	あなたの年齢（年代）を教えてください。
----	---------------------

年齢（年代）をみると、60歳代以上の年齢層が約6割を占めている。(60歳代：21.2%、70歳代以上：39.2%、計60.4%)



問3	あなたのお住まいの地区を教えてください。
----	----------------------

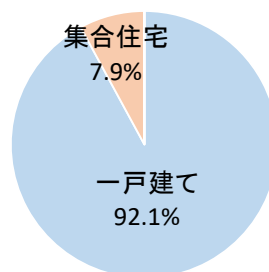
お住まいの地区をみると、「大町地区」(46.6%)、「常盤地区」(22.9%)、「平地区」(16.8%)、「社地区」(8.8%)、「美麻地区」(3.1%)、「八坂地区」(2.8%)の順に多くなっている。



問4	現在のお住まいの建物の形態を教えてください。
----	------------------------

お住まいの建物の形態をみると、「一戸建て」(92.1%)が約9割を占めている。

《問4:お住まいの建物形態》

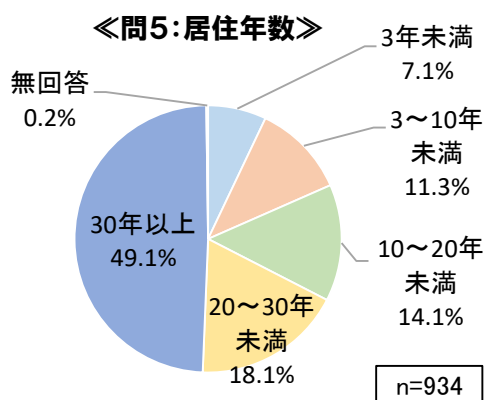


n=934

問5	現在のお住まいの居住年数を教えてください。
----	-----------------------

居住年数をみると、「30年以上」(49.1%)が約5割を占めており、最も多くなっている。

次いで、「20~30年未満」(18.1%)、「10~20年未満」(14.1%)、「3~10年未満」(11.3%)、「3年未満」(7.1%)の順に多くなっている。



n=934

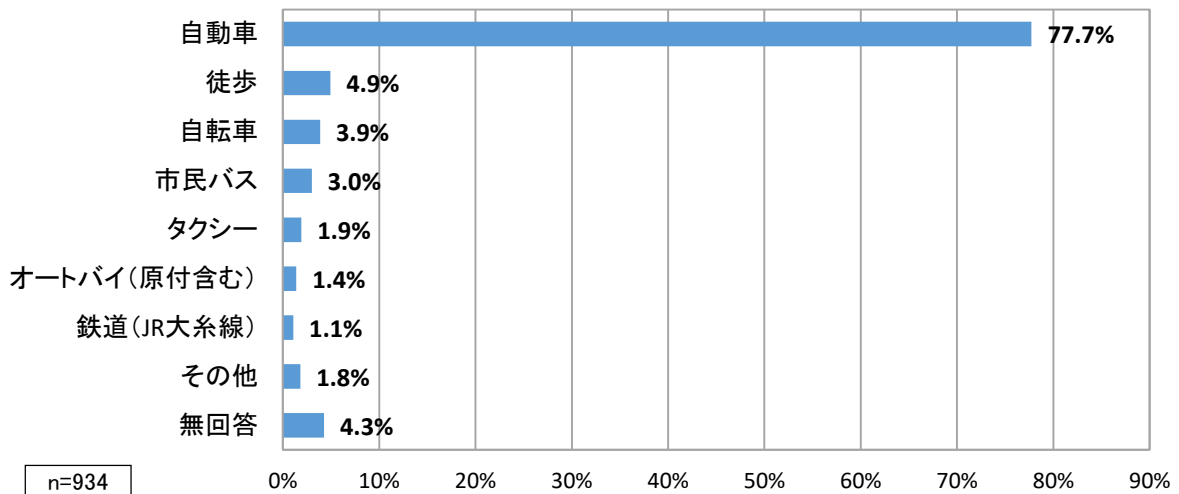
2-2. 日常生活について【問6~9】

問6	通勤・通学や買い物、通院など、外出する際に最も利用する交通手段を教えてください。
----	--

(1) 単純集計

外出する際に最も利用する交通手段を聞いたところ、「自動車」(77.7%)の回答が約8割を占めており、交通手段は自家用車に依存している傾向がみられた。

《問6:外出する際に最も利用する交通手段》

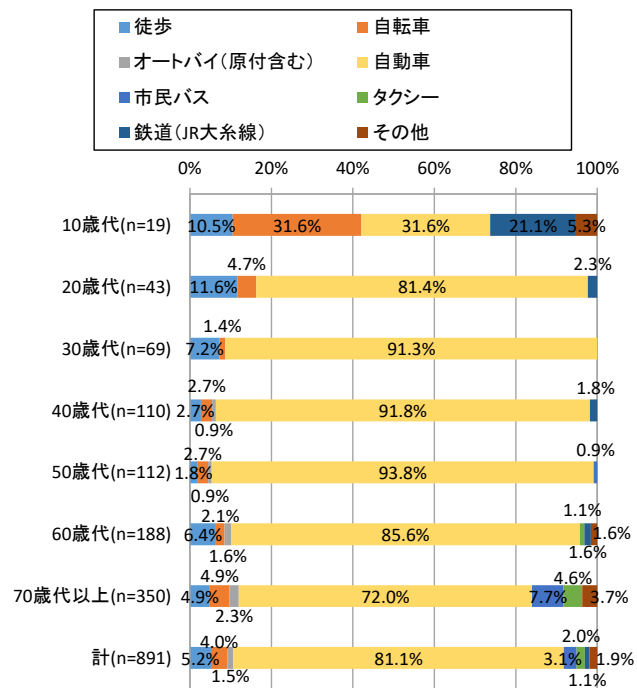


(2) クロス集計

① 年代別

年代別の集計結果をみると、20歳代以上の年代では、「自動車」の割合が高くなっているが、70歳代以上では、他の年代と比べると「自動車」の割合が低く、「市民バス」や「タクシー」を利用している割合が高い傾向がみられた。

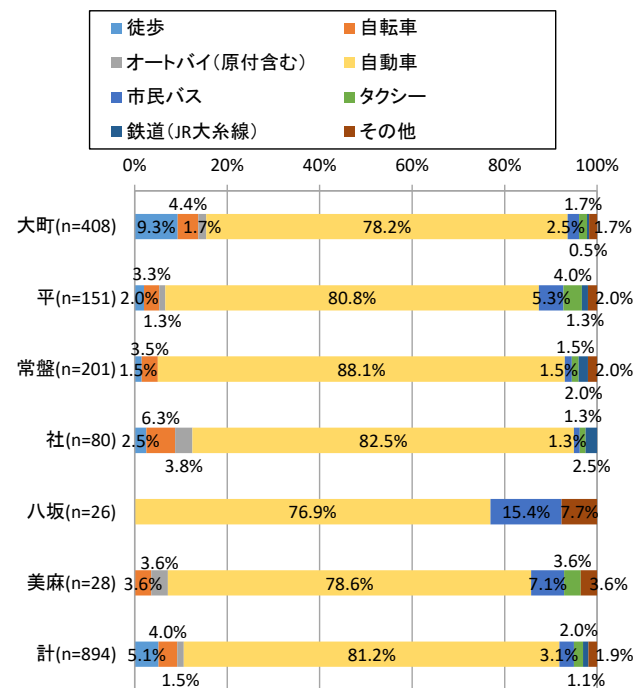
◀問6:年代別の集計結果▶



② 地区別

地区別の集計結果をみると、各地区共通して「自動車」の割合が高くなっているが、八坂、美麻地区では、「市民バス」を利用している割合が他の地区と比べて高い傾向がみられた。

◀問6:地区別の集計結果▶



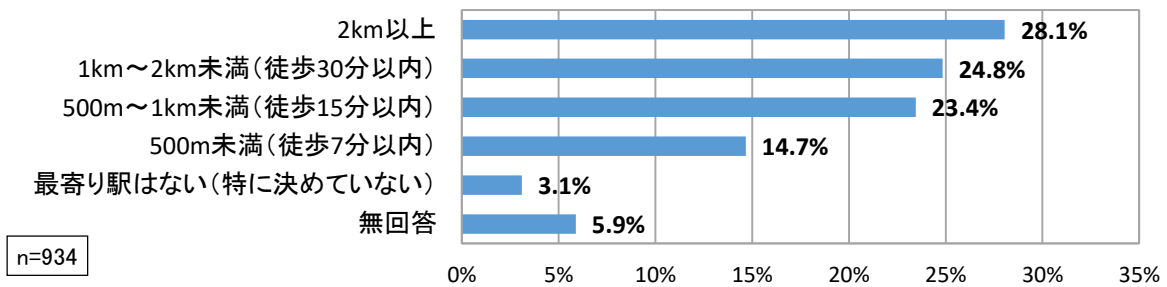
問7 お住まい（自宅）から、最寄りの鉄道駅までの距離はどれくらいですか。

(1) 単純集計

お住まいから、最寄りの鉄道駅までの距離を聞いたところ、一般的な高齢者の徒歩圏の距離*とされている「500m未満」(14.7%)の割合は約1割となっており、鉄道駅までのアクセスについては、徒歩で利用しづらい傾向がみられた。

※徒歩圏の考え方は、国土交通省「都市構造の評価に関するハンドブック」より

《問7:最寄りの鉄道駅までの距離》



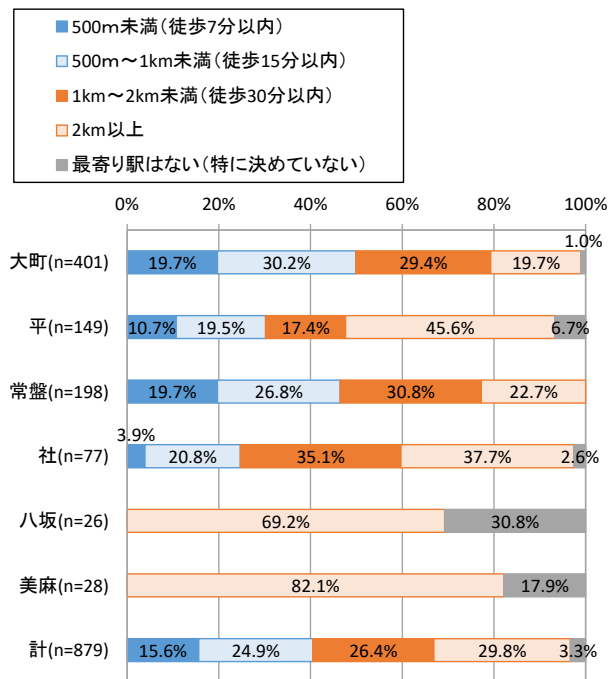
(2) クロス集計

① 地区別

地区別の集計結果をみると、JR大糸線が通る大町地区、常盤地区では、「500m未満」の割合が他の地区と比べて高くなっている。

その一方、八坂地区、美麻地区では、「2km以上」、「最寄り駅はない(特に決めていない)」の割合が他の地区と比べて高くなっている。

《問7:地区別の集計結果》



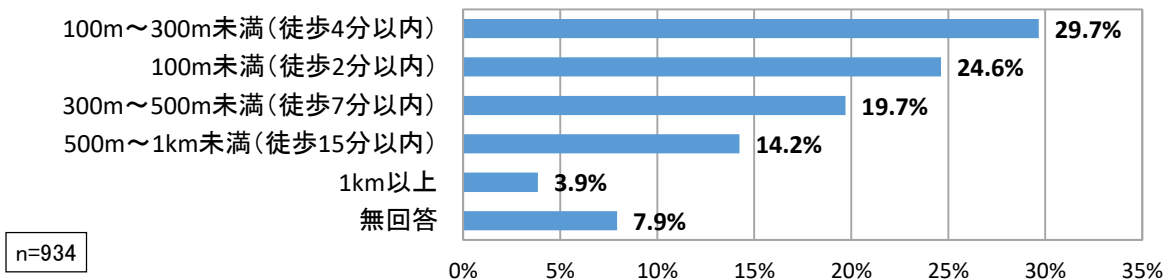
問8 お住まい（自宅）から、最寄りのバス停（市民バス）までの距離はどれくらいですか。

(1) 単純集計

お住まい（自宅）から、最寄りのバス停（市民バス）までの距離を聞いたところ、一般的な高齢者の徒歩圏の距離※とされている「500m未満」の割合が約7割を占めており、自宅周辺にバス停が立地している傾向がみられた。（100m～300m 未満：29.7%、100m 未満：24.6%、300～500m 未満：19.7%、計74.0%）

※徒歩圏の考え方は、国土交通省「都市構造の評価に関するハンドブック」より

＜問8:最寄りのバス停までの距離＞

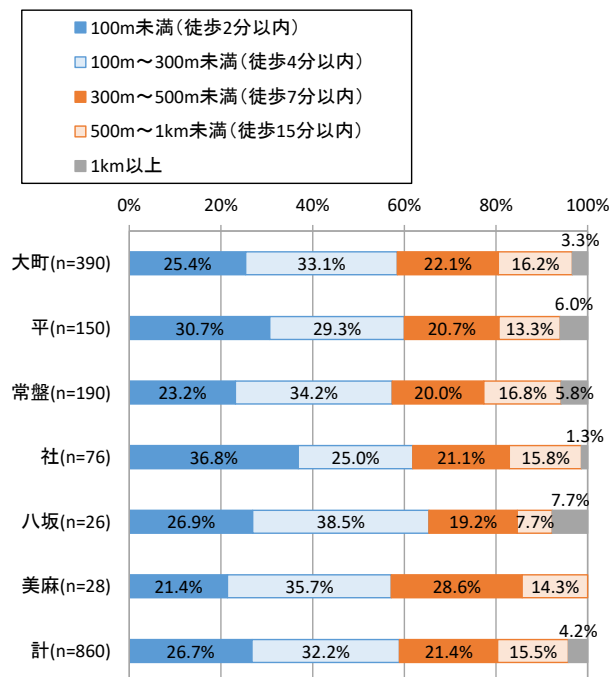


(2) クロス集計

① 地区別

地区別の集計結果をみると、各地区共通して「500m 未満」の割合が高くなっており、各地区で市民バスの利便性に大きな差がない傾向がみられた。

＜問8:地区別の集計結果＞

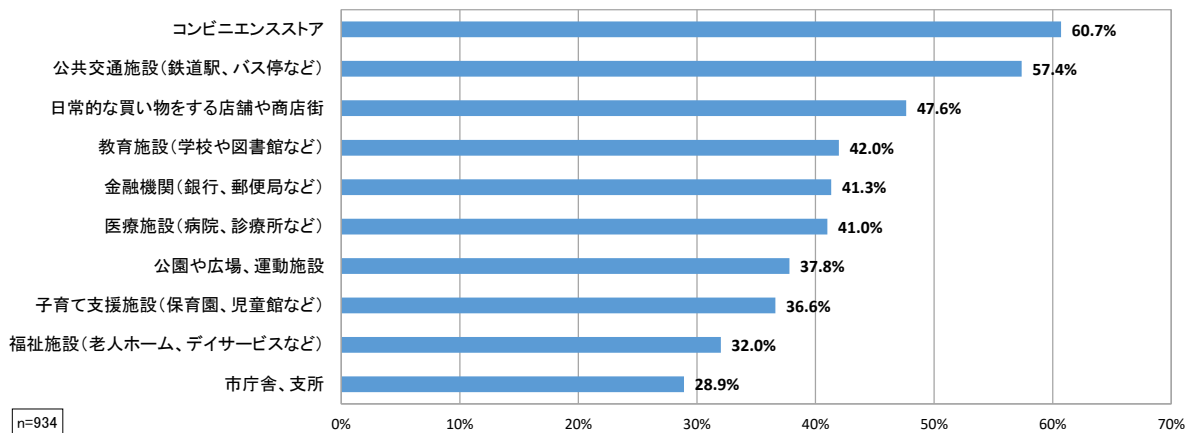


問 9 お住まい（自宅）から、徒歩や自転車で行ける範囲（概ね 2km 程度）にある施設を教えてください。[複数回答、当てはまるものを全て選択]

(1) 単純集計

お住まい（自宅）から、徒歩や自転車で行ける範囲（概ね 2km 程度）にある施設を聞いたところ、「コンビニエンスストア」（60.7%）、「公共交通施設（鉄道駅、バス停など）」（57.4%）、「日常的な買い物をする店舗や商店街」（47.6%）といった施設が自宅周辺に立地している傾向がみられた。

＜問9：自宅から、徒歩や自転車で行ける範囲(概ね 2km 程度)にある施設＞ 複数回答
(当てはまるものを全て選択)

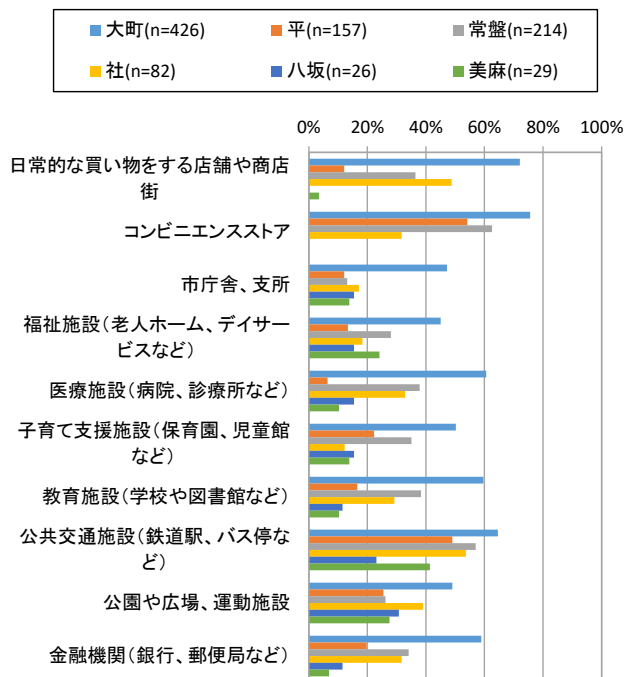


(2) クロス集計

① 地区別

地区別の集計結果をみると、大町地区などの平地部では各施設の割合が高く、美麻地区などの山間部では割合が低い傾向がみられた。

＜問9：地区別の集計結果＞



2-3. お住まいの地域の暮らしやすさについて【問 10~11】

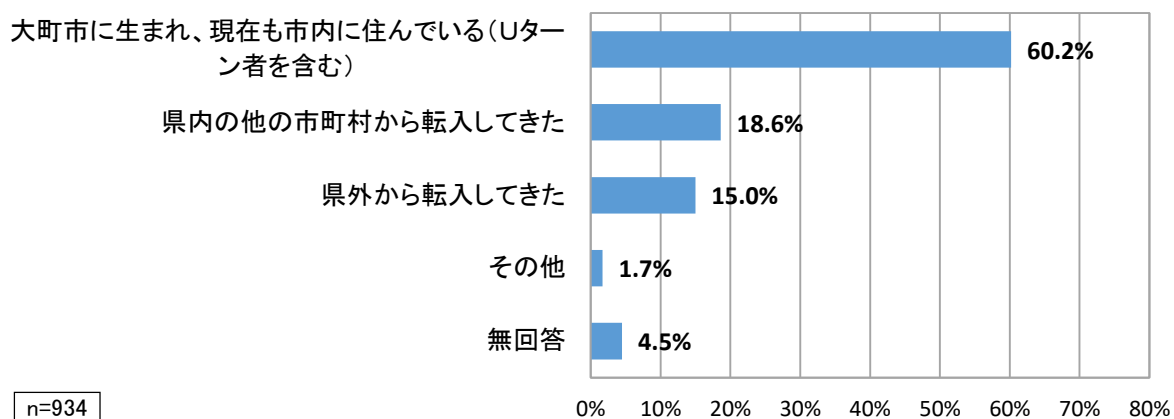
問 10	これまでの居住履歴を教えてください。
------	--------------------

(1) 単純集計

これまでの居住履歴を聞いたところ、「大町市に生まれ、現在も市内に住んでいる（Uターン者を含む）」（60.2%）の回答が約6割を占めており、最も多くなっている。

また、「県内の他の市町村から転入してきた」（18.6%）、「県外から転入してきた」（15.0%）を合わせると約3割を占めており、移住者の方も比較的多い傾向がみられた。

＜問 10:これまでの居住履歴＞

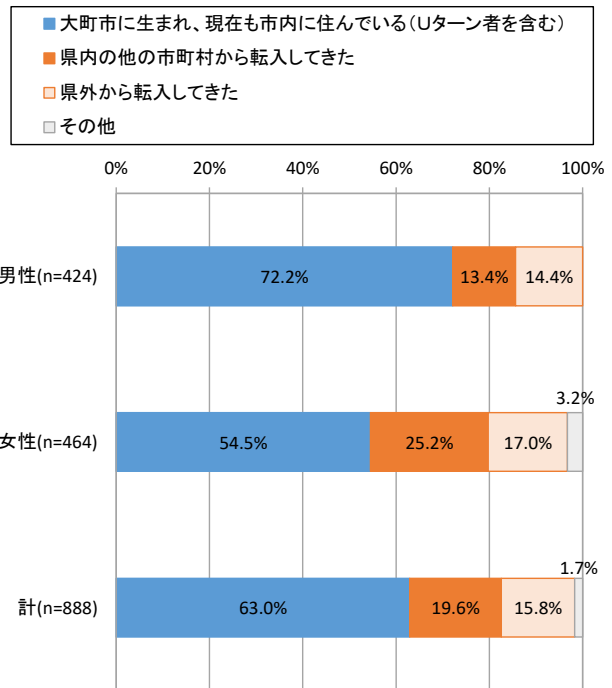


(2) クロス集計

① 性別

性別の集計結果をみると、市外から転入してきた方の割合は、女性の方が高い傾向がみられた。

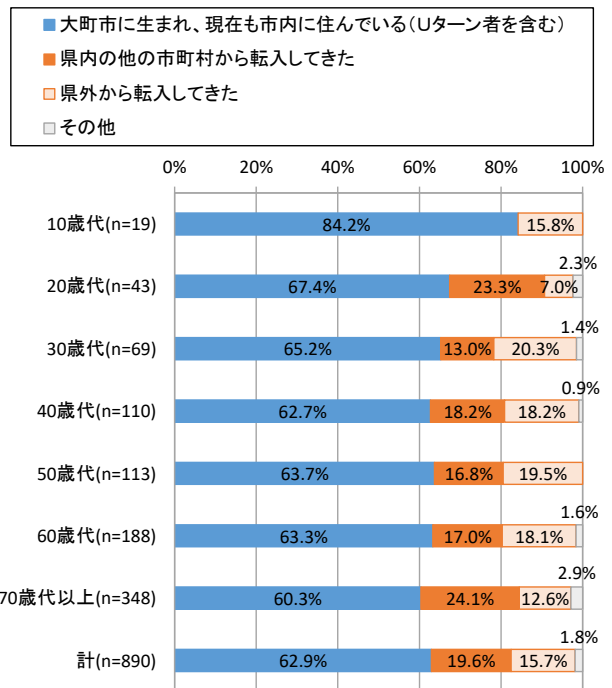
◀問10:性別の集計結果▶



② 年代別

年代別の集計結果をみると、20歳代以上では、「大町市に生まれ、現在も市内に住んでいる」の割合が約6割となっており、残りの4割は市外から転入してきた方となっている。

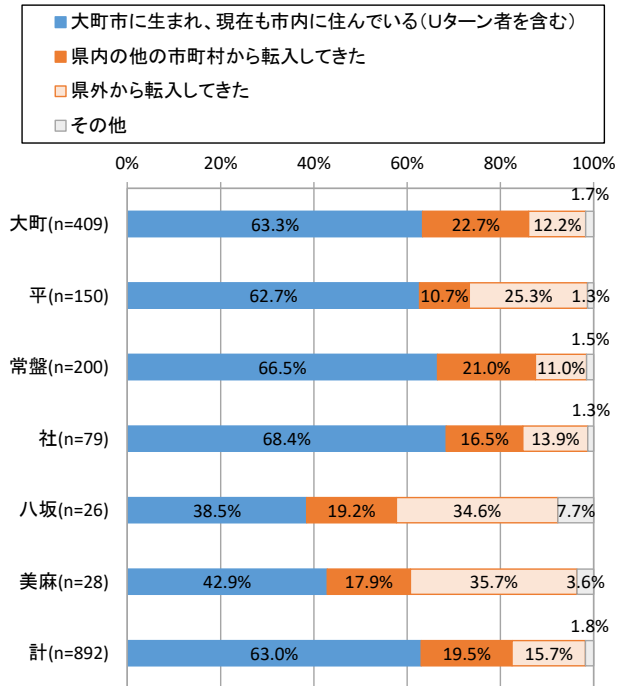
◀問10:年代別の集計結果▶



③ 地区別

地区別の集計結果をみると、八坂地区、美麻地区では市外から転入してきた方の割合が高い傾向がみられた。

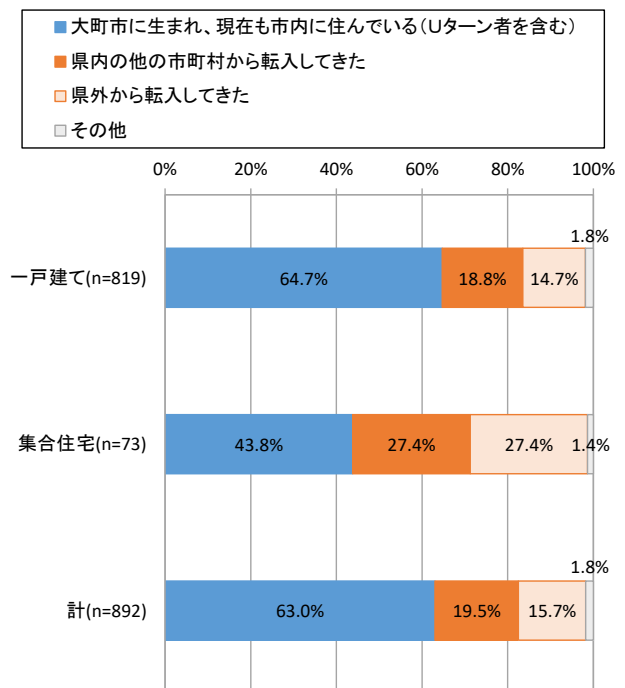
◀問10:地区別の集計結果▶



④ 建物の形態別

建物の形態別の集計結果をみると、集合住宅にお住まいの方は、市外から転入してきた割合が高い傾向がみられた。

◀問10:建物の形態別の集計結果▶



問 11 地域の暮らしやすさについて、以下の各項目についてどう思いますか。

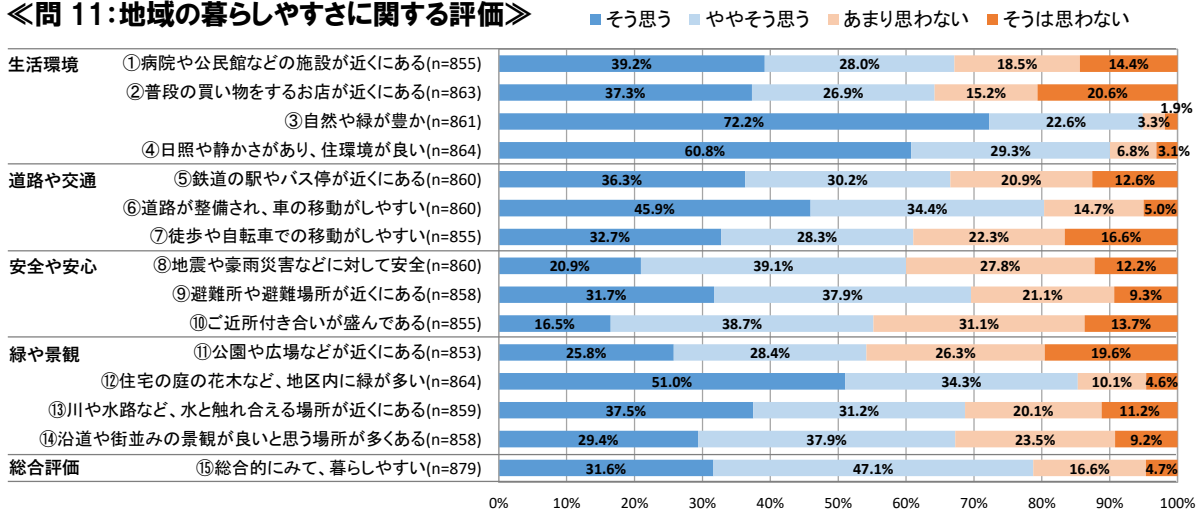
(1) 単純集計

この設問では、「生活環境」「道路や交通」「安全や安心」「緑や景観」「総合評価」の5つの分野ごとに、地域の暮らしやすさについて聞いた。

分野別にみると、『生活環境』の「③自然や緑が豊か」、「④日照や静かさがあり、住環境が良い」、『道路や交通』の「⑥道路が整備され、車の移動がしやすい」、『緑や景観』の「⑫住宅の庭の花木など、地区内に緑が多い」の評価が高い傾向がみられた。

その一方、『安全や安心』の「⑩ご近所付き合いが盛んである」、『緑や景観』の「⑪公園や広場などが近くにある」の評価が低い傾向がみられた。

《問 11:地域の暮らしやすさに関する評価》



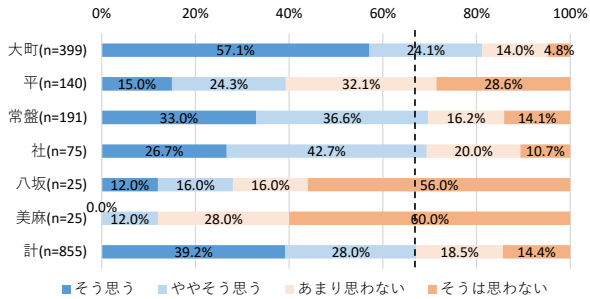
2. 調査の結果:お住まいの地域の暮らしやすさについて【問 10~11】

(2) クロス集計

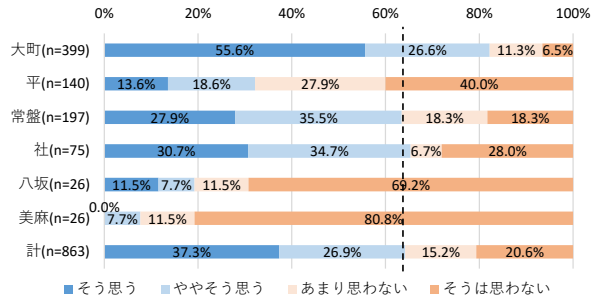
① 地区別

【生活環境】

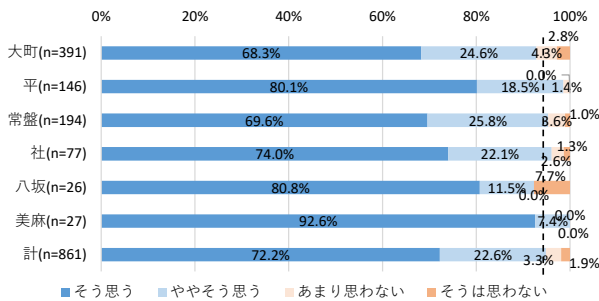
①病院や公民館などの施設が近くにある



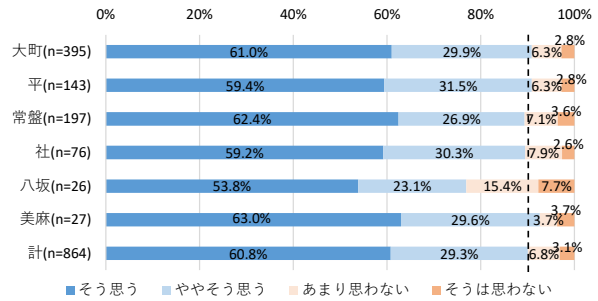
②普段の買い物をするお店が近くにある



③自然や緑が豊か

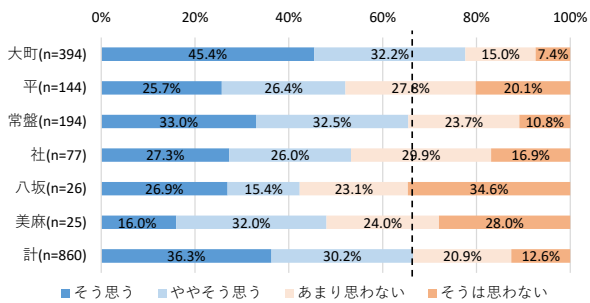


④日照や静かさがあり、住環境が良い

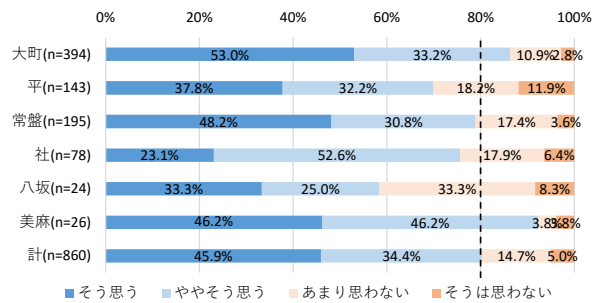


【道路や交通】

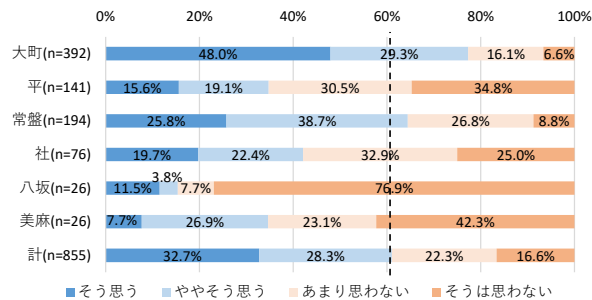
⑤鉄道の駅やバス停が近くにある



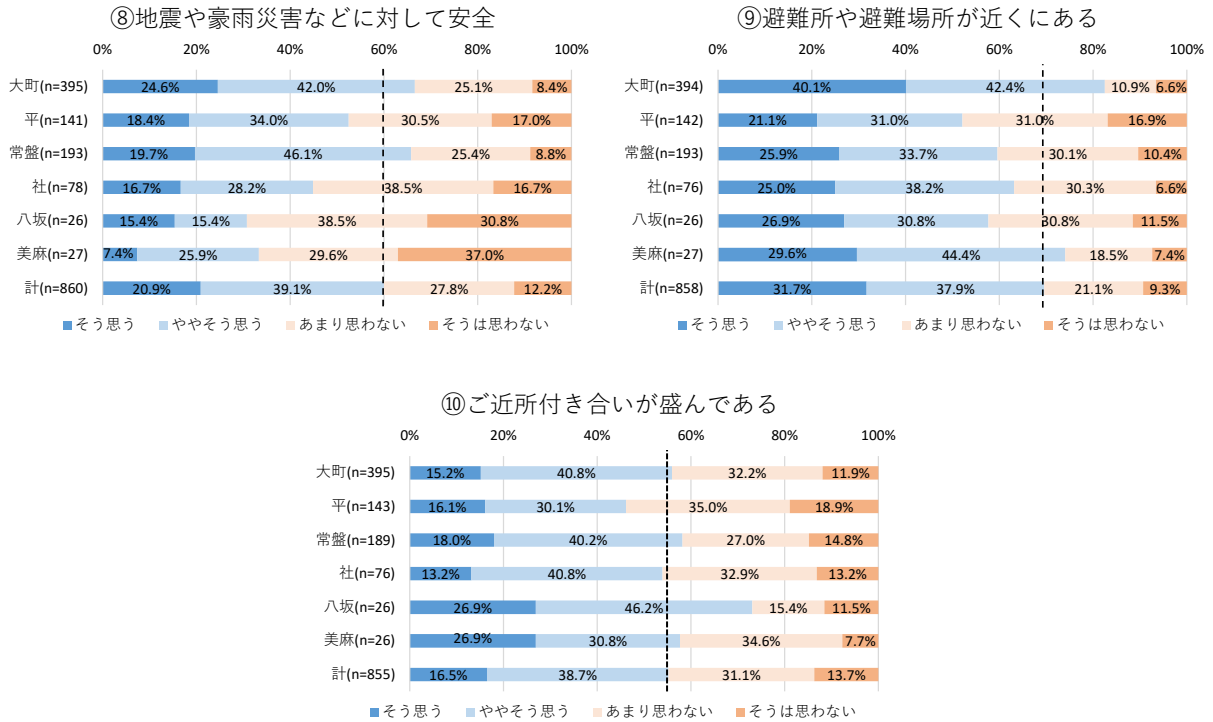
⑥道路が整備され、車の移動がしやすい



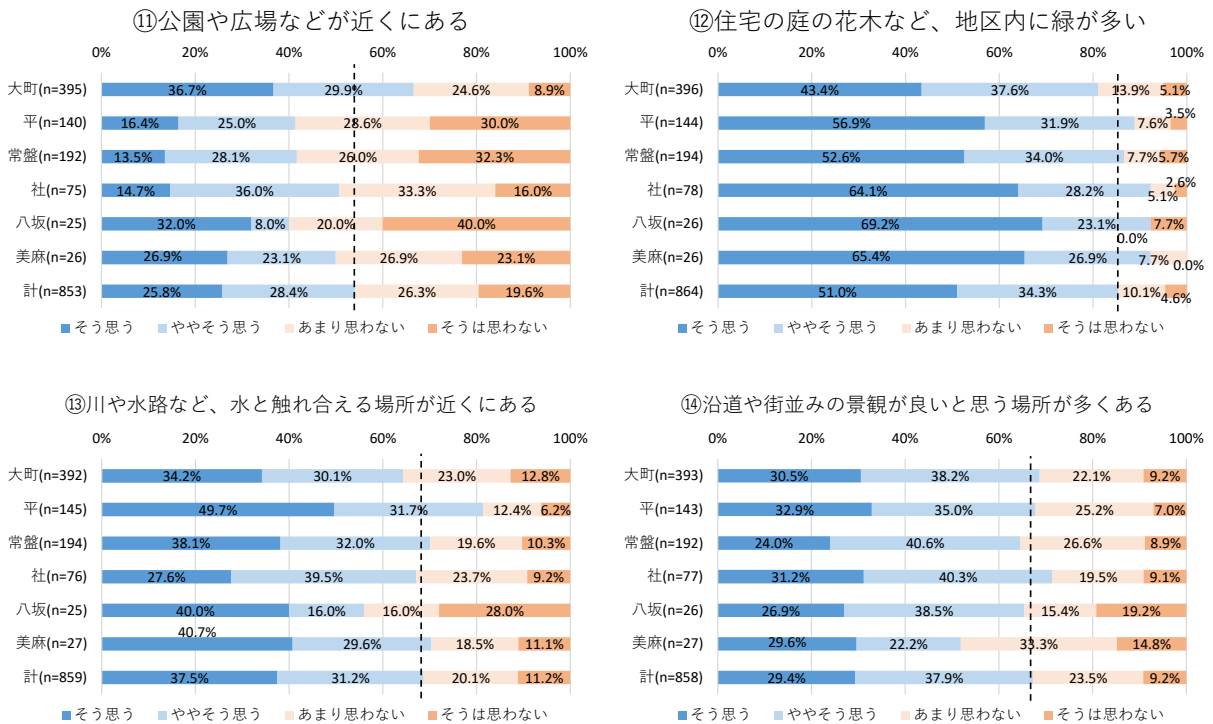
⑦徒歩や自転車での移動がしやすい



【安全や安心】

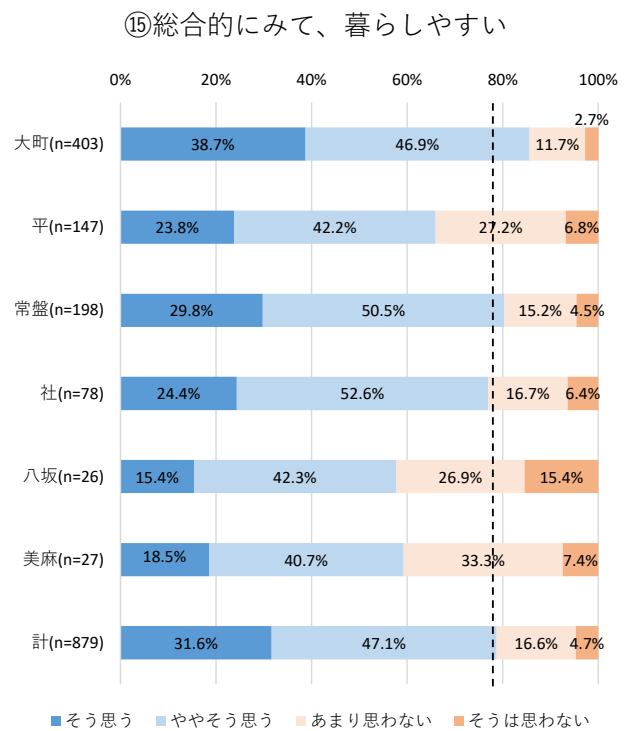


【緑や景観】



【総合評価】

地域の暮らしやすさに関する総合的な評価をみると、平地区、八坂地区、美麻地区では、「総合的にみて、暮らしやすい」の割合が低い傾向がみられた。



2-4. 将来の住み替え(転居)について【問 12~13】

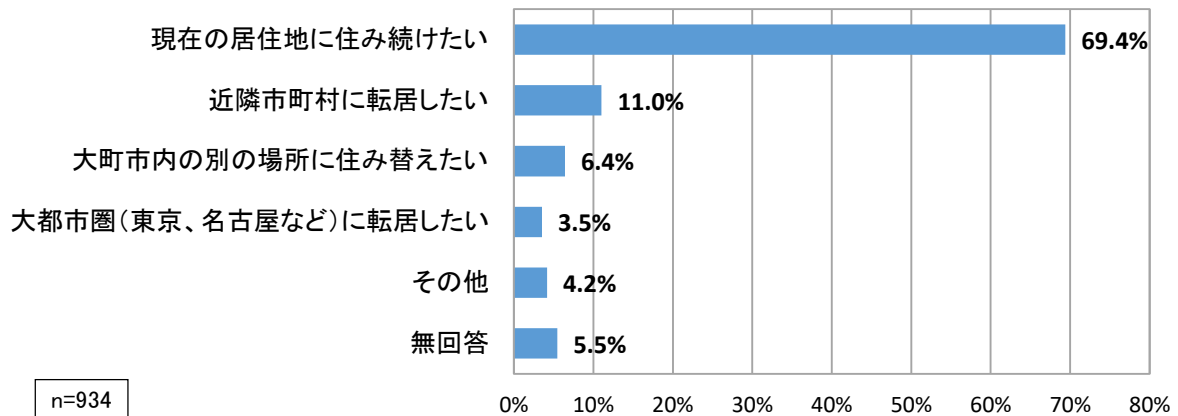
問 12	今後も大町市に住み続けたいと思いますか？
------	----------------------

(1) 単純集計

今後の居住意向について聞いたところ、「現在の居住地に住み続けたい」(69.4%)の回答が約7割を占めており、最も多くなっている。

また、「近隣市町村に転居したい」(11.0%)、「大都市圏(東京、名古屋など)に転居したい」(3.5%)といった、大町市外に転居したいと考えている方も一定数存在している傾向がみられた。

《問 12:今後の居住意向》



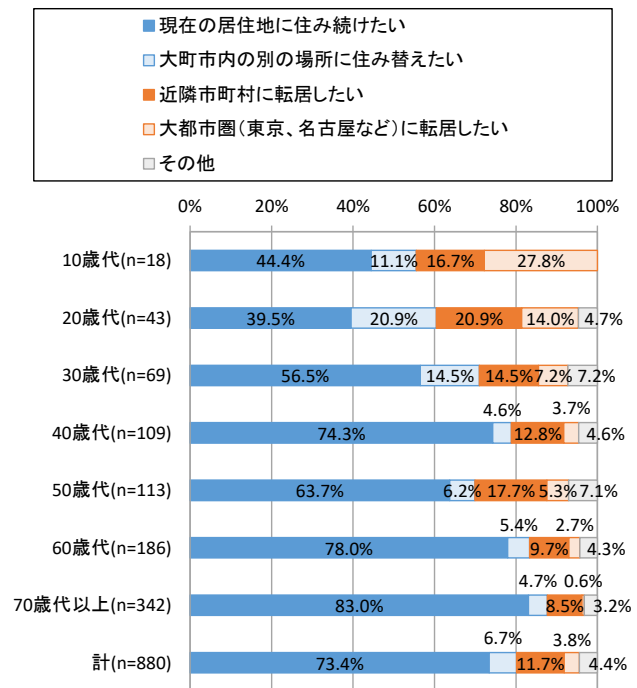
(2) クロス集計

① 年代別

年代別の集計結果をみると、10歳代から30歳代までの若い世代は、他の年代と比べて、市外に転居したい割合が高い傾向がみられた。

また、年代が上がるほど、「現在の居住地に住み続けたい」の割合が高くなる傾向がみられた。

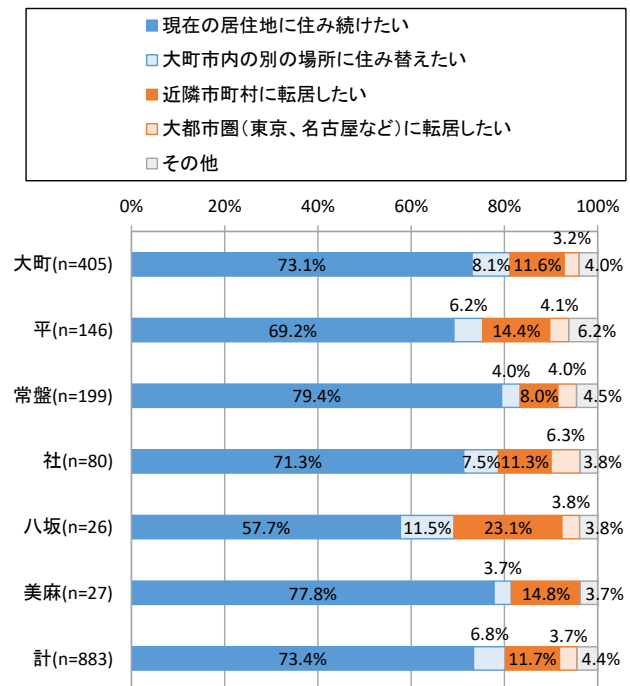
《問12:年代別の集計結果》



② 地区別

地区別の集計結果をみると、各地区共通して「現在の居住地に住み続けたい」の割合が高い傾向があるが、八坂地区では、市外に転居したい割合が他の地区と比べて高い傾向がみられた。

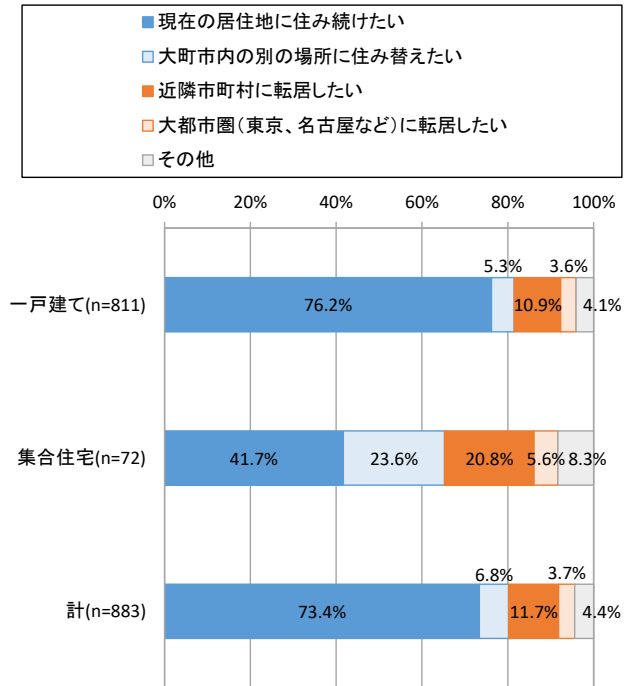
《問12:地区別の集計結果》



③ 建物の形態別

建物の形態別の集計結果をみると、集合住宅にお住まいの方は、「大町市内の別の場所に住み替えたい」の割合が高い傾向がみられた。

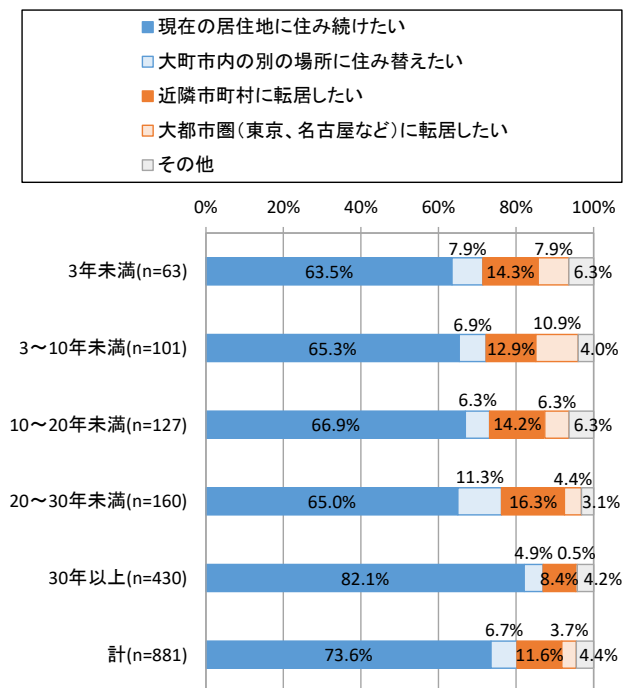
《問12:建物の形態別の集計結果》



④ 居住年数別

居住年数別の集計結果をみると、居住年数が長くなるほど、「現在の居住地に住み続けたい」の割合が高くなる傾向がみられた。

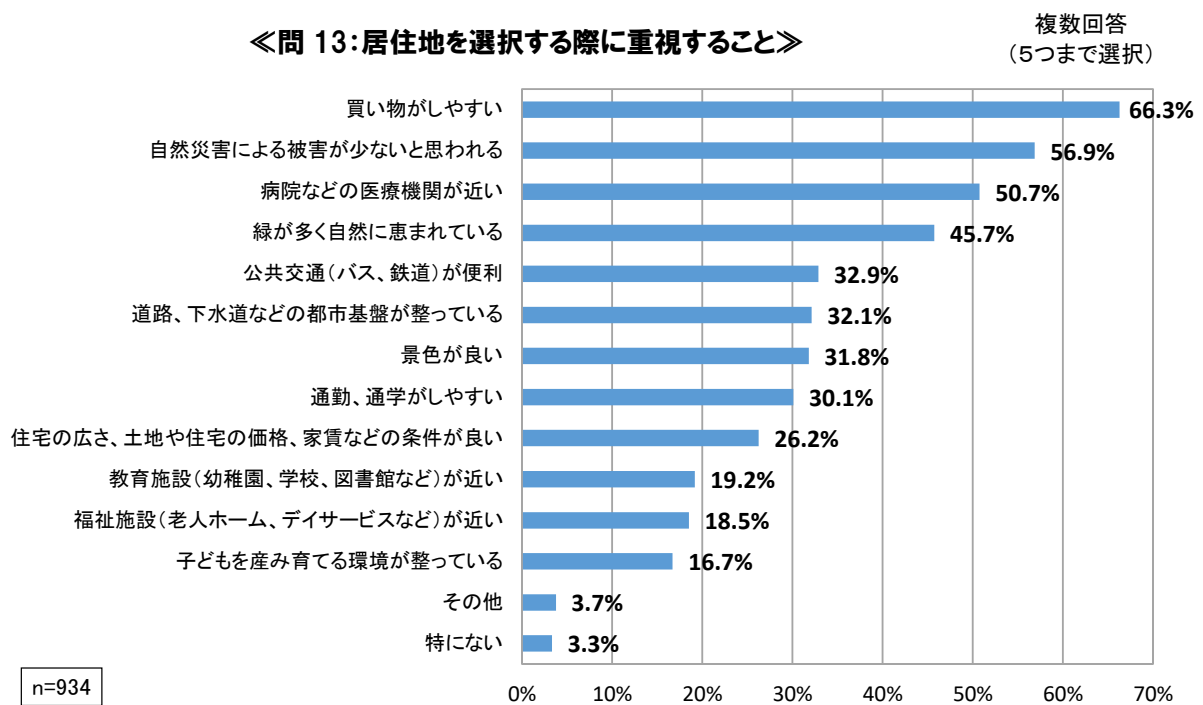
《問12:居住年数別の集計結果》



問 13	あなたが居住地を選択する際に重視することは何ですか？ [複数回答、5 つまで選択]
------	--

(1) 単純集計

居住地を選択する際に重視することを聞いたところ、「買い物がしやすい」(66.3%)、「自然災害による被害が少ないと思われる」(56.9%)、「病院などの医療機関が近い」(50.7%)、「緑が多く自然に恵まれている」(45.7%)といったことを重視している傾向がみられた。



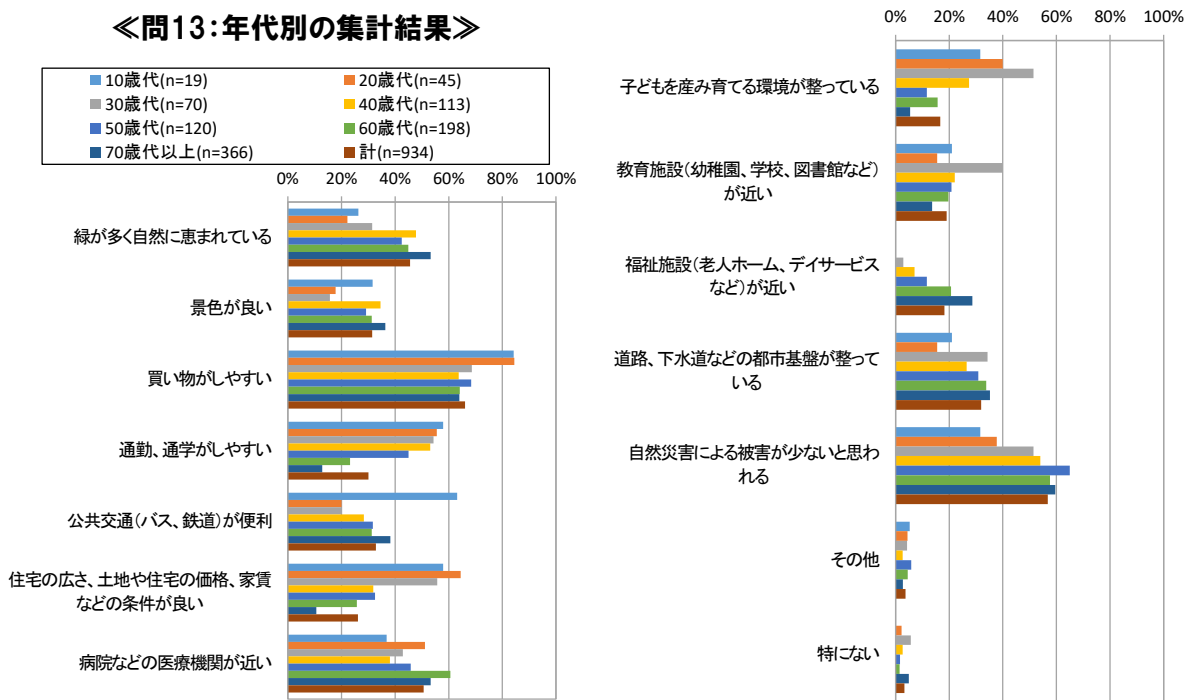
(2) クロス集計

① 年代別

年代別の集計結果をみると、若い世代の傾向としては、20歳代以下の世代は、「買い物しやすい」環境、30歳代以下の世代は、「住宅の広さ、土地や住宅の価格、家賃などの条件が良い」環境、30歳代では、「子どもを産み育てる環境が整っている」、「教育施設が近い」環境を重視している傾向がみられた。

また、60歳以上の世代では、「医療機関が近いこと」を重視しており、年代が上がるほど、「自然災害による被害が少ないと思われる」環境を重視している傾向がみられた。

《問13:年代別の集計結果》

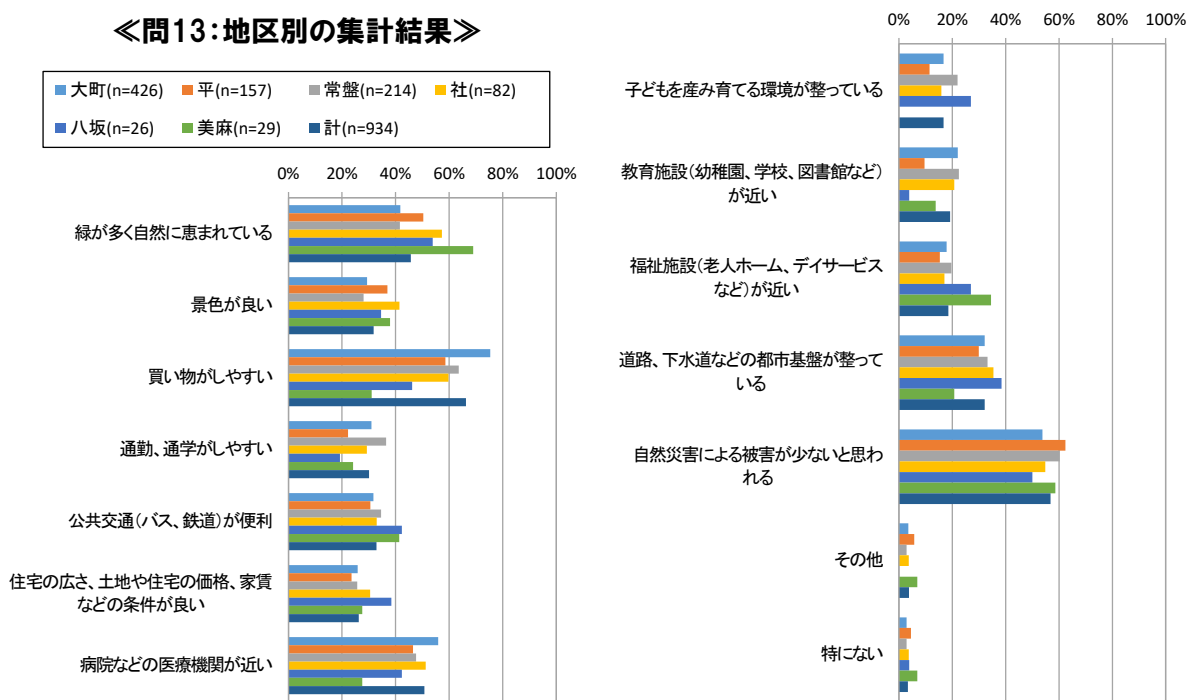


② 地区別

地区別の集計結果をみると、美麻地区では「緑が多く自然に恵まれている」環境を重視しており、平地部の地区では、「買い物がしやすい」環境を重視している傾向がみられた。

また、各地区共通して、「自然災害による被害が少ないと思われる」環境を重視している傾向がみられた。

《問13:地区別の集計結果》



2-5. 日常生活を支える施設のあり方について【問 14~15】

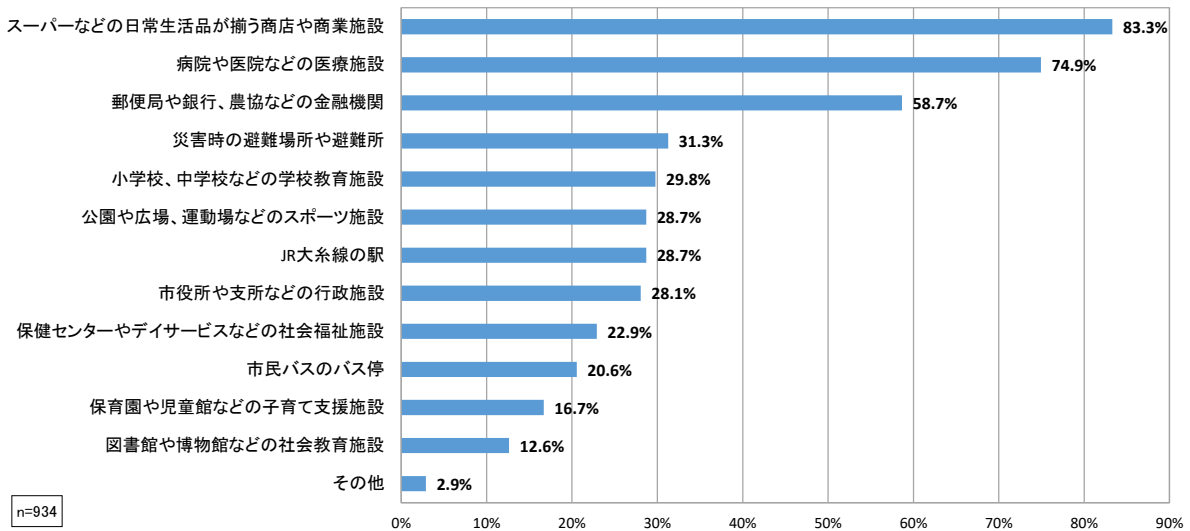
問 14	お住まい（自宅）から、徒歩や自転車で行ける範囲（概ね 2 km程度）にどんな施設があれば、暮らしやすいか教えてください。[複数回答、5 つまで選択]
------	--

(1) 単純集計

お住まい（自宅）から、徒歩や自転車で行ける範囲（概ね 2km 程度）にほしい施設を聞いたところ、「スーパーなどの日常生活品が揃う商店や商業施設」（83.3%）、「病院や医院などの医療施設」（74.9%）、「郵便局や銀行、農協などの金融機関」（58.7%）といった施設が求められている傾向がみられた。

◀問 14: 自宅から、徒歩や自転車で行ける範囲(概ね 2km 程度)にほしい施設▶

複数回答
(5つまで選択)



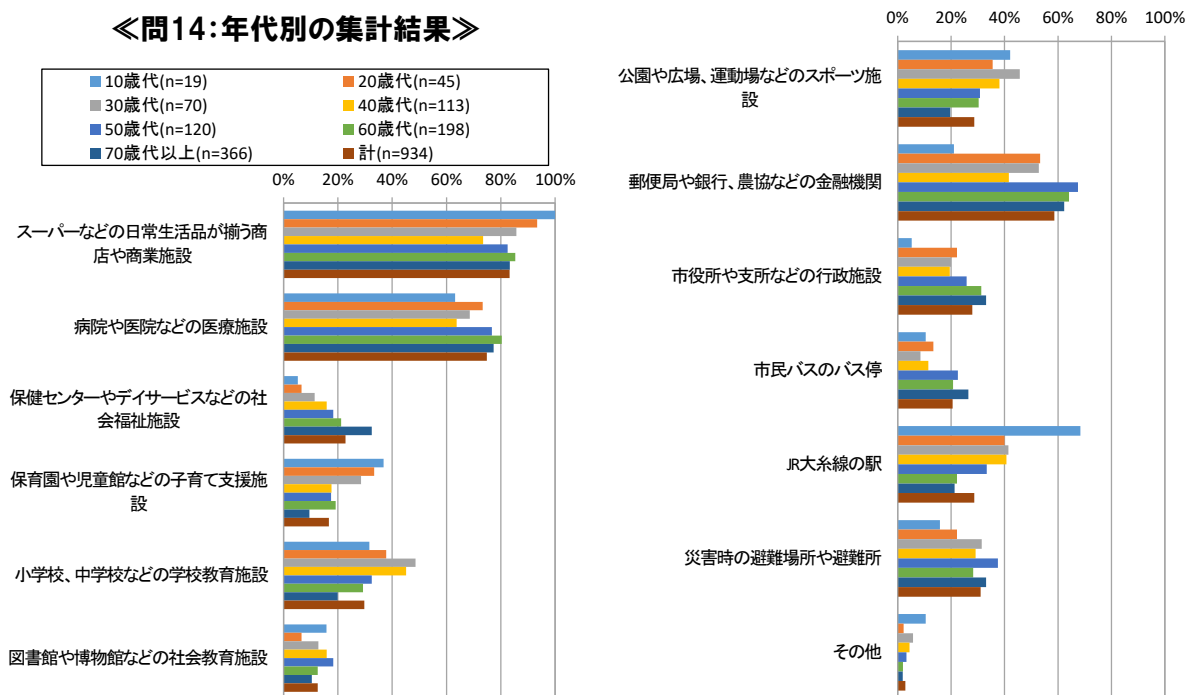
(2) クロス集計

① 年代別

年代別の集計結果をみると、10 歳代、20 歳代では、「スーパーなどの日常生活品が揃う商店や商業施設」が求められており、30 歳代、40 歳代では、「小学校、中学校などの学校教育施設」が求められている傾向がみられた。

また、50 歳代以上の世代では、「病院や医院などの医療施設」、「郵便局や銀行、農協などの金融機関」が求められている傾向がみられた。

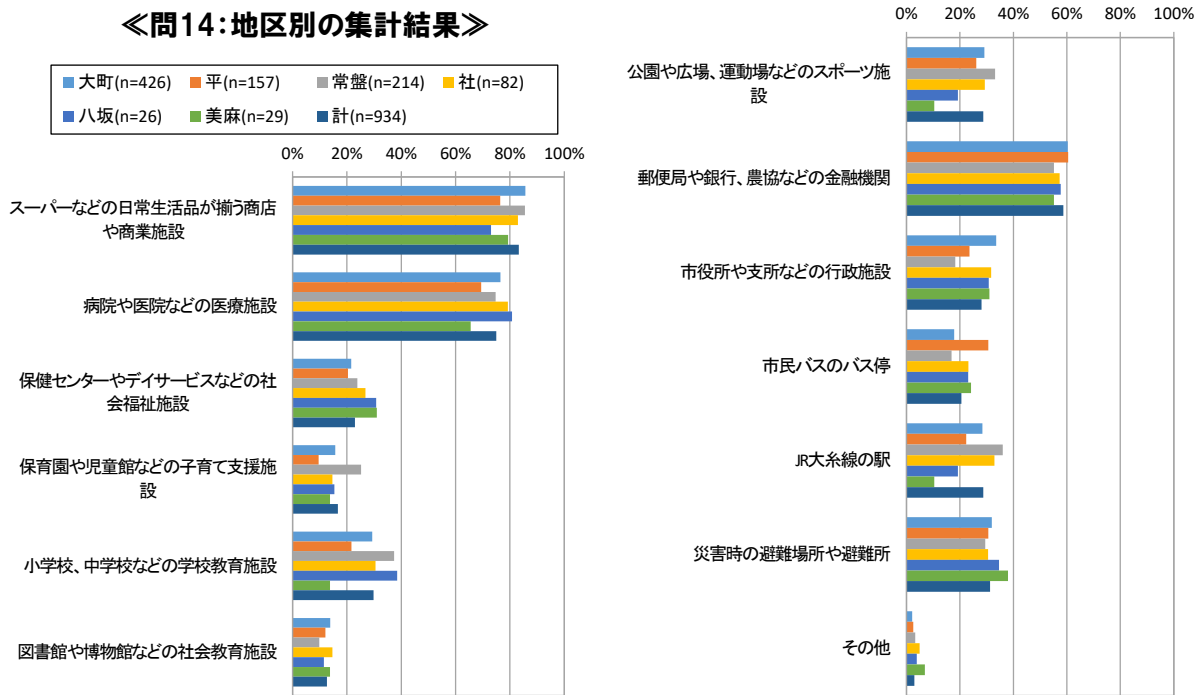
《問14:年代別の集計結果》



② 地区別

地区別の集計結果をみると、各地区共通して、「スーパーなどの日常生活品が揃う商店や商業施設」、「病院や医院などの医療施設」、「郵便局や銀行、農協などの金融機関」が求められている傾向がみられた。

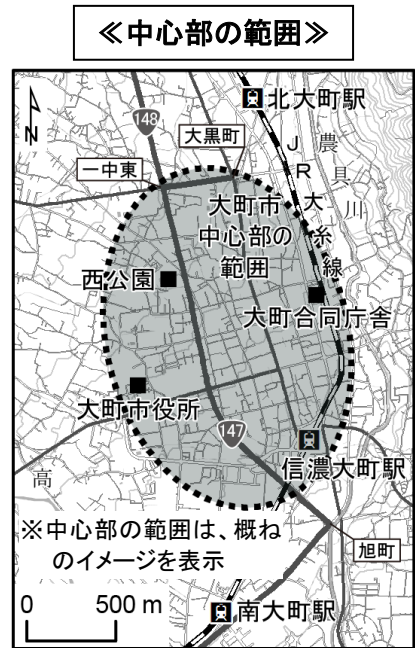
《問14：地区別の集計結果》



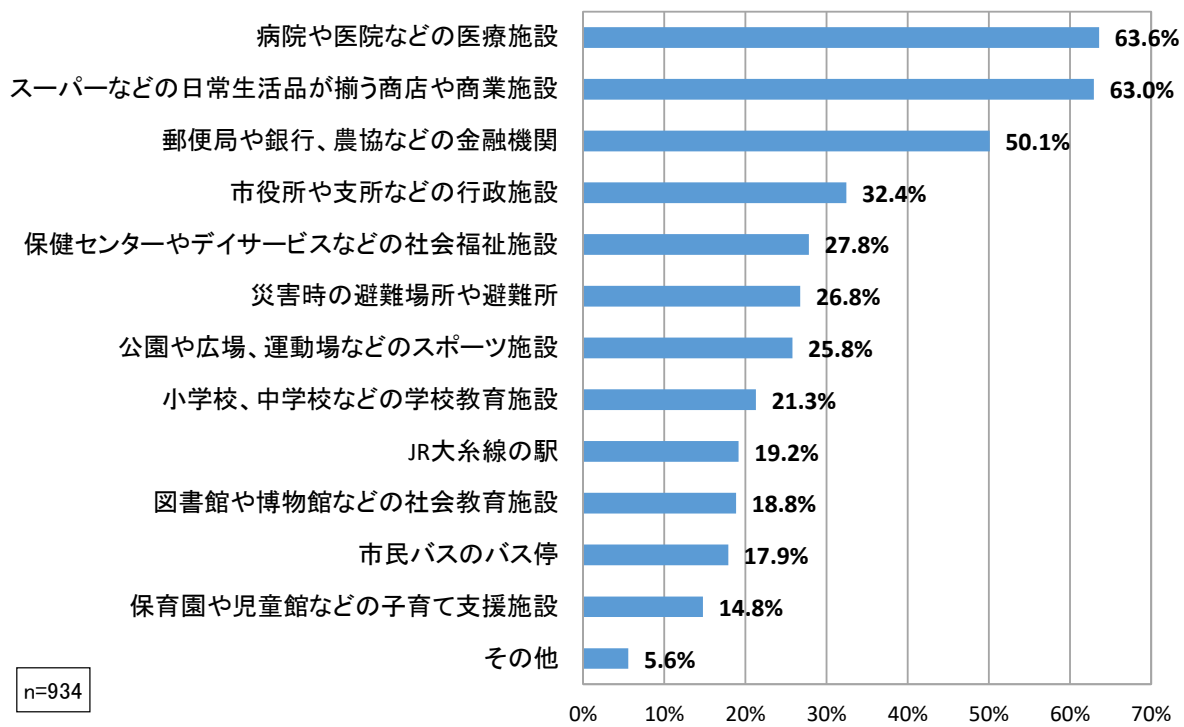
問 15 中心市街地を含む市役所周辺までの区域（以下、中心部という。）に充実すべきと思う施設はどれですか？〔複数回答、5つまで選択〕

(1) 単純集計

中心市街地を含む市役所周辺までの区域に充実すべき施設を聞いたところ、「病院や医院などの医療施設」(63.6%)、「スーパーなどの日常生活品が揃う商店や商業施設」(63.0%)、「郵便局や銀行、農協などの金融機関」(50.1%)を充実すべきであると考えている傾向がみられた。



＜問 15: 中心市街地を含む市役所周辺までの区域(中心部)に充実すべきと思う施設＞ 複数回答 (5つまで選択)

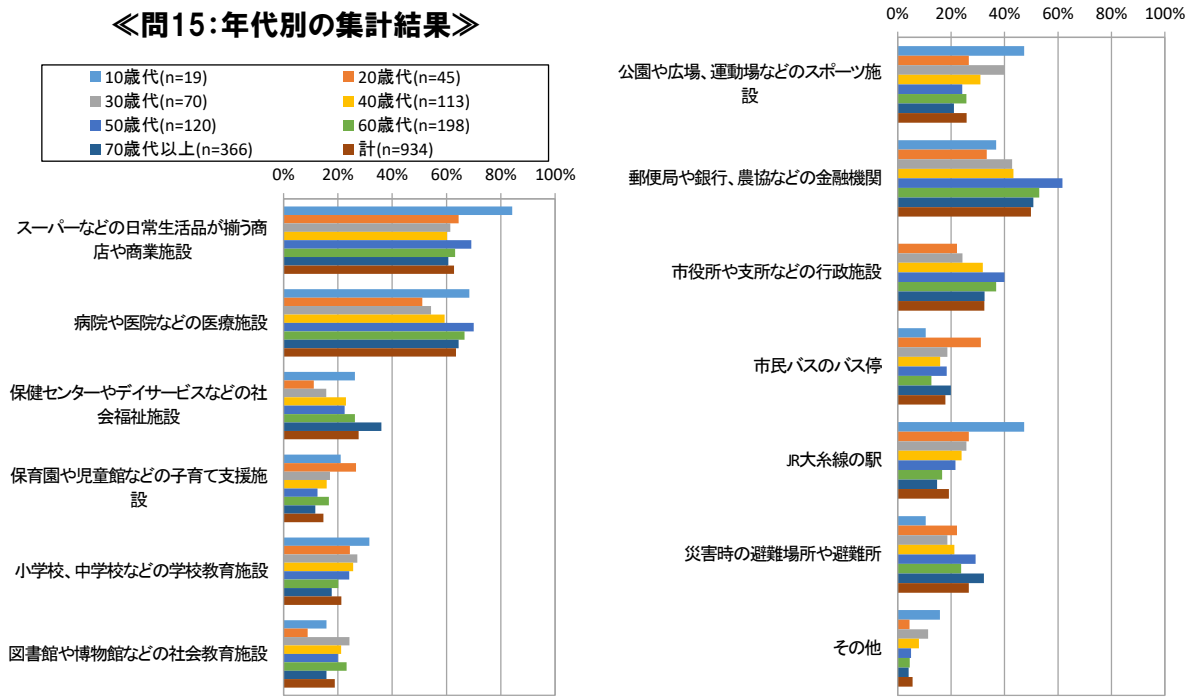


(2) クロス集計

① 年代別

年代別の集計結果をみると、各年代共通して、「スーパーなどの日常生活品が揃う商店や商業施設」、「病院や医院などの医療施設」が求められている傾向がみられた。

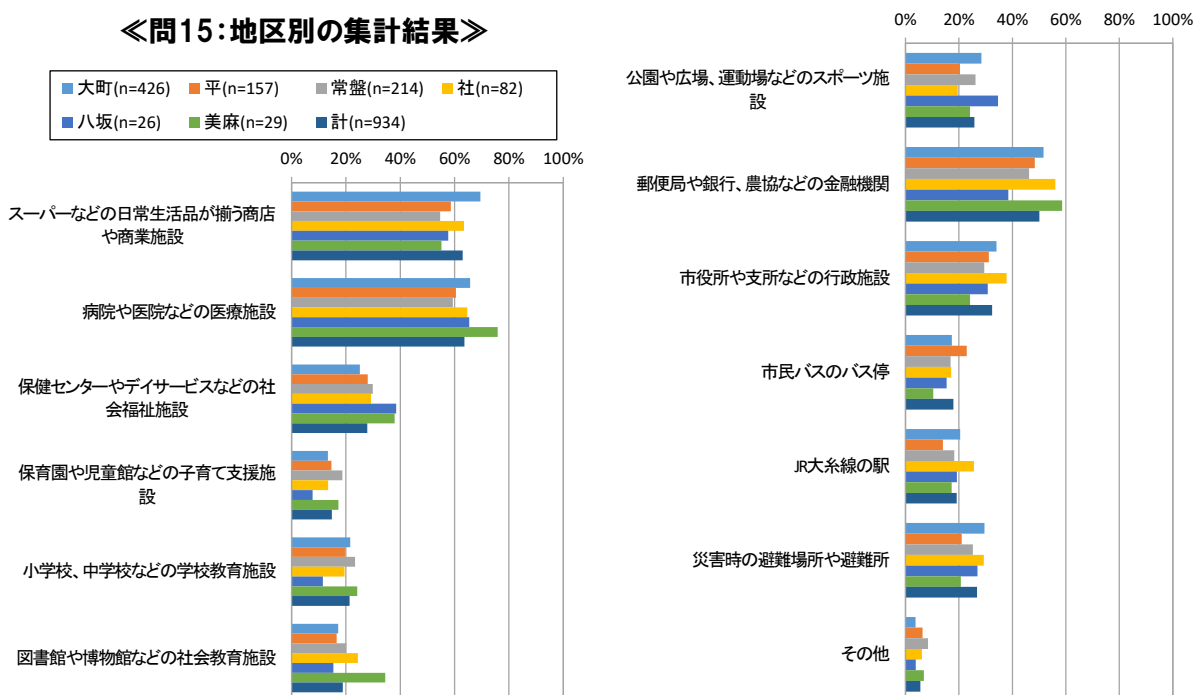
《問15：年代別の集計結果》



② 地区別

地区別の集計結果をみると、各地区共通して、「スーパーなどの日常生活品が揃う商店や商業施設」、「病院や医院などの医療施設」、「郵便局や銀行、農協などの金融機関」が求められている傾向がみられた。

《問15：地区別の集計結果》



2-6. 安心・安全なまちづくりについて【問 16】

問 16	近年、頻発・激甚化する自然災害に対する防災・減災対策として、重視すべきだと思う取り組みについて教えてください。
------	---

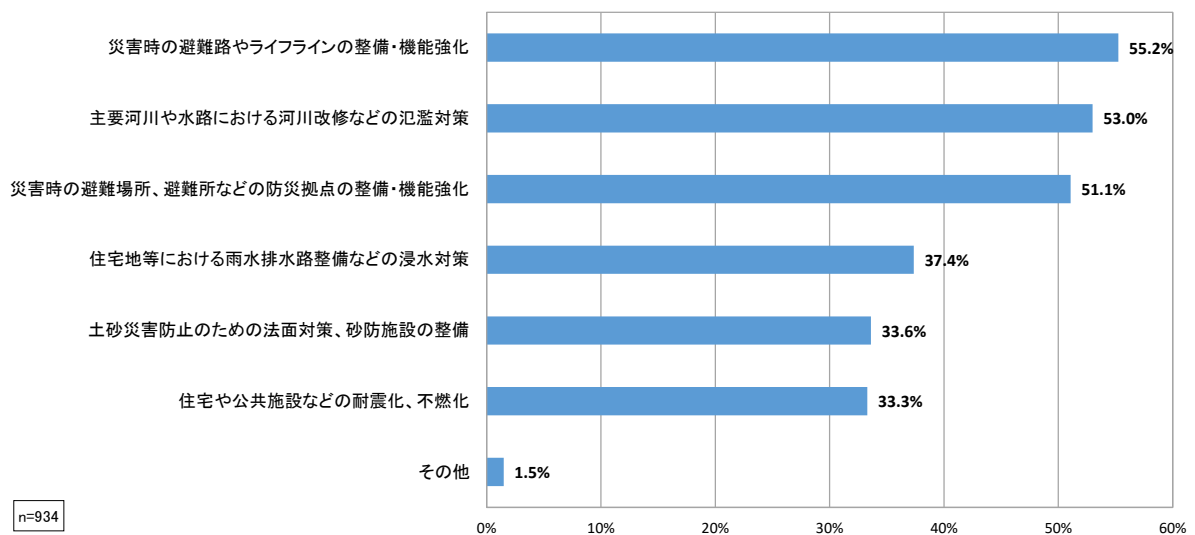
①	防災・減災に向けた「ハード対策」 [複数回答、3 つまで選択]
---	---------------------------------

(1) 単純集計

防災・減災に向けた「ハード対策」として重視すべきだと思う取り組みについて聞いたところ、「災害時の避難路やライフラインの整備・機能強化」(55.2%)、「主要河川や水路における河川改修などの氾濫対策」(53.0%)、「災害時の避難場所、避難所などの防災拠点の整備・機能強化」(51.1%)といった取り組みを重視している傾向がみられた。

＜問 16 (1):ハード対策として、重視すべきだと思う取り組み＞

複数回答
(3つまで選択)



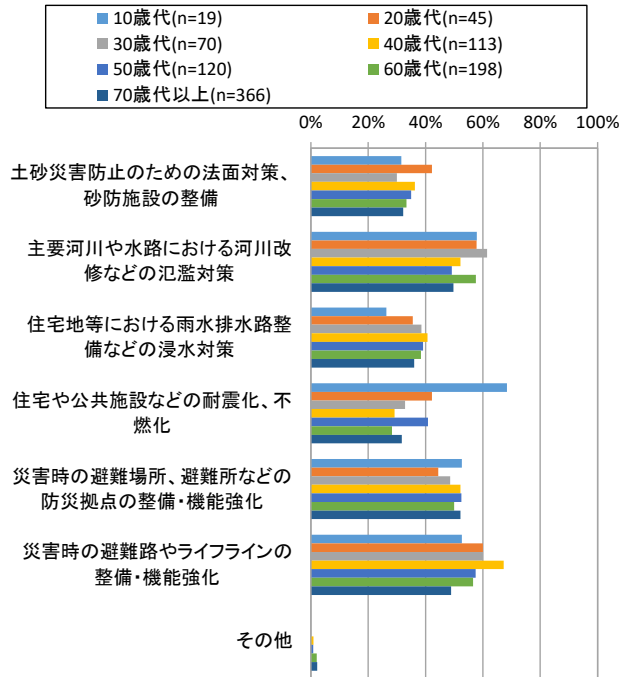
(2) クロス集計

① 年代別

年代別の集計結果をみると、10 歳代では、「住宅や公共施設などの耐震化、不燃化」を重視している傾向がみられた。

また、各年代共通して、「主要河川や水路における河川改修などの氾濫対策」、「災害時の避難場所、避難所などの防災拠点の整備・機能強化」、「災害時の避難路やライフラインの整備・機能強化」を重視している傾向がみられた。

◀問 16 (1) : 年代別の集計結果▶

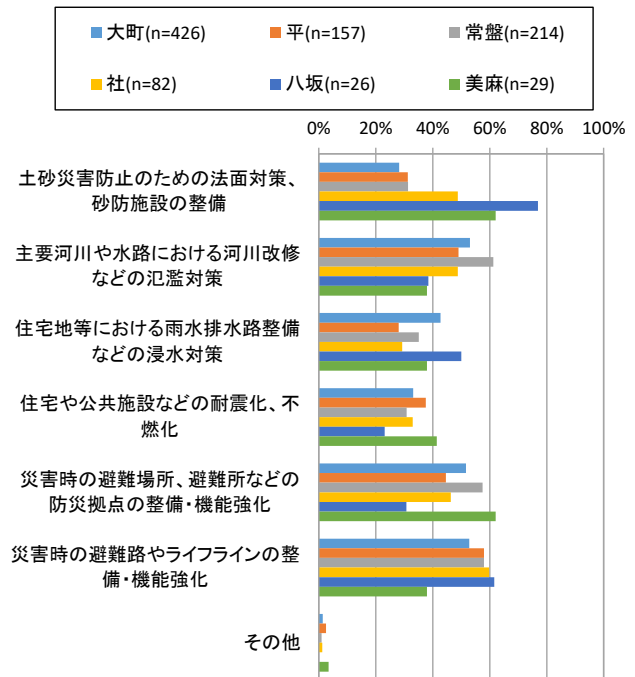


② 地区別

年代別の集計結果をみると、八坂地区、美麻地区では、「土砂災害防止のための法面对策、砂防施設の整備」といった土砂災害対策を重視している傾向がみられた。

また、平地部の地区では、「主要河川や水路における河川改修などの氾濫対策」といった浸水対策を重視している傾向がみられた。

◀問 16 (1) : 地区別の集計結果▶



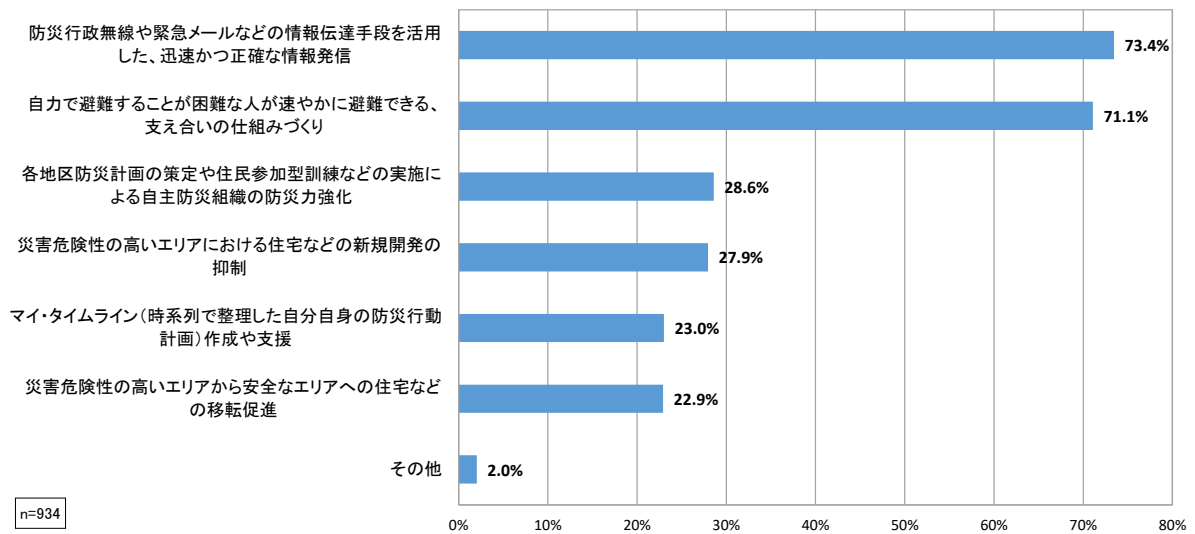
② 防災・減災に向けた「ソフト対策」 [複数回答、3 つまで選択]

(1) 単純集計

防災・減災に向けた「ソフト対策」として重視すべきだと思う取り組みについて聞いたところ、「防災行政無線や緊急メールなどの情報伝達手段を活用した、迅速かつ正確な情報発信」(73.4%)、「自力で避難することが困難な人が速やかに避難できる、支え合いの仕組みづくり」(71.1%)といった取り組みを重視している傾向がみられた。

◀問 16 (2):ソフト対策として、重視すべきだと思う取り組み▶

複数回答
(3つまで選択)



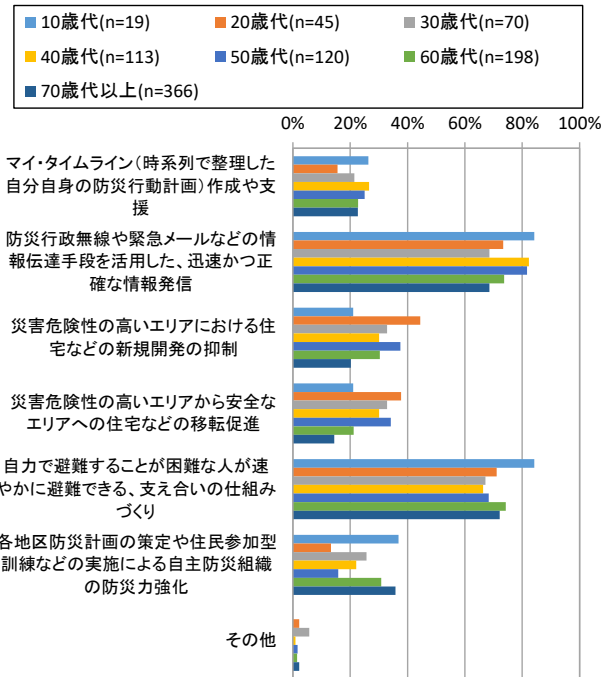
(2) クロス集計

① 年代別

年代別の集計結果をみると、各年代共通して、「防災行政無線や緊急メールなどの情報伝達手段を活用した、迅速かつ正確な情報発信」、「自力で避難することが困難な人が速やかに避難できる、支え合いの仕組みづくり」を重視している傾向がみられた。

また、20歳代では、「災害危険性の高いエリアにおける住宅などの新規開発の抑制」、「災害危険性の高いエリアから安全なエリアへの住宅などの移転促進」を重視している傾向がみられた。

◀問16(2):年代別の集計結果▶

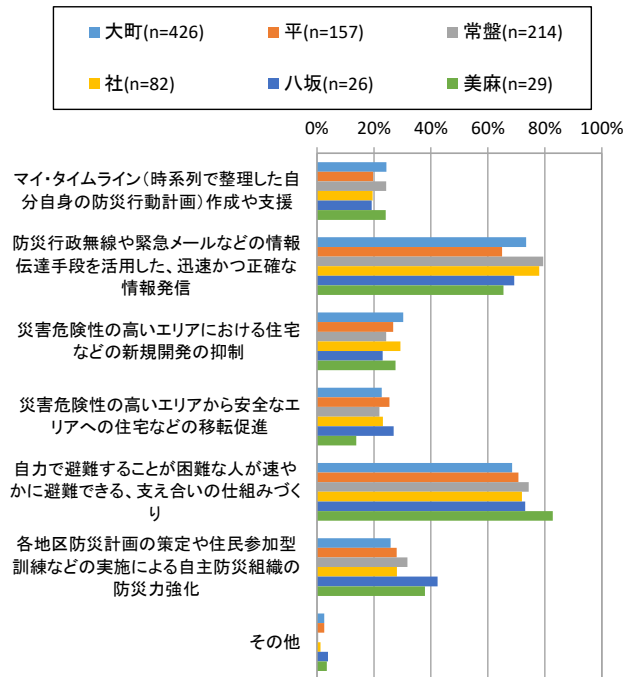


② 地区別

地区別の集計結果をみると、各地区共通して、「防災行政無線や緊急メールなどの情報伝達手段を活用した、迅速かつ正確な情報発信」、「自力で避難することが困難な人が速やかに避難できる、支え合いの仕組みづくり」を重視している傾向がみられた。

また、八坂地区、美麻地区では、「各地区防災計画の策定や住民参加型訓練などの実施による自主防災組織の防災力強化」を重視している傾向がみられた。

◀問16(2):地区別の集計結果▶

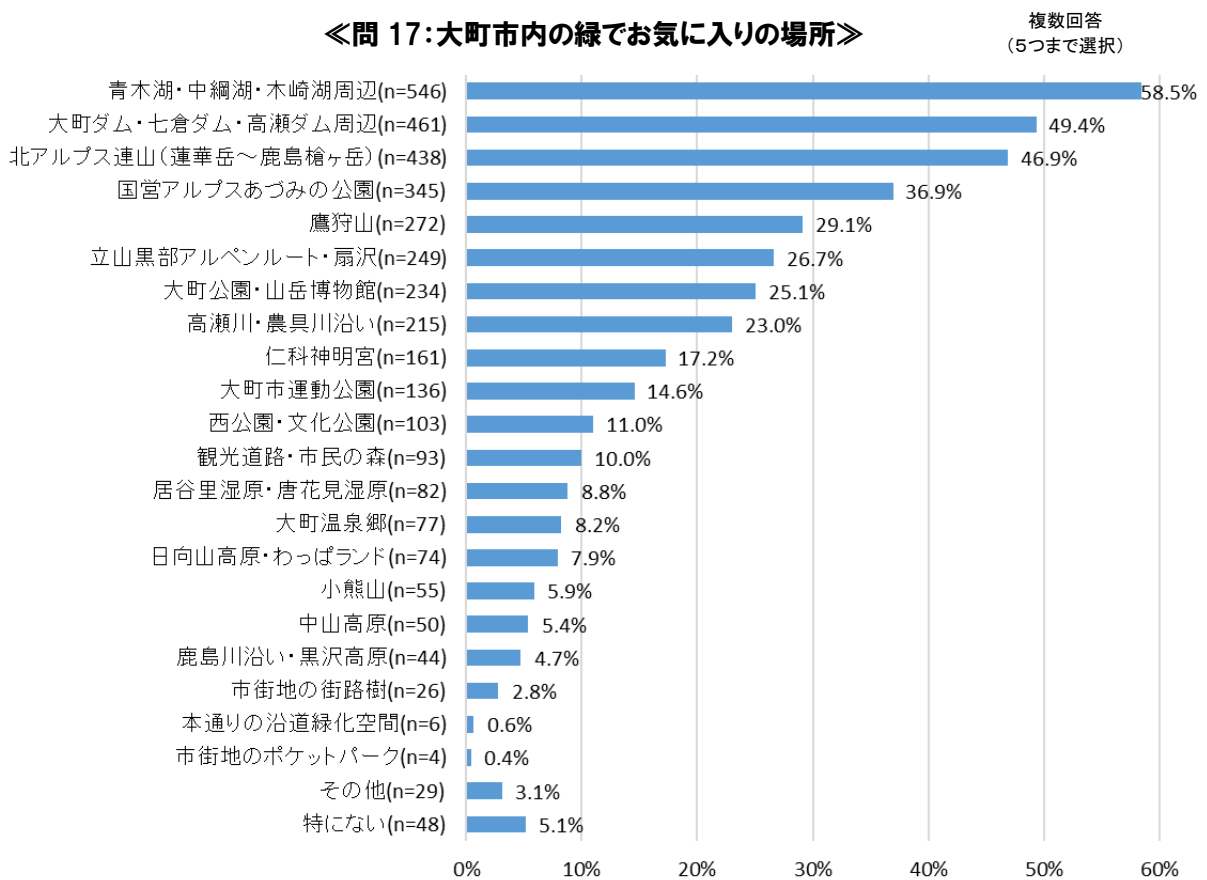


2-7. 大町市の緑の状況について【問 17~20】

問 17	あなたにとって、大町市内の緑でお気に入りの場所がありますか。 [複数回答、5つまで選択]
------	---

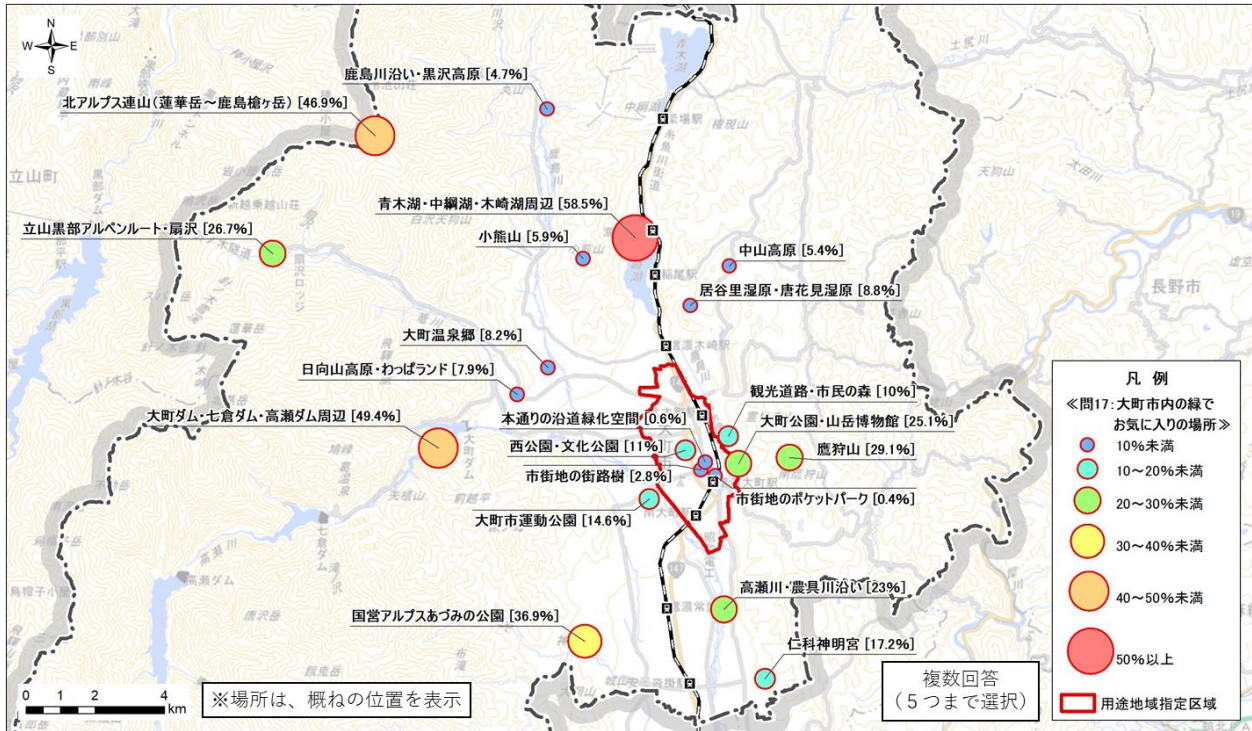
(1) 単純集計

単純集計では、「青木湖・中綱湖・木崎湖周辺」が最も多く、回答者の6割近く（58.5%）が回答した。次いで「大町ダム・七倉ダム・高瀬ダム周辺」（49.4%）、「北アルプス連山」（46.9%）の順に多かった。まちなかの緑に該当する「市街地の街路樹」「本通りの沿道緑化空間」「市街地のポケットパーク」の回答はいずれも少数であった。



単純結果を地図上に整理した結果を次ページの図に示す。回答が多かったのは、郊外部の湖やダム湖、山林等がお気に入りの場所として多く挙げられる傾向がみられた。

＜問 17:単純集計結果の図化＞

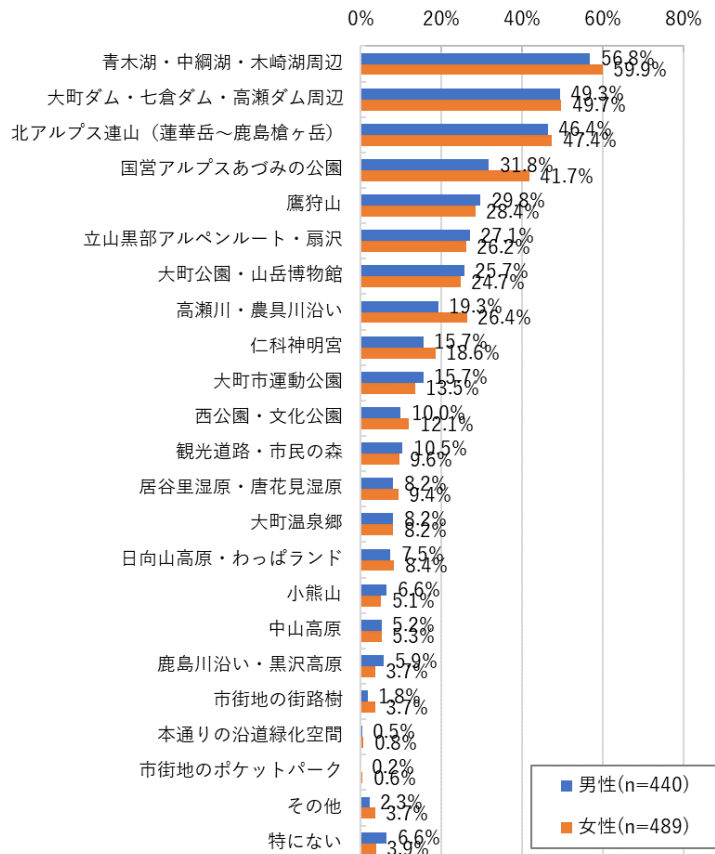


(2) クロス集計

① 性別

性別による集計では、「青木湖・中綱湖・木崎湖周辺」「国営アルプスあづみの公園」「高瀬川・農具川沿い」などで女性の回答が多く、「鷹狩山」「立山黒部アルペンルート・扇沢」「大町公園・山岳博物館」などで男性の回答が多い傾向がみられた。

＜問 17:性別の集計結果＞

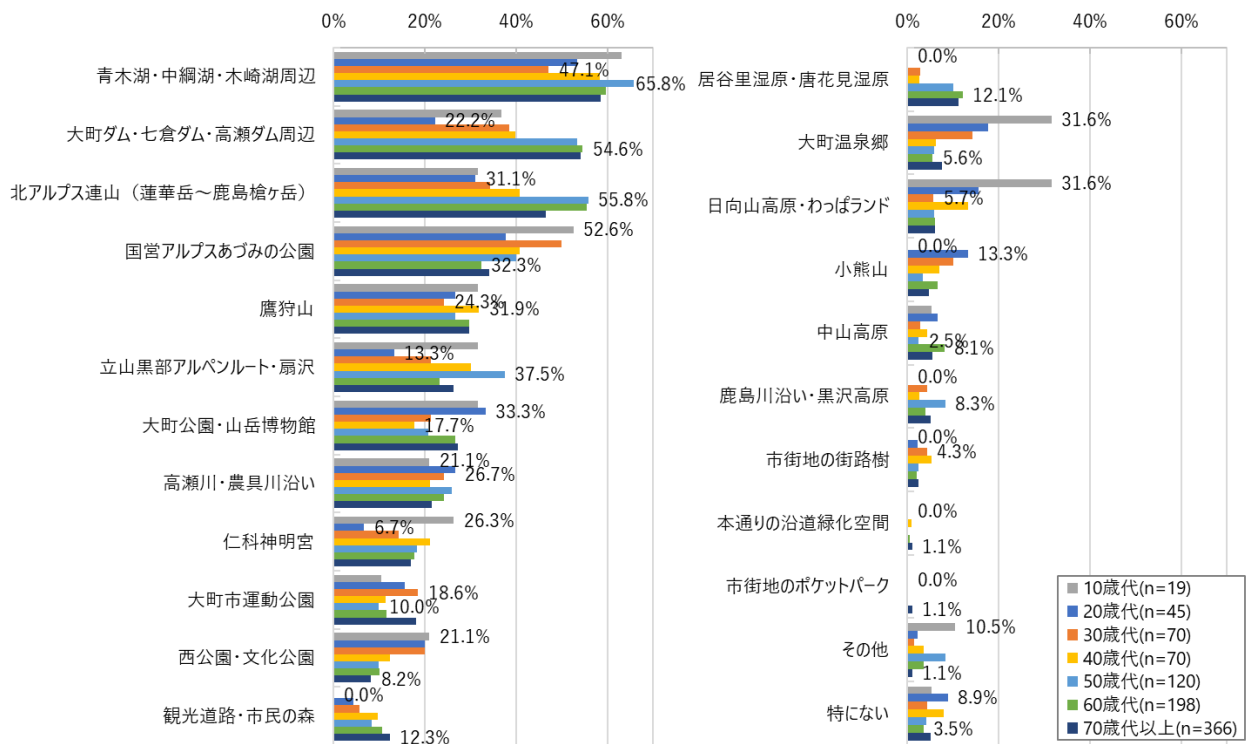


② 年代別

年代別の集計では、「青木湖・中綱湖・木崎湖周辺」ではすべての年代で回答が多かった。「大町ダム・七倉ダム・高瀬ダム周辺」「北アルプス連山」は高い年代ほど回答が多く、「大町公園・山岳博物館」は若い年代ほど回答が多い傾向がみられた。

2. 調査の結果:大町市の緑の状況について【問 17~20】

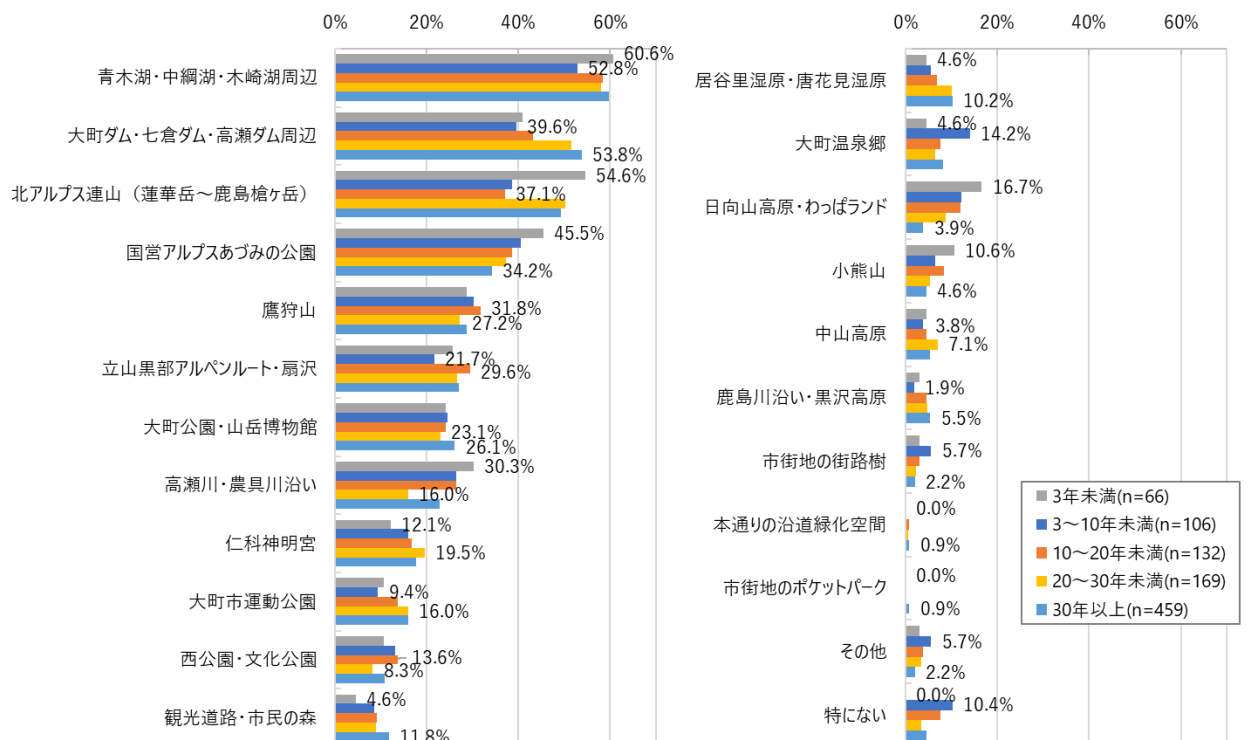
＜問 17:年代の集計結果＞



③ 居住年数別

居住年数別の集計では、「大町ダム・七倉ダム・高瀬ダム周辺」「仁科神明宮」「居谷里湿原・唐花見湿原」は居住年数が長い人ほど回答が多く、「国営アルプスあづみの公園」「日向山高原・わっぱらんど」は年数が短い人ほど回答が多い傾向がみられた。

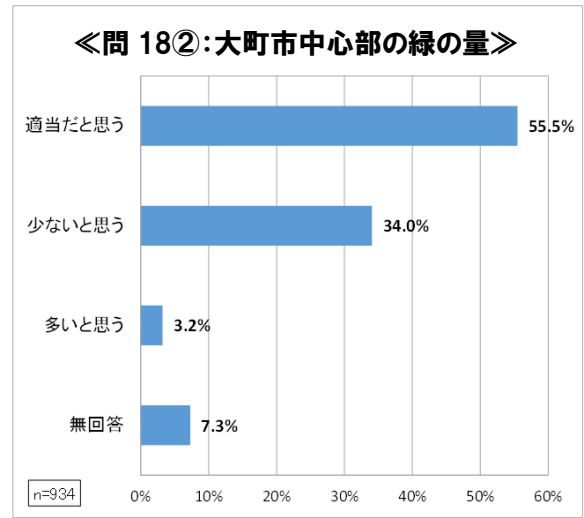
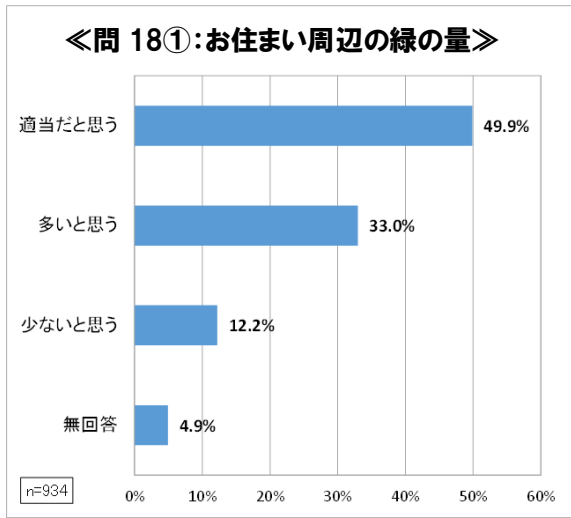
＜問 17:居住年数別の集計結果＞



問 18 あなたは、大町市の現在の緑について、どのように思いますか。

(1) 単純集計

大町市の緑の量について、[住まいの周辺] と [大町市中心部] について聞いたところ、全体ではいずれも「適当だと思う」の回答が半数程度で最も多かった。次いで多かったのは、[住まいの周辺] では「多いと思う」(33.0%)、[大町市中心部] では「少ないと思う」(34.0%)であった。



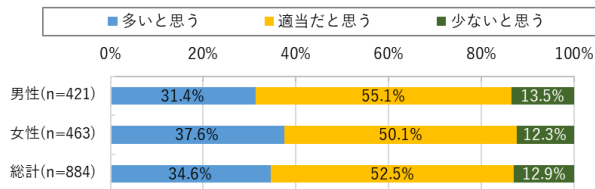
(2) クロス集計

① 性別

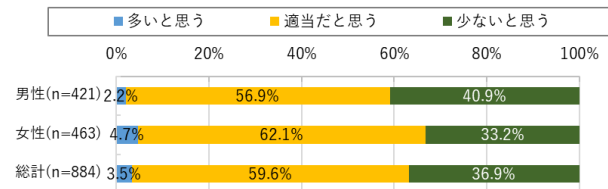
性別の集計では、「住まいの周辺」「大町市中心部」とも、「多いと思う」は女性でやや多い傾向がみられた。

《問 18:性別の集計結果》

[住まいの周辺]



[大町市中心部]



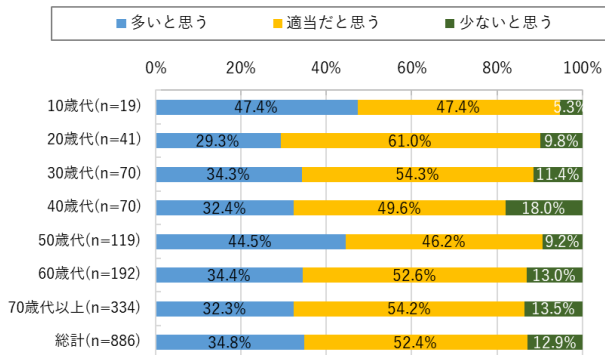
② 年代

年代別の集計では「住まいの周辺」は10歳代、50歳代で「多いと思う」が比較的多い傾向がみられた。

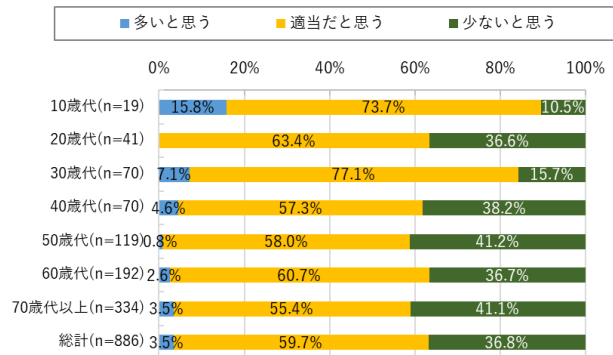
「大町市中心部」は「多いと思う」が10歳代、30歳代、40歳代で比較的多い傾向がみられた。

◀問 18:年代別の集計結果▶

[住まいの周辺]



[大町市中心部]

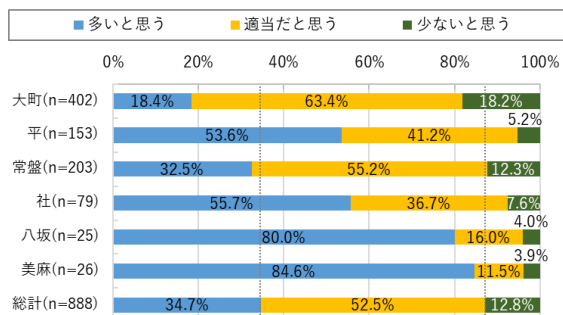


③ 地区別

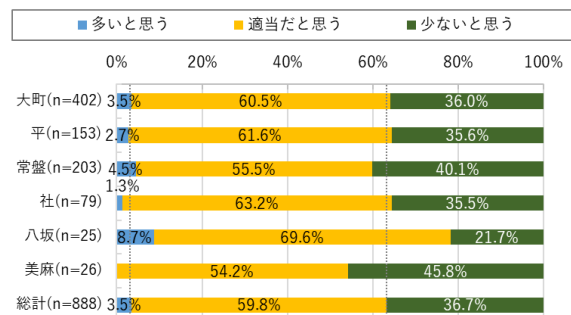
地区別の集計では、「住まいの周辺」は「多いと思う」が八坂地区・美麻地区で多く、「大町市中心部」は「少ないと思う」が常盤地区、美麻地区で比較的多い傾向がみられた。

◀問 18:地区別の集計結果▶

[住まいの周辺]



[大町市中心部]

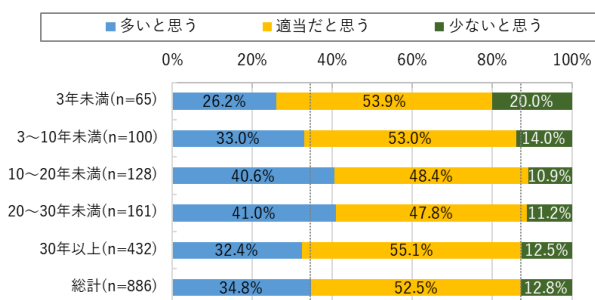


④ 居住年数

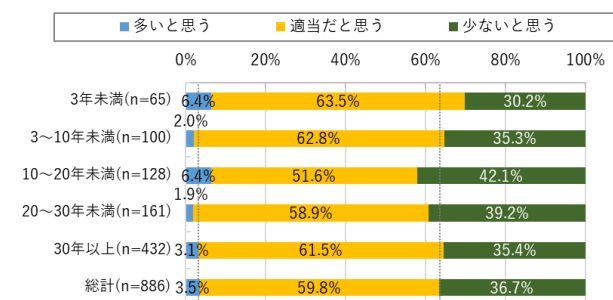
居住年数別の集計では、「住まいの周辺」は10~30年で「多いと思う」が比較的多く、「大町市中心部」は「適当だと思う」が居住年数の短い人で比較的多い傾向がみられた。

◀問 18:居住年数別の集計結果▶

[住まいの周辺]



[大町市中心部]



問 19

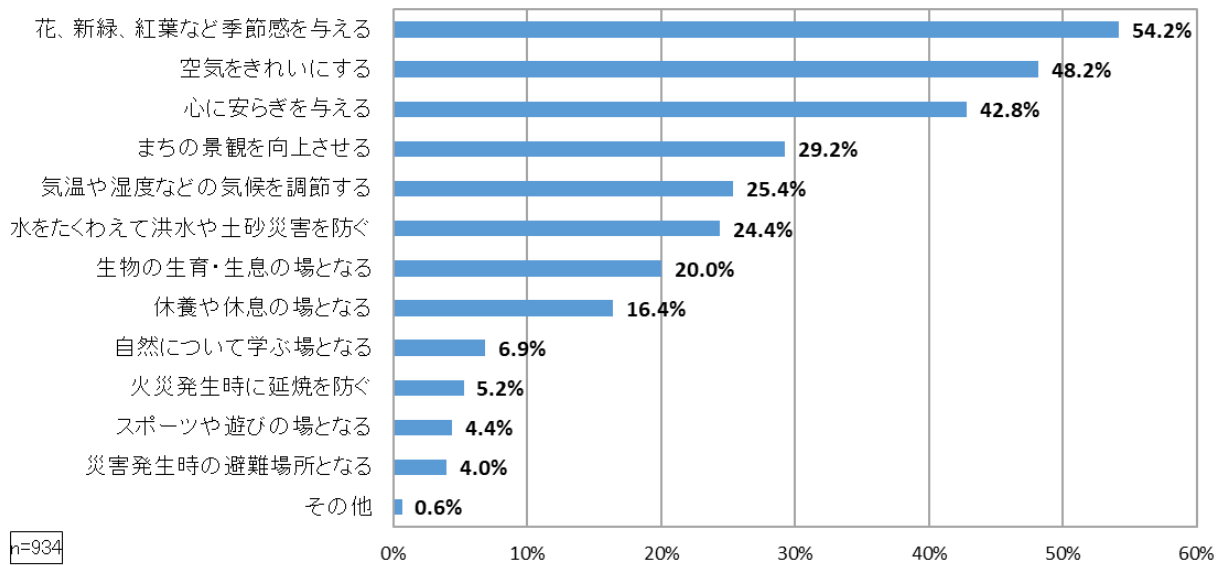
緑には様々な役割と機能があります。あなたが特に重要と考える役割や機能はどのようなものですか。[複数回答、3つまで選択]

(1) 単純集計

全体集計では、「花、新緑、紅葉など季節感を与える」が最も多く、半数以上の54.2%が回答した。次いで、「空気をきれいにする」(48.2%)、「心に安らぎを与える」(42.8%)の順に多かった。緑の持つ機能としては、保健・休養及び環境改善の機能が重視されている傾向がみられた。

〈問 19:緑の役割や機能として、特に重要だと思うこと〉

複数回答
(3つまで選択)

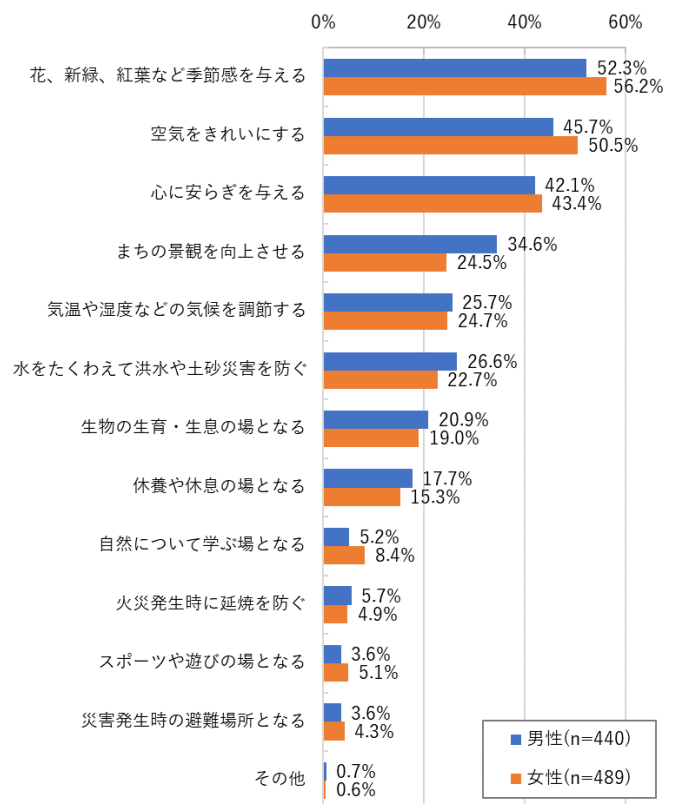


(2) クロス集計

① 性別

性別の集計では、全体での上位3項目「花、新緑、紅葉など季節感を与える」「空気をきれいにする」「心に安らぎを与える」は女性の回答が多く、「まちの景観を向上させる」「気温や湿度などの気候を調節する」「水をたくわえて洪水や土砂災害を防ぐ」は男性の回答が多い傾向がみられた。

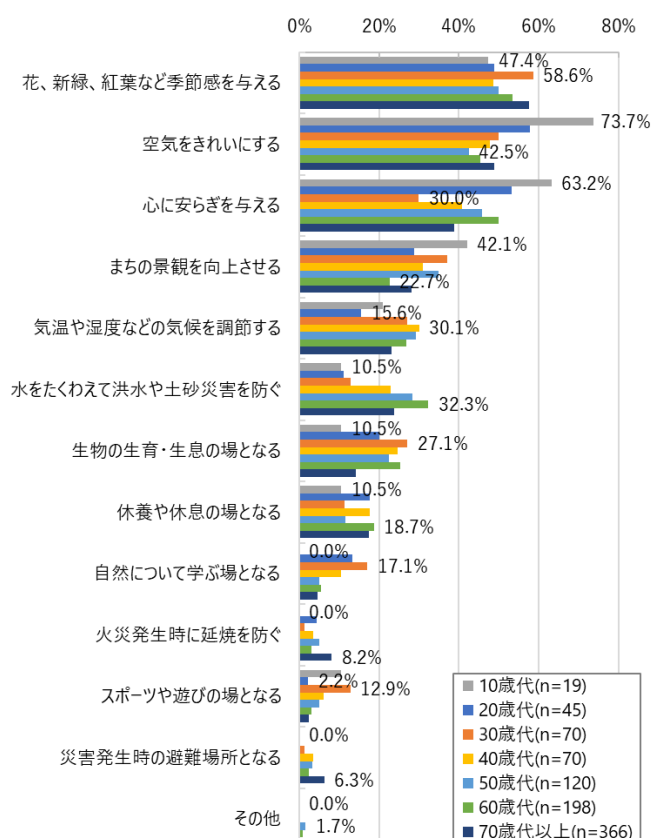
◀問 19:性別の集計結果▶



② 年代別

年代別では、「花、新緑、紅葉など季節感を与える」は年代が上がるほど回答が多く、「空気をきれいにする」は若い年代ほど回答が多い傾向がみられた。

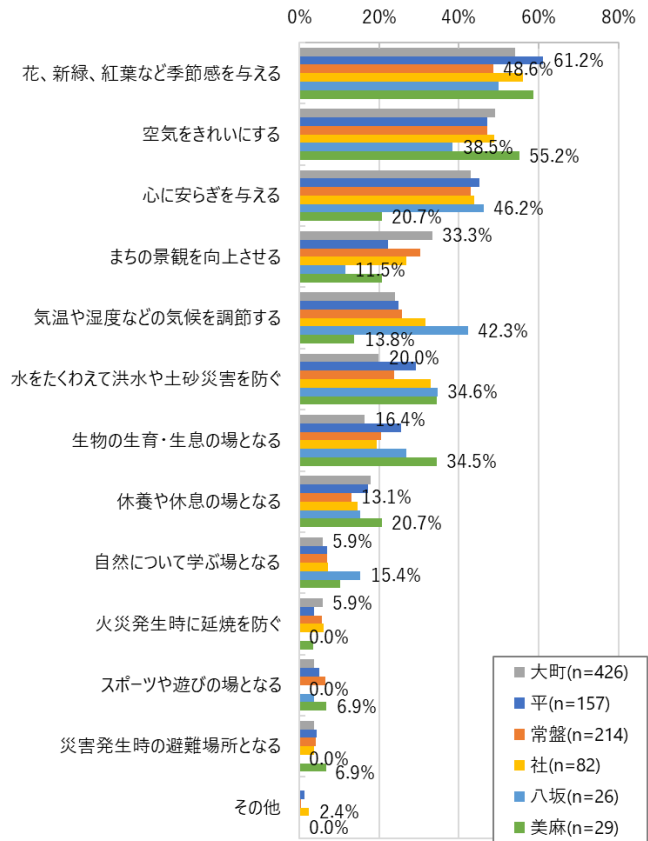
◀問 19:年代別の集計結果▶



③ 地区別

地区別の集計では、「水をたくわえて洪水や土砂災害を防ぐ」が社地区・八坂地区・美麻地区の郊外部で比較的多い傾向がみられた。

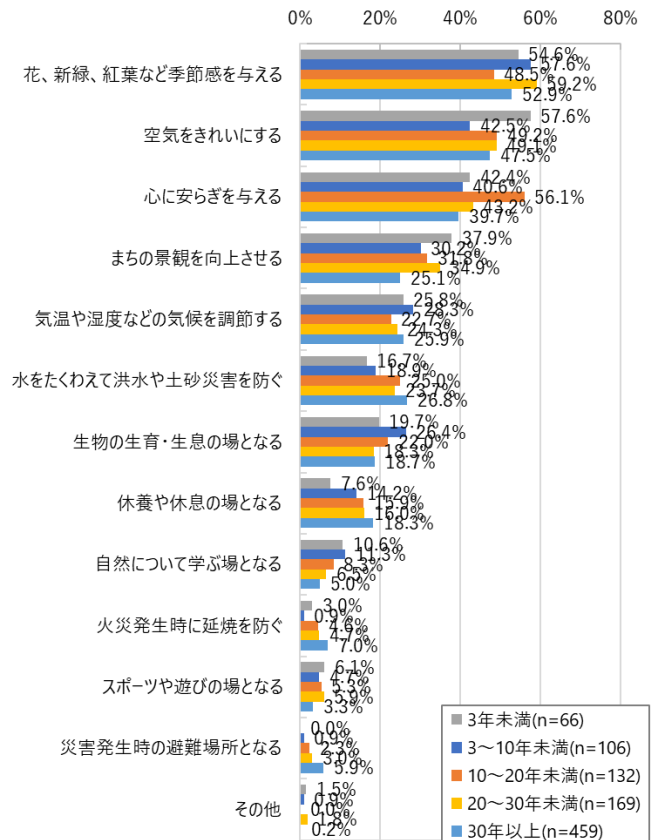
《問 19:地区別の集計結果》



④ 居住年数別

居住年数別の集計では、「水をたくわえて洪水や土砂災害を防ぐ」が居住年数が長いほど多く、「生物の生息・生育の場となる」「自然について学ぶ場となる」は短いほど比較的多い傾向がみられた。

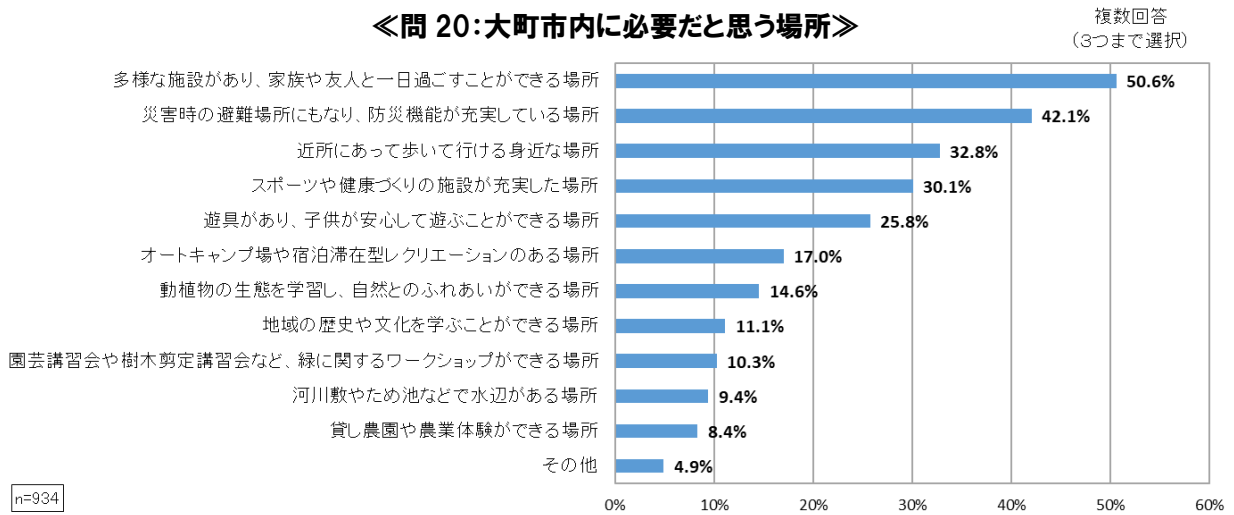
《問 19:居住年数別の集計結果》



問 20	あなたは、大町市内にどのような場所が必要だと思いますか。 [複数回答、3つまで選択]
------	---

(1) 単純集計

全体集計では、「多様な施設があり、家族や友人と一日過ごすことができる場所」が最も多く、約半数の 50.6%が回答した。次いで「災害時の避難場所にもなり、防災機能が充実している場所」(42.1%)、「近所にあって歩いて行ける身近な場所」(32.8%)の順に多かった。

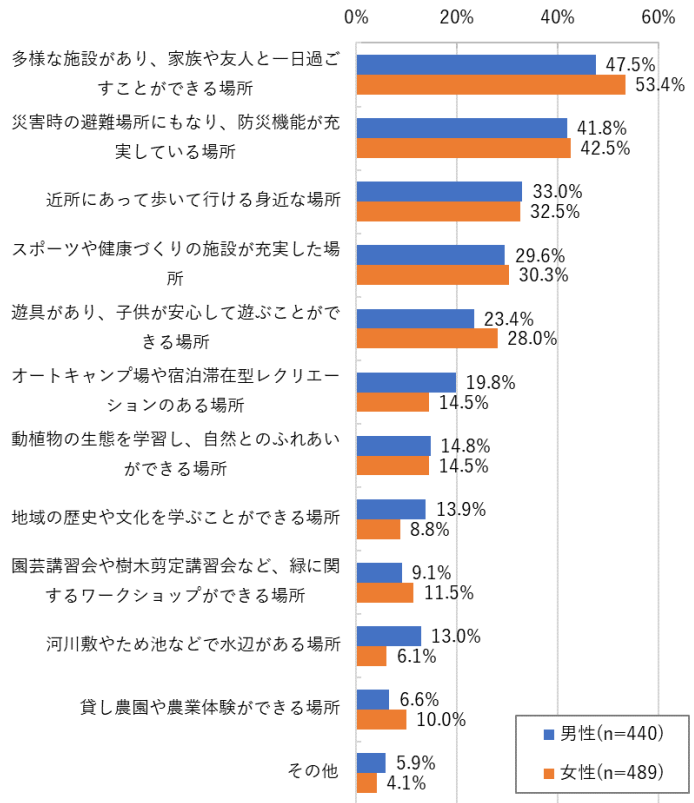


(2) クロス集計

① 性別

性別の集計では、「多様な施設があり、家族や友人と一日過ごすことができる場所」「遊具があり、子供が安心して遊ぶことができる場所」「園芸講習会や樹木剪定講習会など、緑に関するワークショップができる場所」は女性の回答が多く、「オートキャンプ場や宿泊滞在型レクリエーション施設のある場所」「河川敷やため池などで水辺がある場所」は男性の回答が多い傾向がみられた。

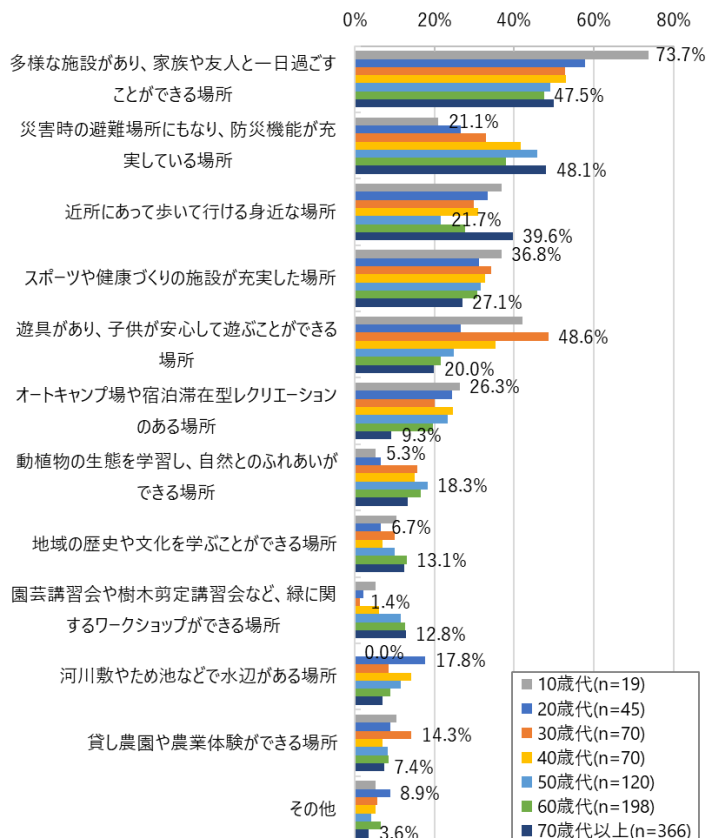
《問 20:性別の集計結果》



② 年代別

年代別では、「災害時の避難場所にもなり、防災機能が充実している場所」は年代が上がるほど回答が多く、「多様な施設があり、家族や友人と一日過ごすことができる場所」は若い年代で回答が多い傾向がみられた。

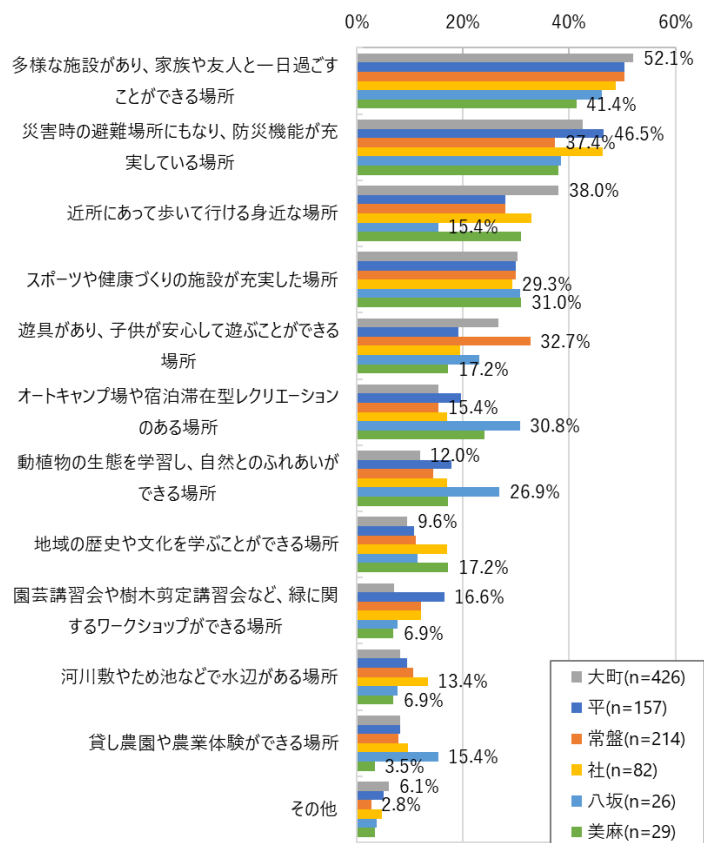
《問 20:年代別の集計結果》



③ 地区別

地区別の集計では、「遊具があり、子供が安心して遊ぶことができる場所」は大町地区・常盤地区で比較的多く、「オートキャンプ場や宿泊滞在型レクリエーション施設」「動植物の生態を学習し、自然とのふれあいができる場所」は八坂地区で比較的多い傾向がみられた。

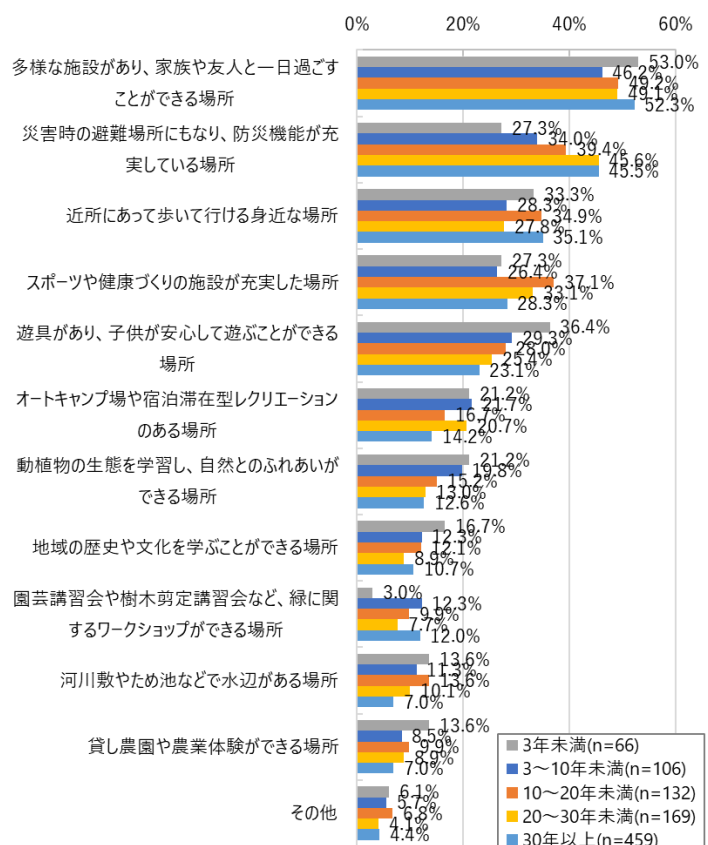
◀問 20:地区別の集計結果▶



④ 居住年数別

居住年数別の集計では、「災害時の避難場所にもなり、防災機能が充実している場所」は年数が長いほど回答が多く、「遊具があり、子供が安心して遊ぶことができる場所」は年数が短いほど回答が多い傾向がみられた。

◀問 20:居住年数別の集計結果▶



2-8. 緑を守り育てる活動や取り組みについて【問 21~22】

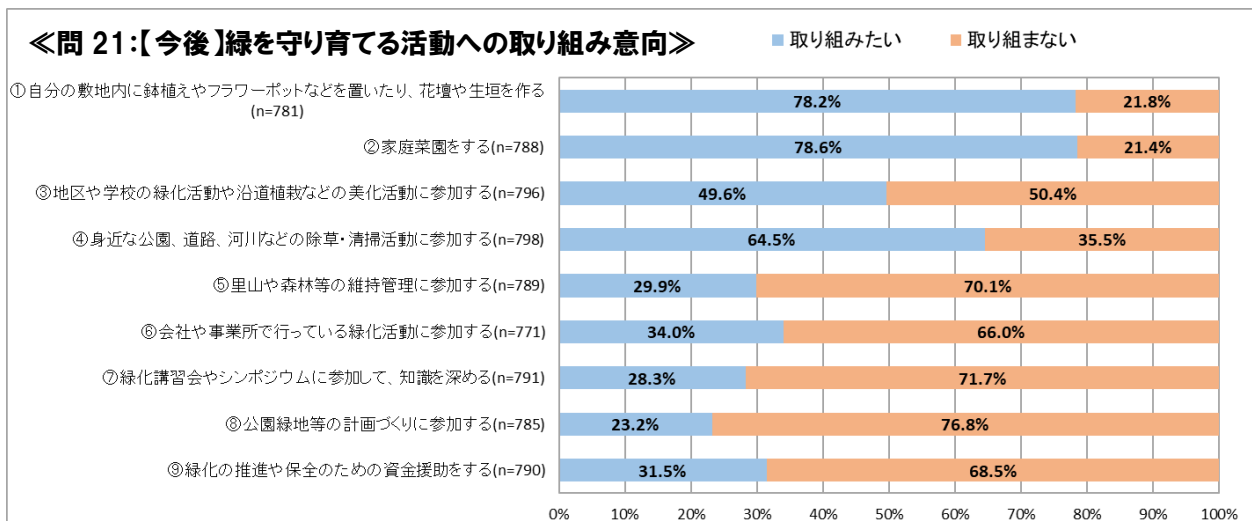
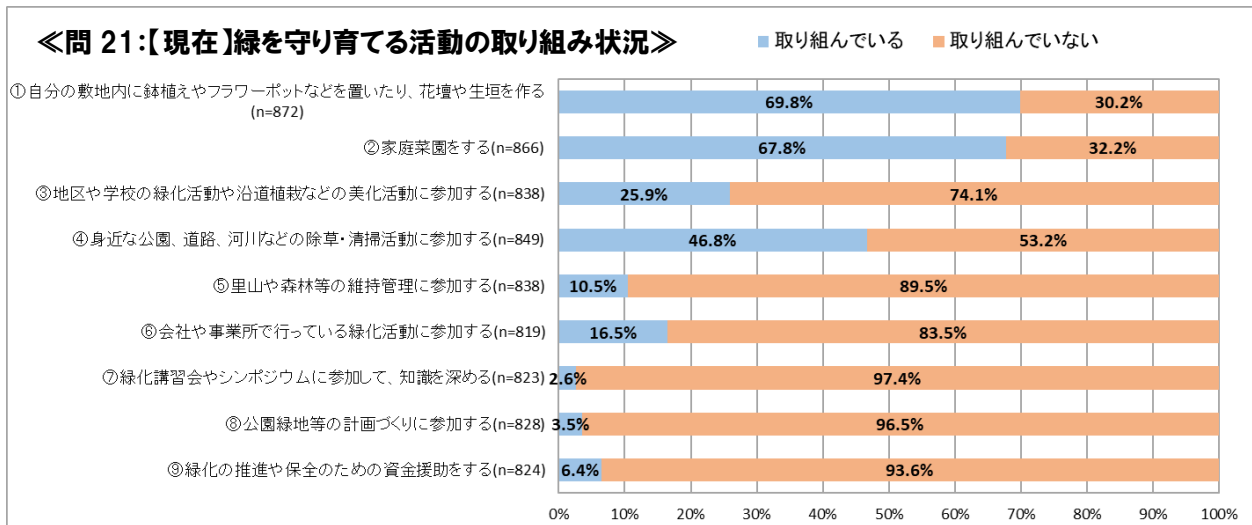
問 21	あなたは、お住まいの地域やその周辺で緑を守り育てる活動に、取り組んでいますか。また、今後取り組んでみたいと考えていることはありますか。
------	---

(1) 単純集計

この設問では、現在取り組んでいることと、今後取り組みたいことのそれぞれについて聞いた。

現在の取り組みでは、「自分の敷地内に鉢植えやフラワーポットなどを置いたり、花壇や生垣を作る」で「取り組んでいる」が最も多く、回答者の7割近く（69.8%）であった。「取り組んでいる」が多かったのは、「家庭菜園をする」（67.8%）、「身近な公園、道路、河川などの除草・清掃活動に参加する」（46.8%）などであった。

今後について、「取り組みたい」が最も多かったのは「家庭菜園をする」で約8割の78.6%が回答した。次いで「自分の敷地内に鉢植えやフラワーポットなどを置いたり、花壇や生垣を作る」（78.2%）、「身近な公園、道路、河川などの除草・清掃活動に参加する」（64.5%）の順に多かった。

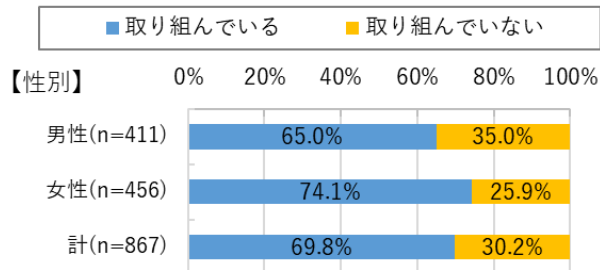


(2) クロス集計

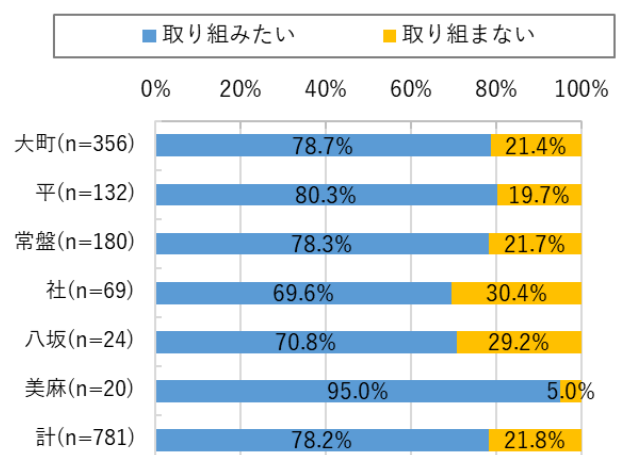
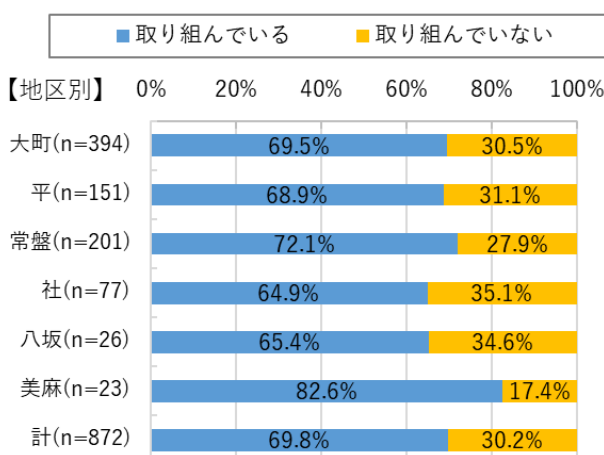
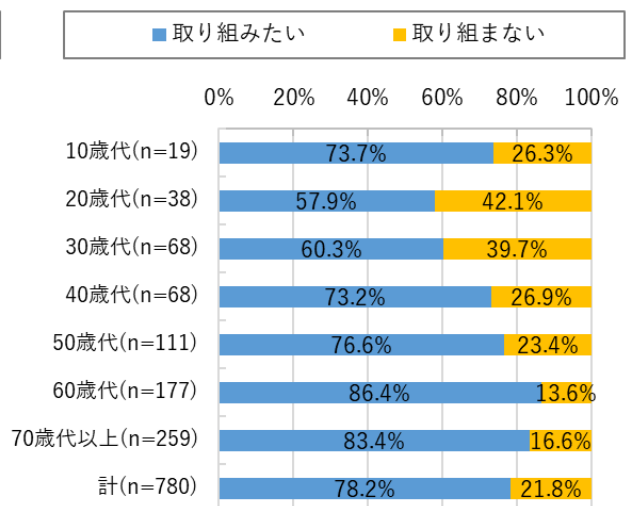
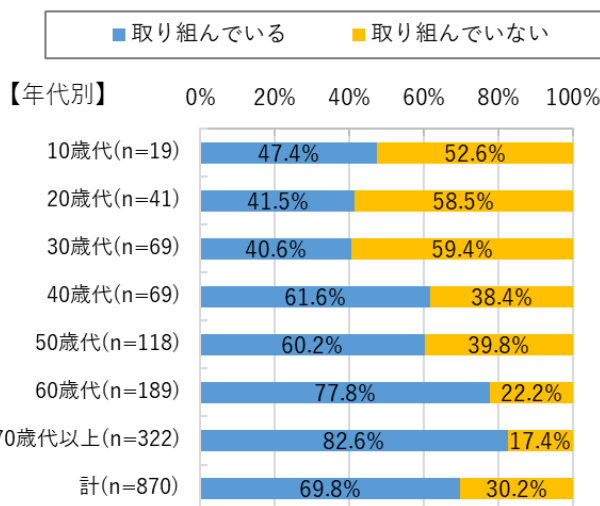
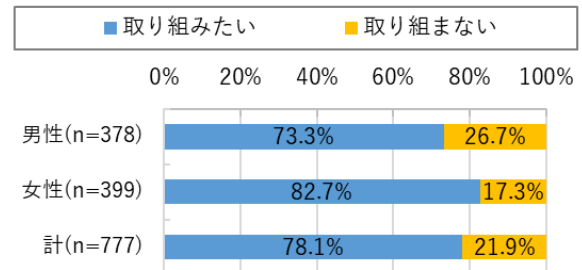
① 自分の敷地内に鉢植えやフラワーポットなどを置いたり、花壇や生垣を作る

「取り組んでいる」は、性別の集計では女性で、年代別では高い年代ほど多い傾向がみられた。

[現在]

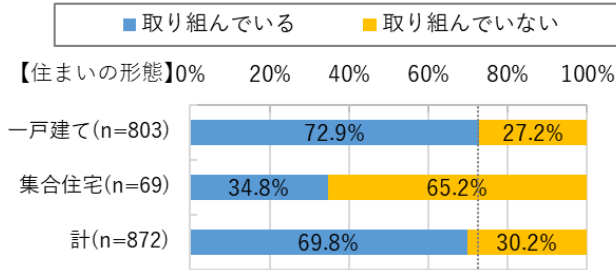


[今後]

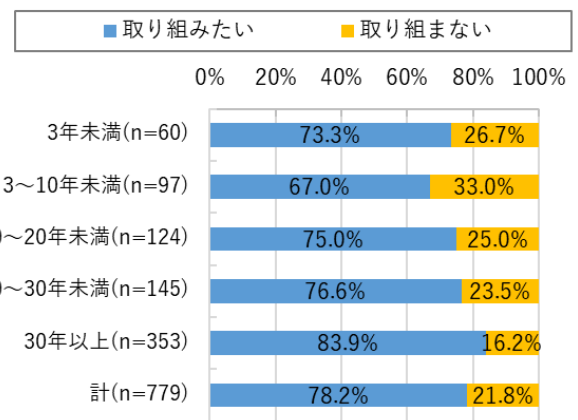
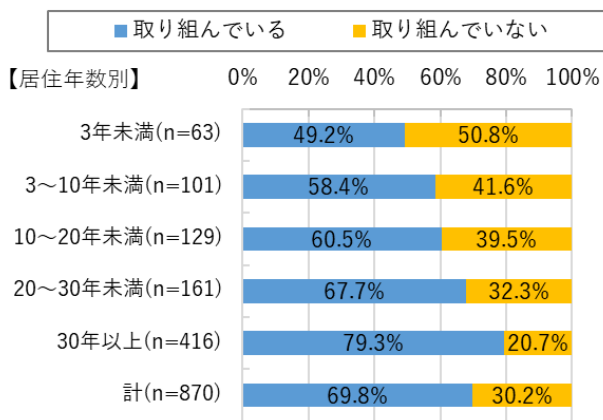
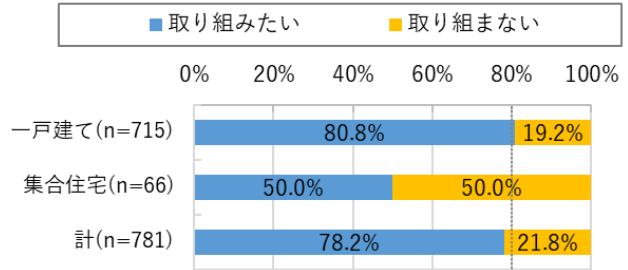


住まいの形態別では「取り組んでいる」は一戸建てで多くなっているが、今後については集合住宅で「取り組みたい」が多くなっている。

[現在]



[今後]



② 家庭菜園をする

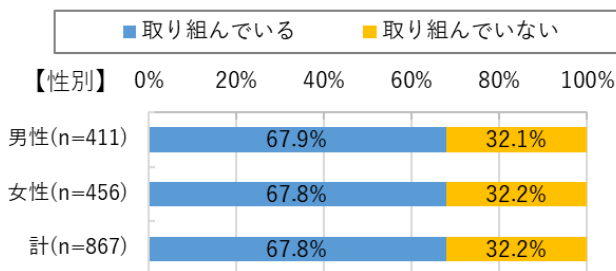
性別では、現在はほぼ同程度であった。今後については、女性で「取り組みたい」がやや多くなっている。

年代別では、年代が高いほど「取り組んでいる」が多くなっている。

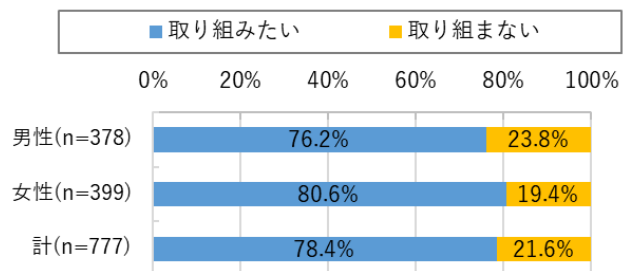
住まいの形態別では、①と同様に集合住宅で今後「取り組みたい」が多くなっている。

居住年数別では、年数が多いほど「取り組んでいる」が多くなっている。

[現在]

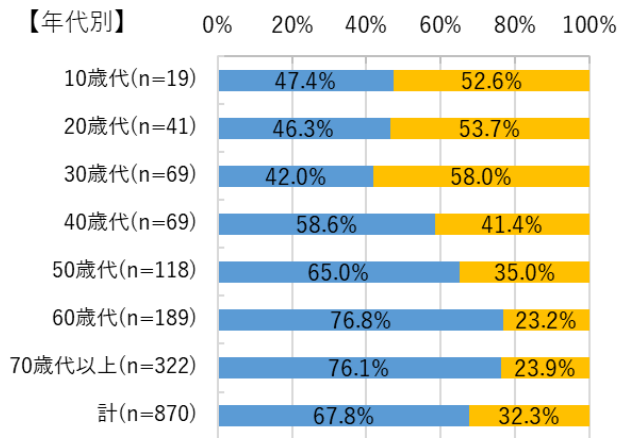


[今後]

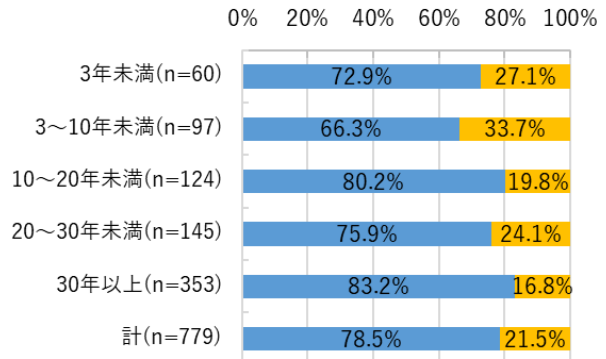
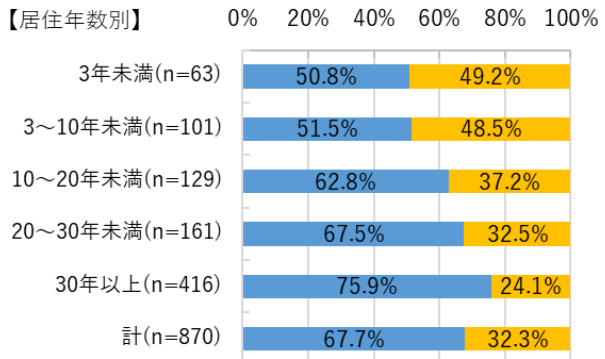
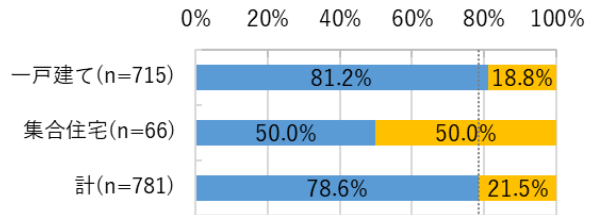
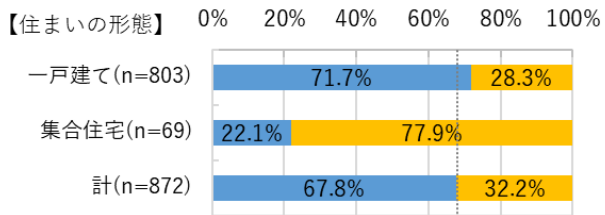
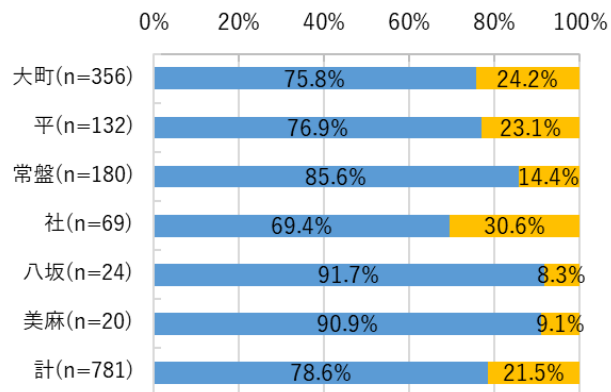
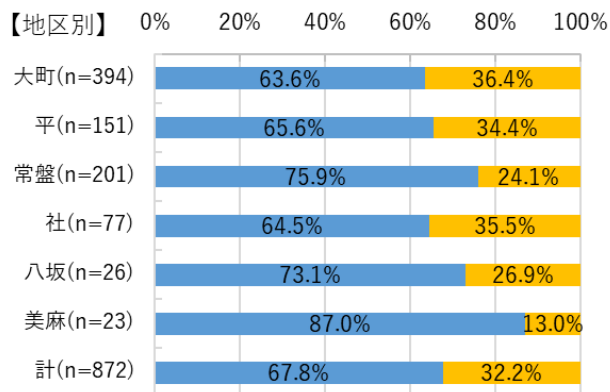
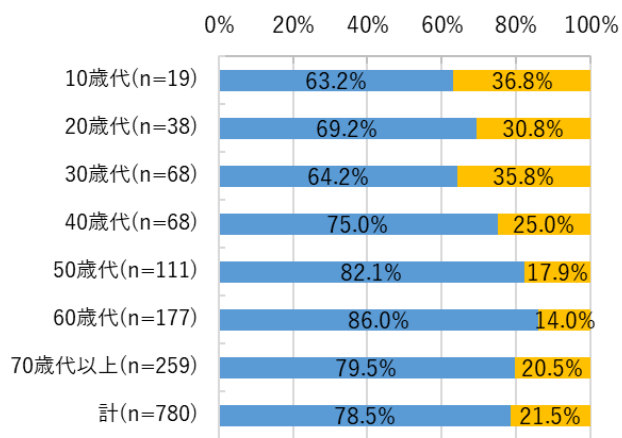


2. 調査の結果: 緑を守り育てる活動や取り組みについて【問 21~22】

[現在]



[今後]



③ 地区や学校の緑化活動や沿道植栽などの美化活動に参加する

性別では、今後について女性で「取り組みたい」が男性よりもやや多くなっている。

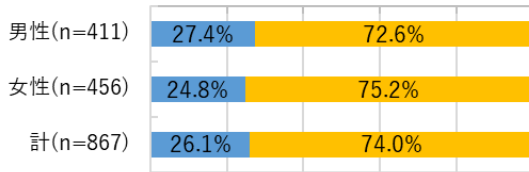
年代別では、今後について若い世代を中心に「取り組みたい」が多くなっている。

地区別では、現在について八坂地区・美麻地区で「取り組んでいる」が比較的多い傾向がみられた。

[現在]



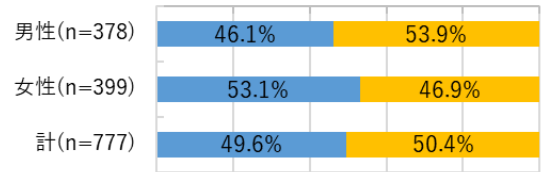
【性別】 0% 20% 40% 60% 80% 100%



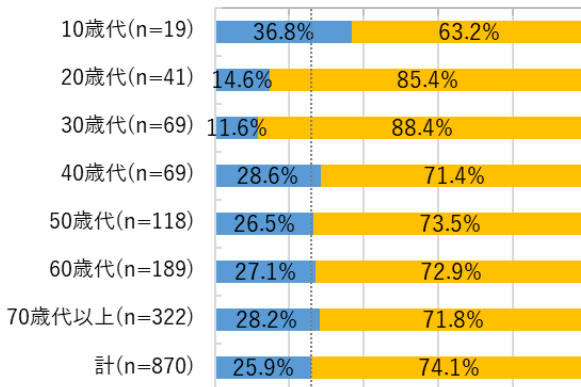
[今後]



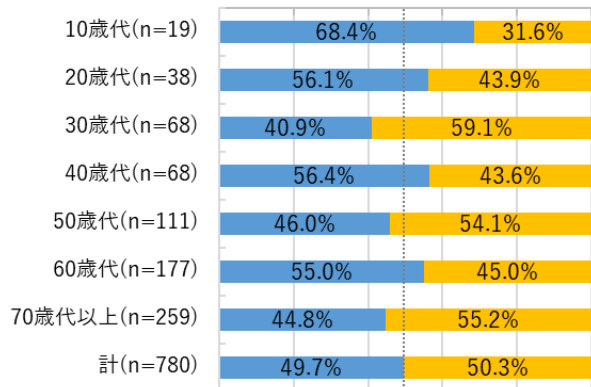
0% 20% 40% 60% 80% 100%



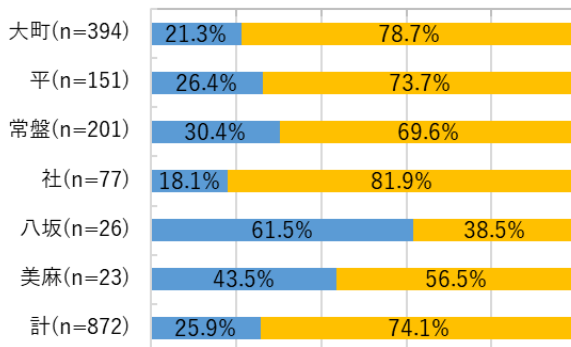
【年代別】 0% 20% 40% 60% 80% 100%



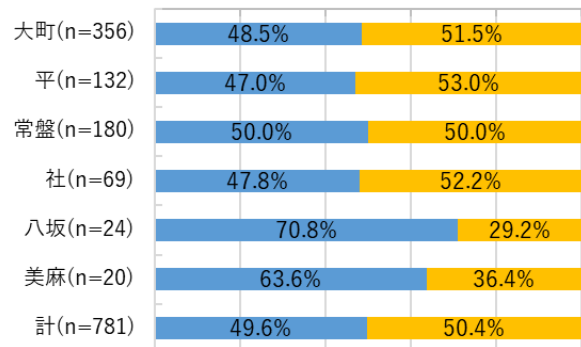
0% 20% 40% 60% 80% 100%



【地区別】 0% 20% 40% 60% 80% 100%

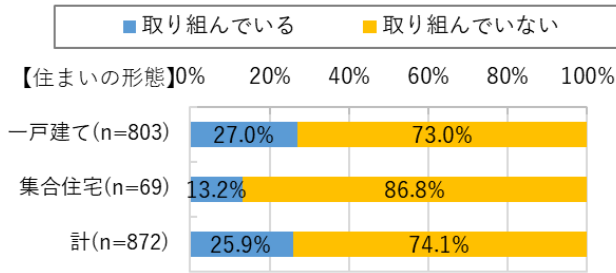


0% 20% 40% 60% 80% 100%

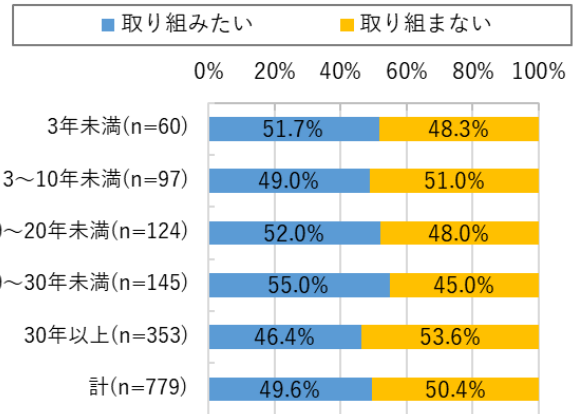
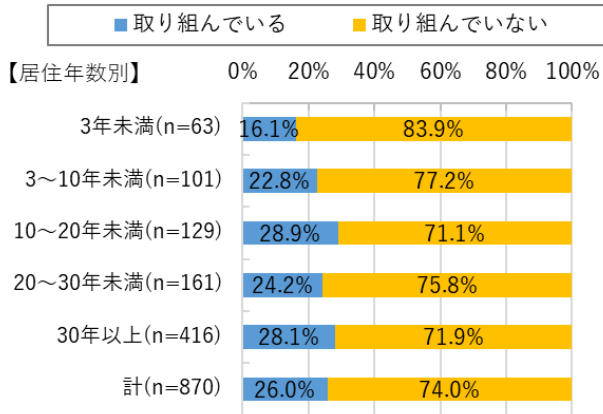
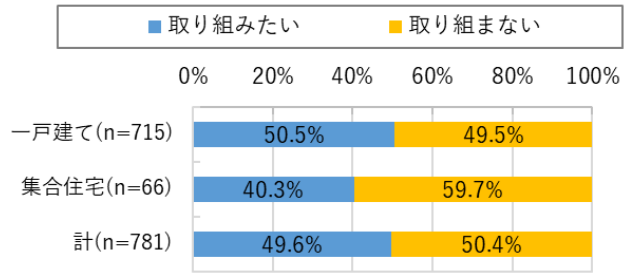


2. 調査の結果: 緑を守り育てる活動や取り組みについて【問 21~22】

[現在]



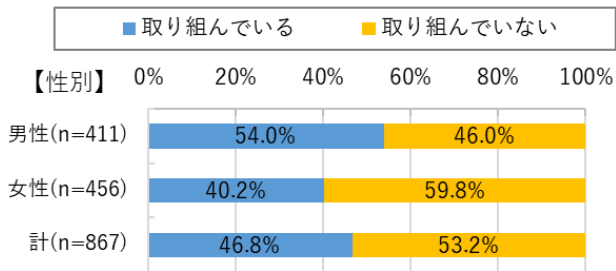
[今後]



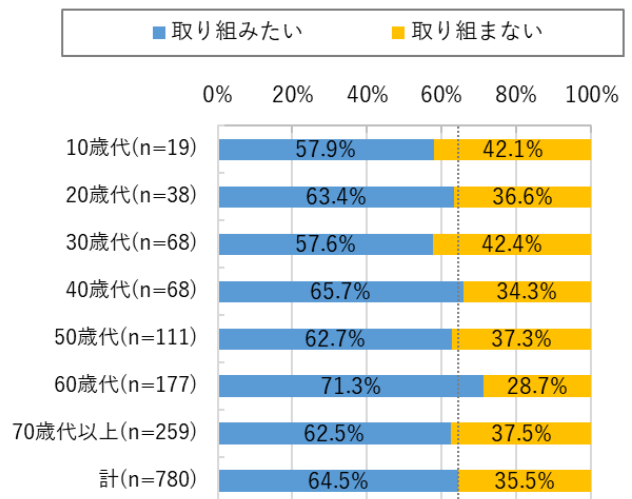
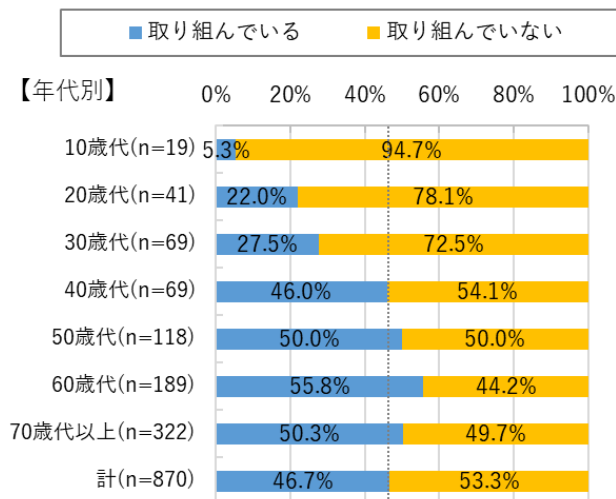
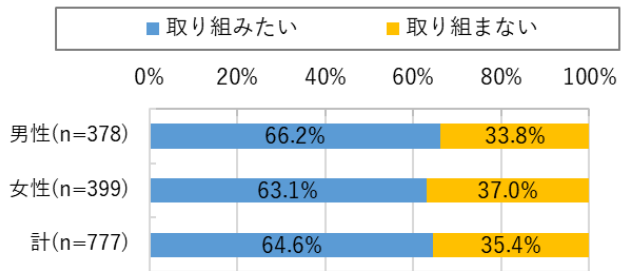
④ 身近な公園、道路、河川などの除草・清掃活動に参加する

年代別では、今後について10~30歳代で「取り組みたい」が多くなっている。

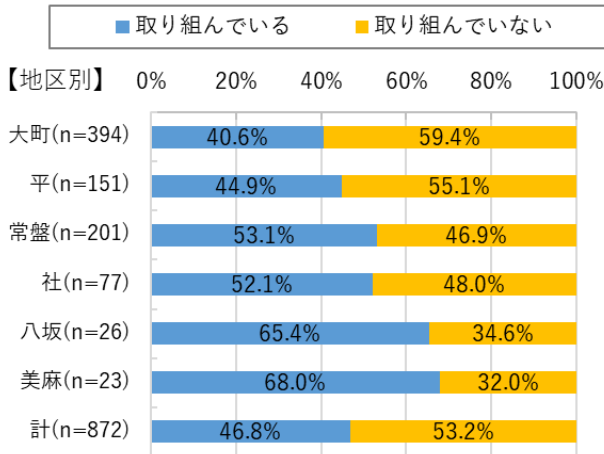
[現在]



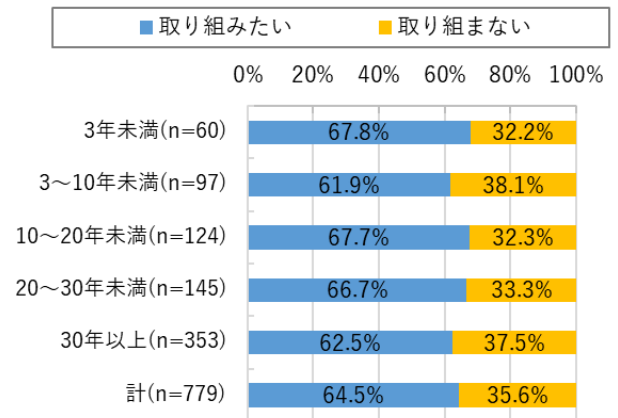
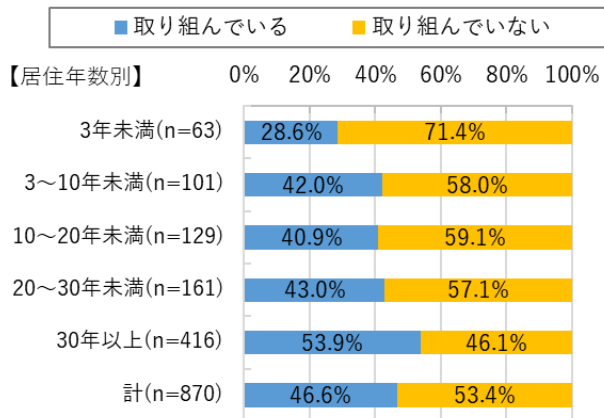
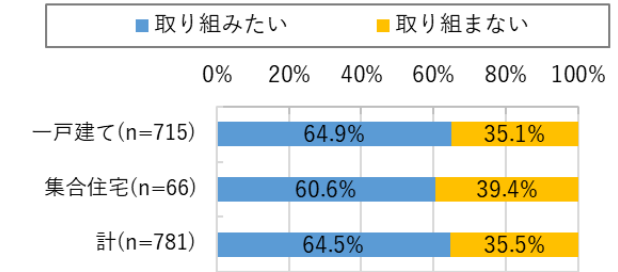
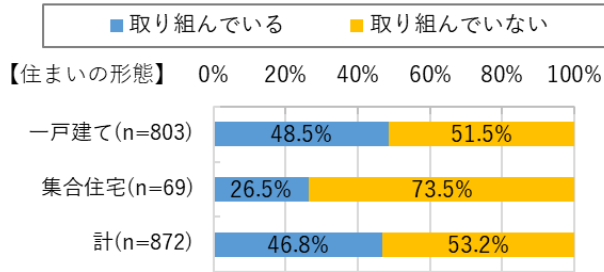
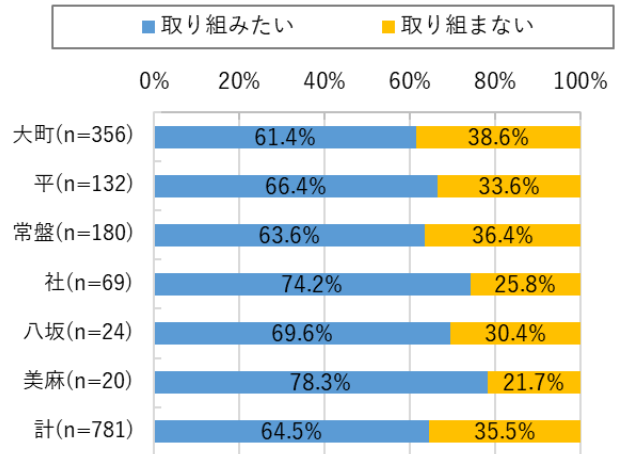
[今後]



[現在]



[今後]

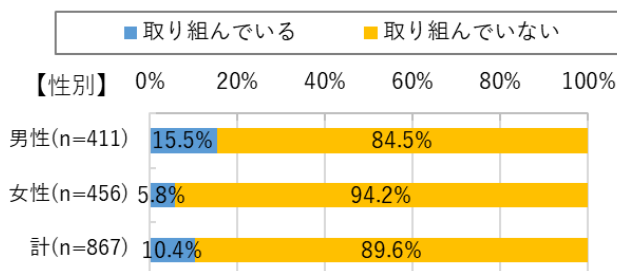


⑤ 里山や森林等の維持管理に参加する

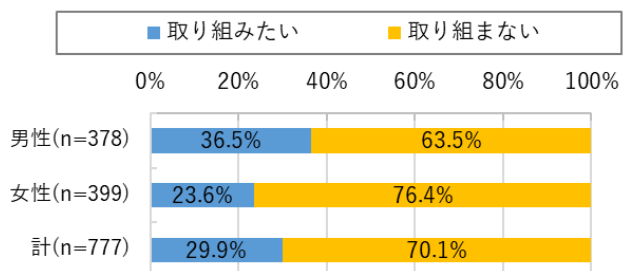
年代別では、今後について10～40歳代で「取り組みたい」が多くなっている。

地区別では、現在について八坂地区で「取り組んでいる」が比較的多く、今後について美麻地区で「取り組みたい」が比較的多い傾向がみられた。

[現在]

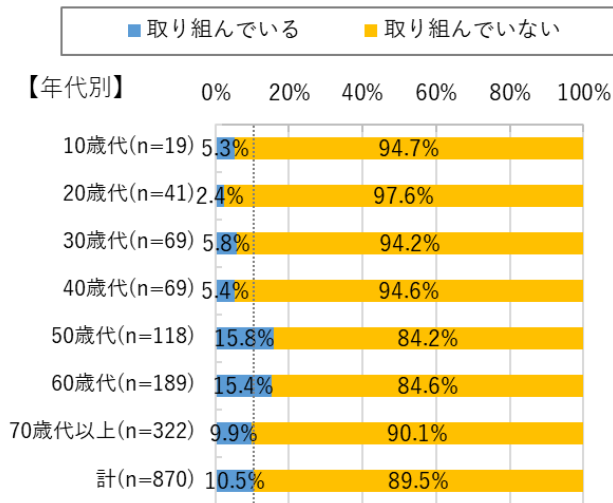


[今後]

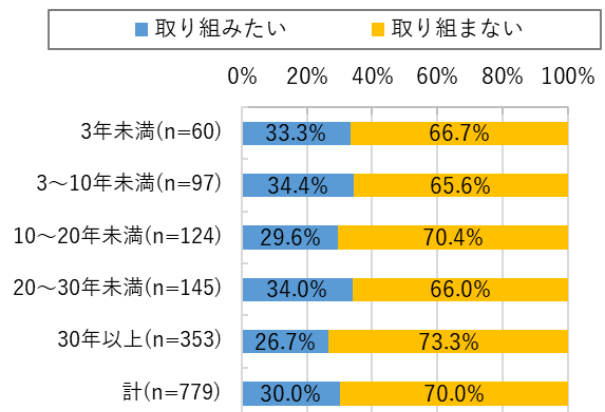
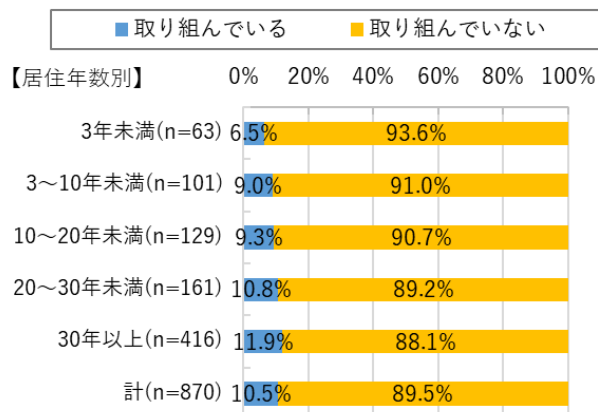
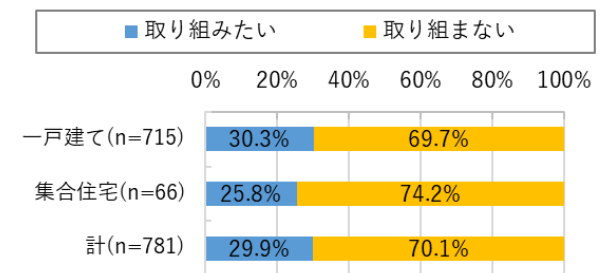
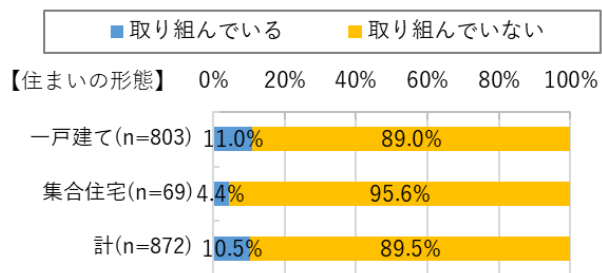
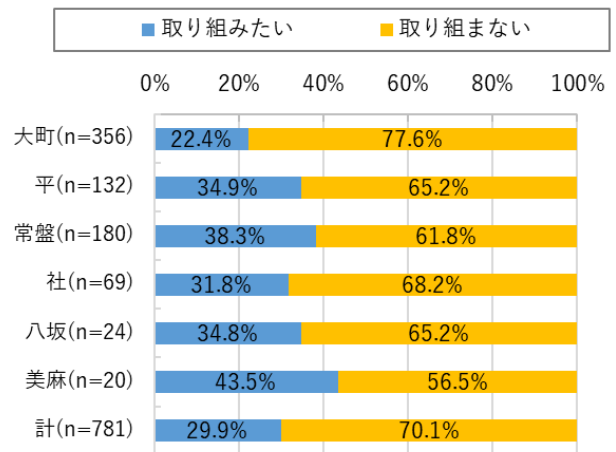
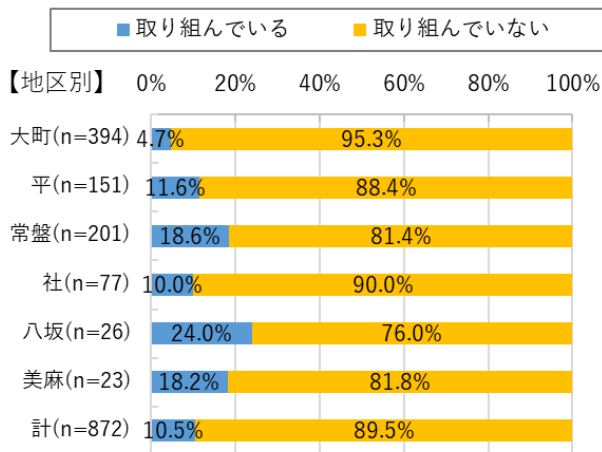
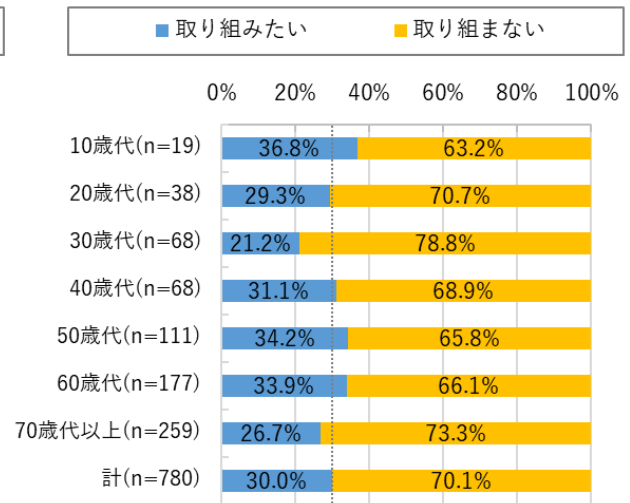


2. 調査の結果: 緑を守り育てる活動や取り組みについて【問 21~22】

[現在]



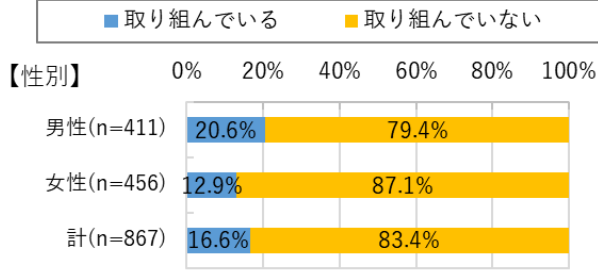
[今後]



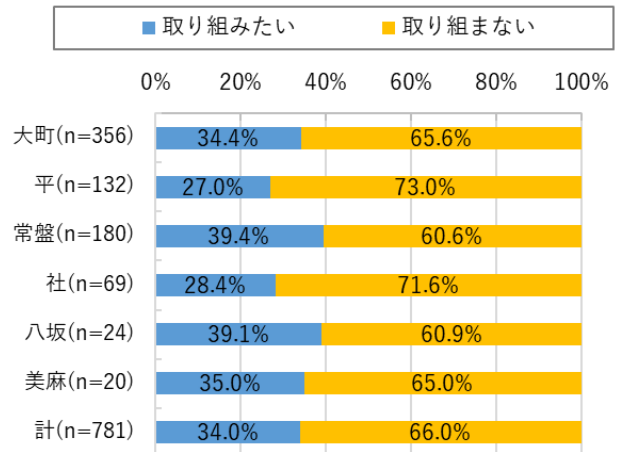
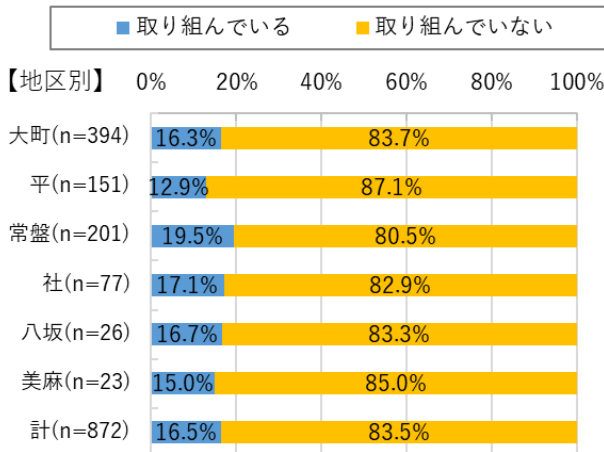
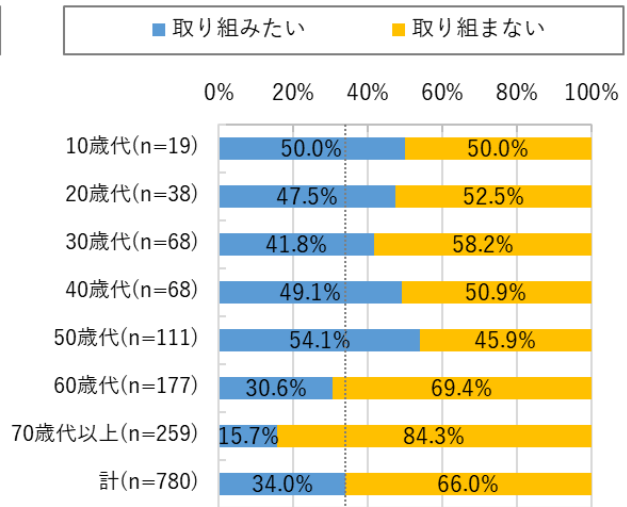
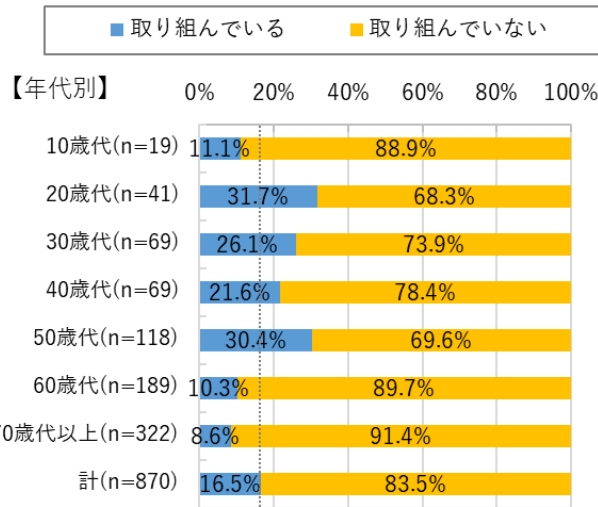
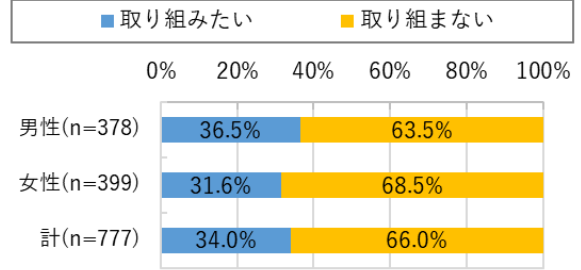
⑥ 会社や事業所で行っている緑化活動に参加する

年代別では、今後について70歳代以外の全ての年代で「取り組みたい」が多くなっている。
 居住年数別では、今後について年数が短いほど「取り組みたい」が多い傾向がみられた。

[現在]

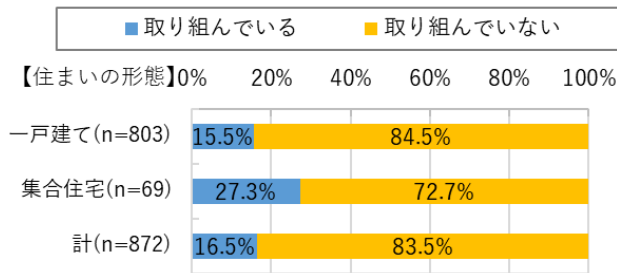


[今後]

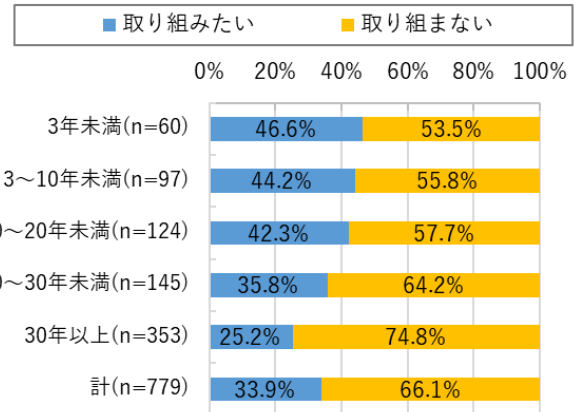
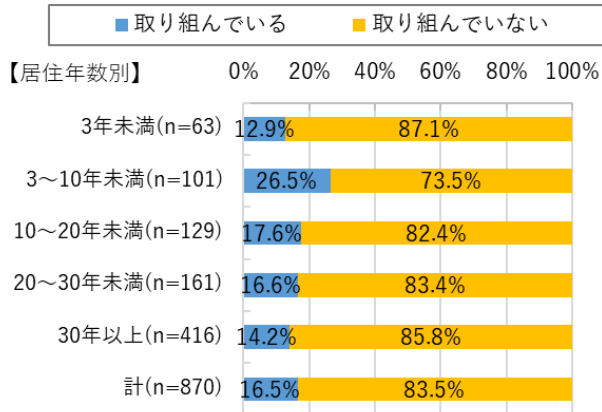
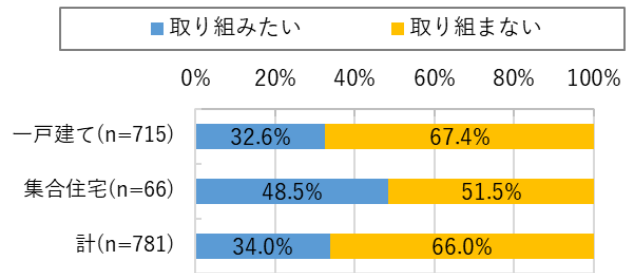


2. 調査の結果: 緑を守り育てる活動や取り組みについて【問 21~22】

[現在]



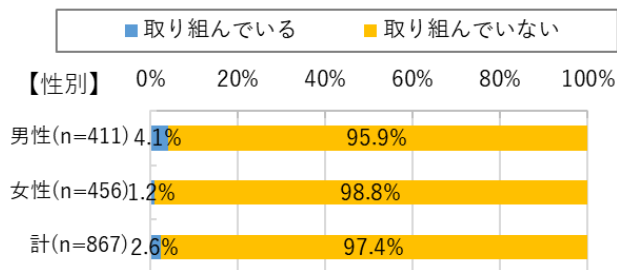
[今後]



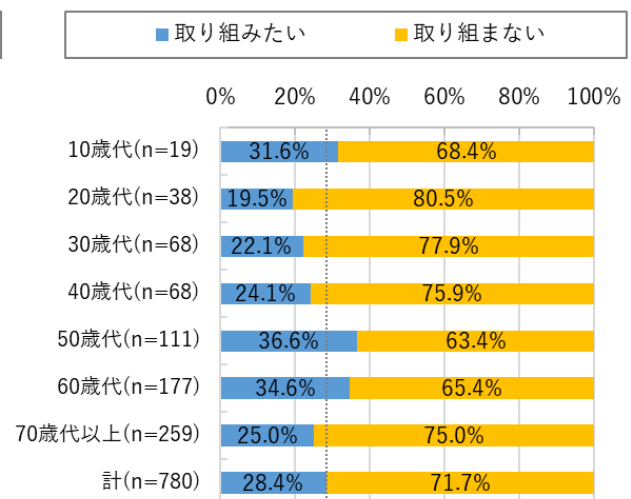
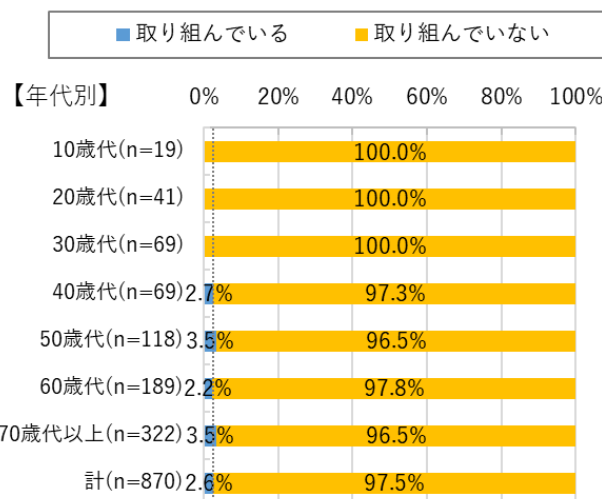
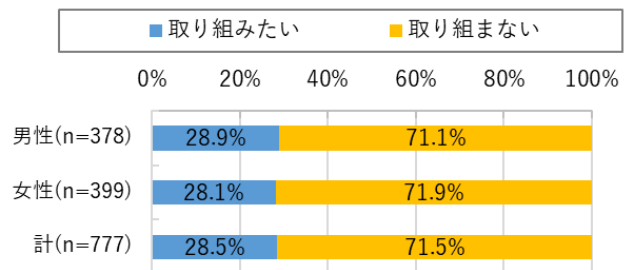
⑦ 緑化講習会やシンポジウムに参加して、知識を深める

年代別では、今後について全ての年代で「取り組みたい」が多くなっている。

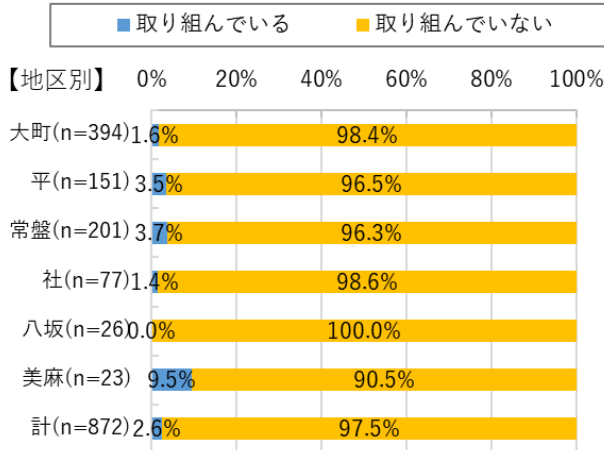
[現在]



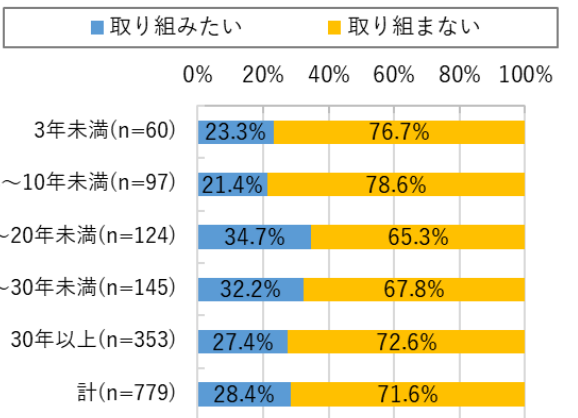
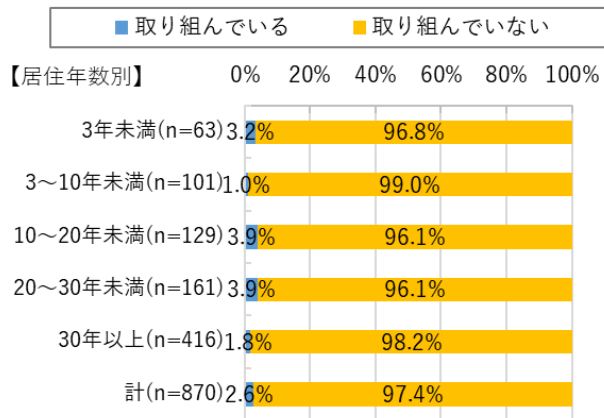
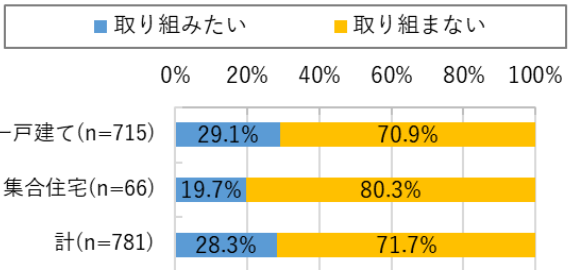
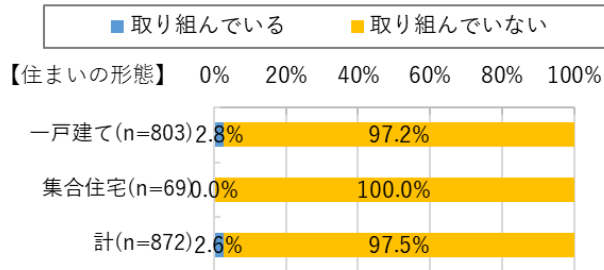
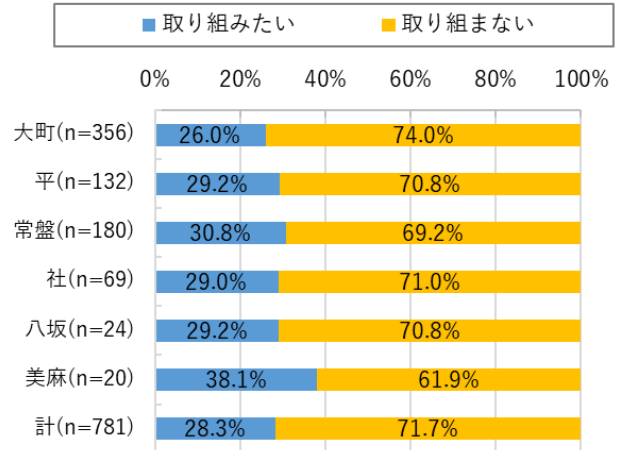
[今後]



[現在]



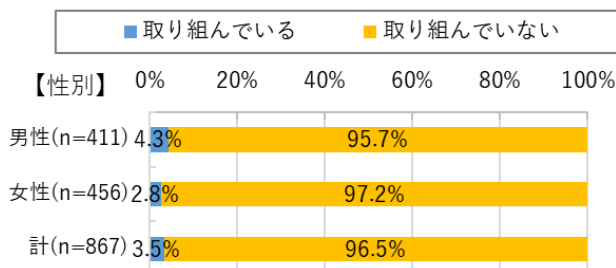
[今後]



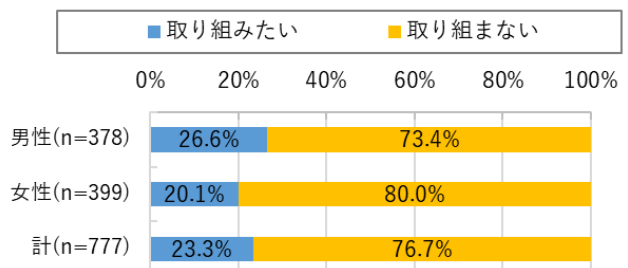
⑧ 公園緑地等の計画づくりに参加する

現在は「取り組んでいない」がほとんどであり、今後について「取り組みたい」が全体的に多くなっている。

[現在]

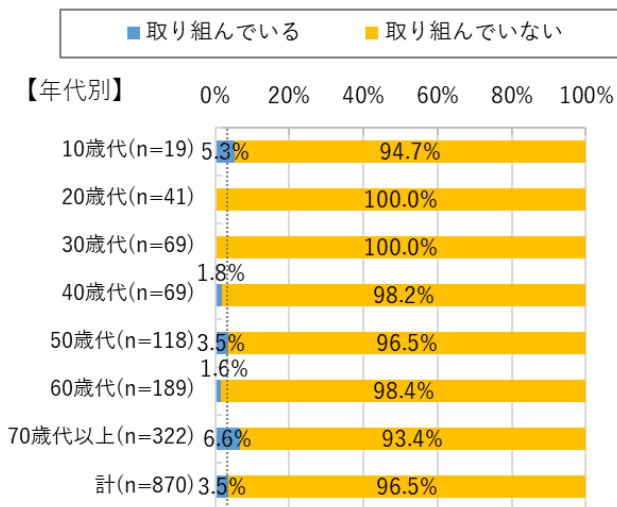


[今後]

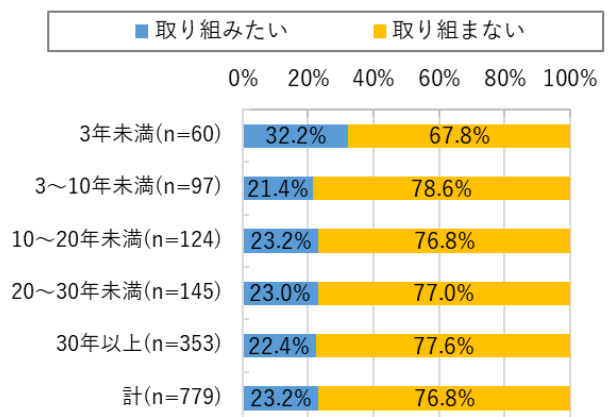
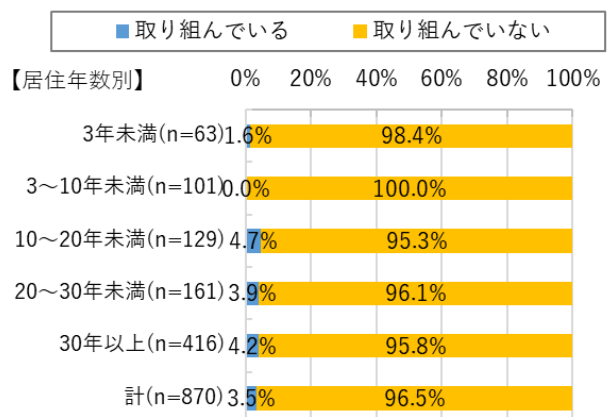
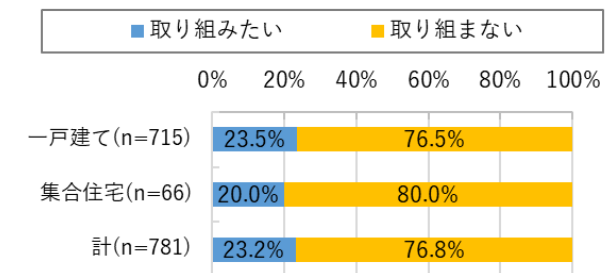
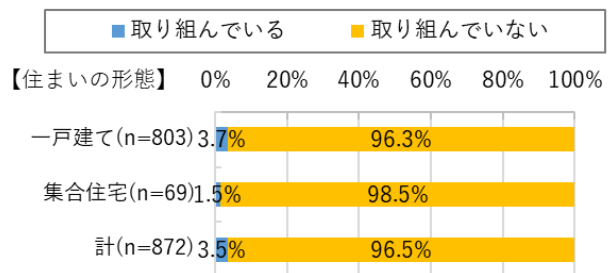
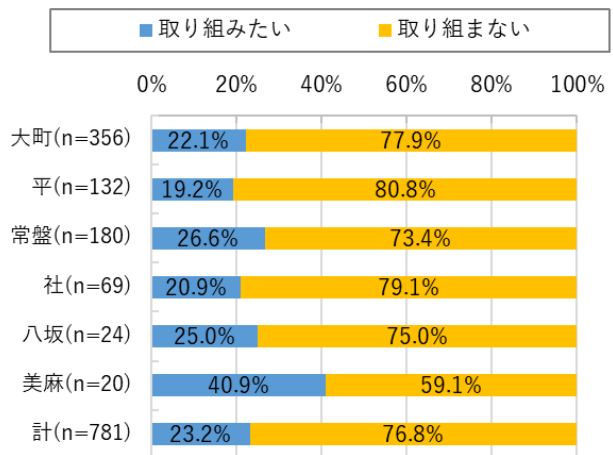
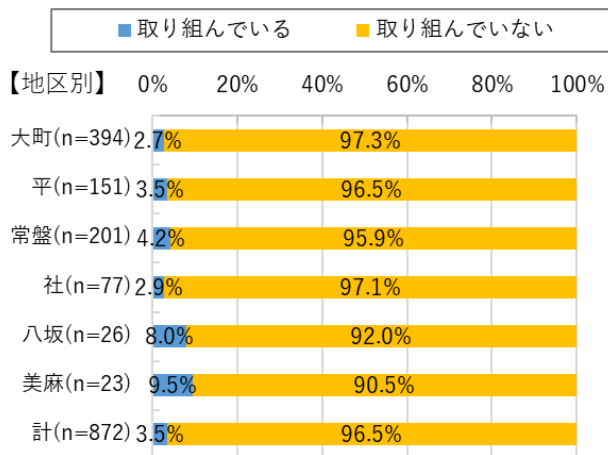
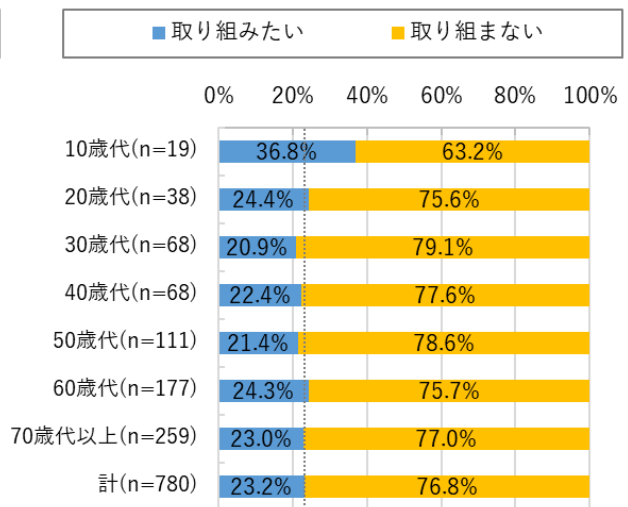


2. 調査の結果: 緑を守り育てる活動や取り組みについて【問 21~22】

[現在]



[今後]

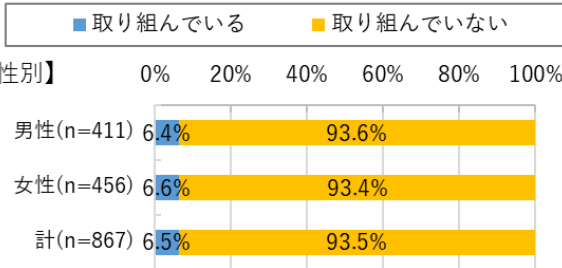


⑨ 緑化の推進や保全のための資金援助をする

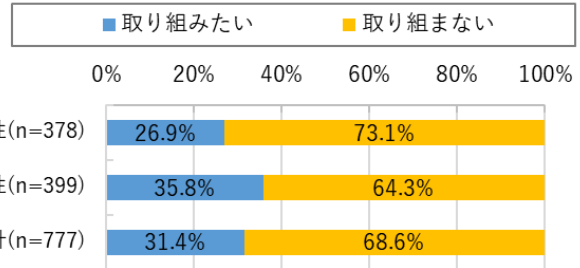
年代別では、今後について50歳代以上で「取り組みたい」が多くなっている。

地区別では、現在について美麻地区で「取り組んでいる」がやや多く、今後について八坂地区で「取り組みたい」がやや多くなっている。

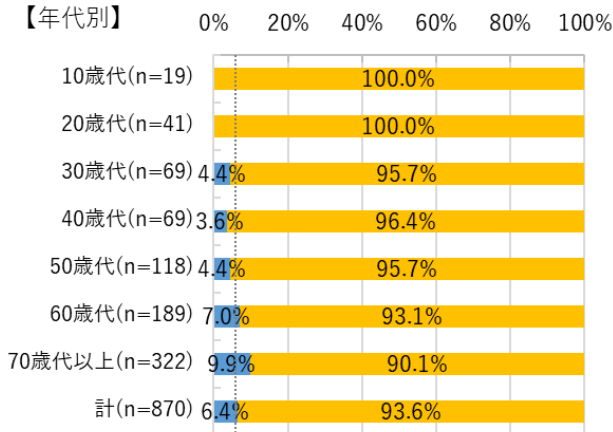
[現在]



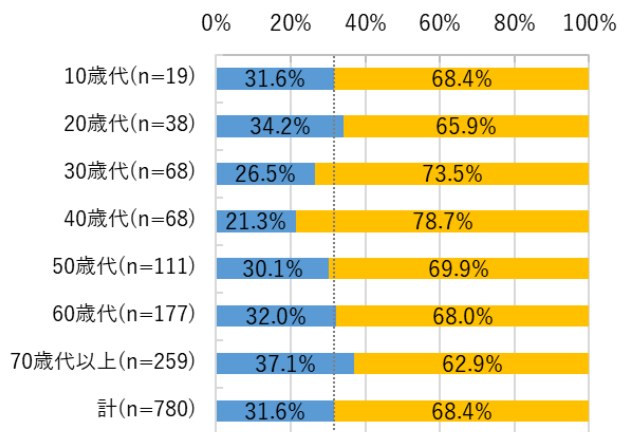
[今後]



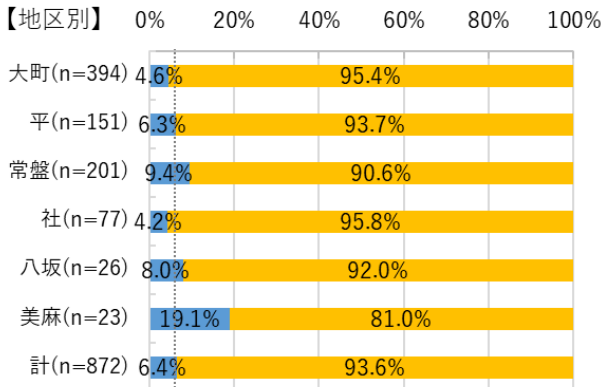
[年代別]



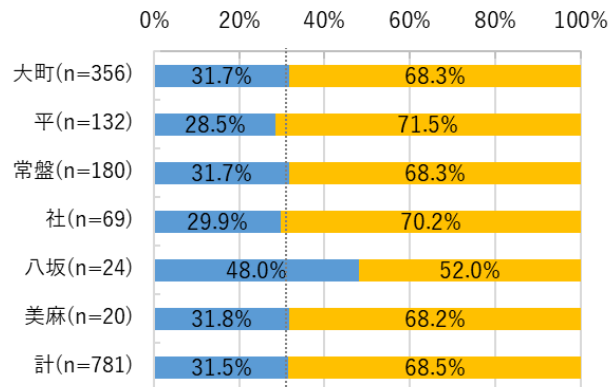
[年代別]



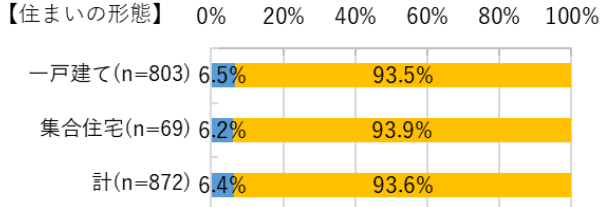
[地区別]



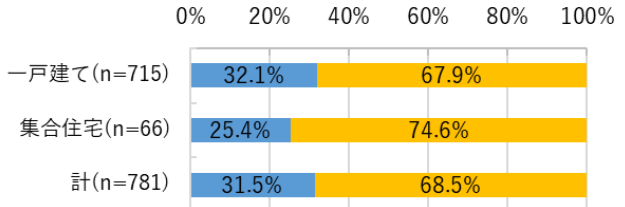
[地区別]



[住まいの形態]

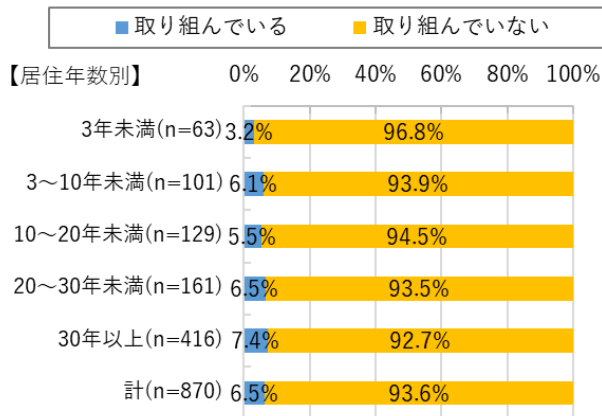


[住まいの形態]

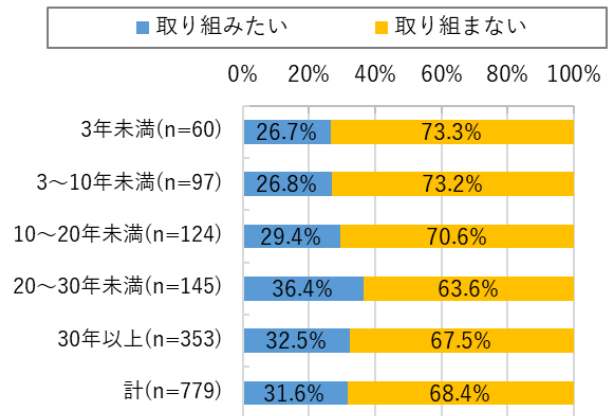


2. 調査の結果: 緑を守り育てる活動や取り組みについて【問 21～22】

[現在]



[今後]

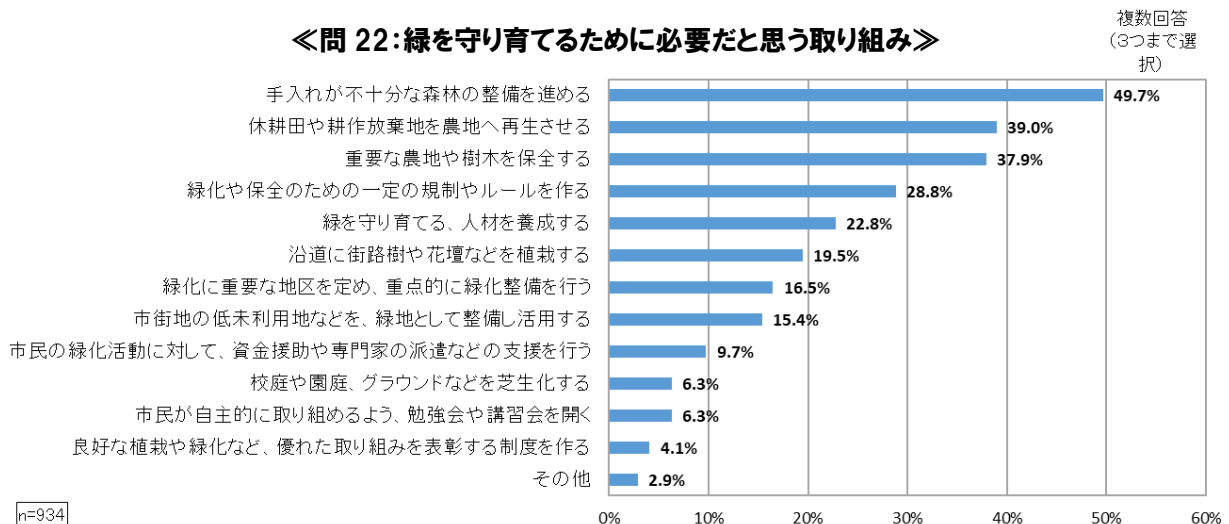


問 22 今後、緑を守り育てるために必要な取り組みは、どのようなことだと思いますか。
[複数回答、3 つまで選択]

(1) 単純集計

全体集計では、「手入れが不十分な森林の整備を進める」が最も多く、約半数の 49.7% が回答した。次いで、「休耕田や耕作放棄地を農地へ再生させる」(39.0%)、「重要な農地や樹木を保全する」(37.9%) の順に多く、森林や農地に関係する項目で回答が多かった。

◀ 問 22: 緑を守り育てるために必要だと思う取り組み ▶

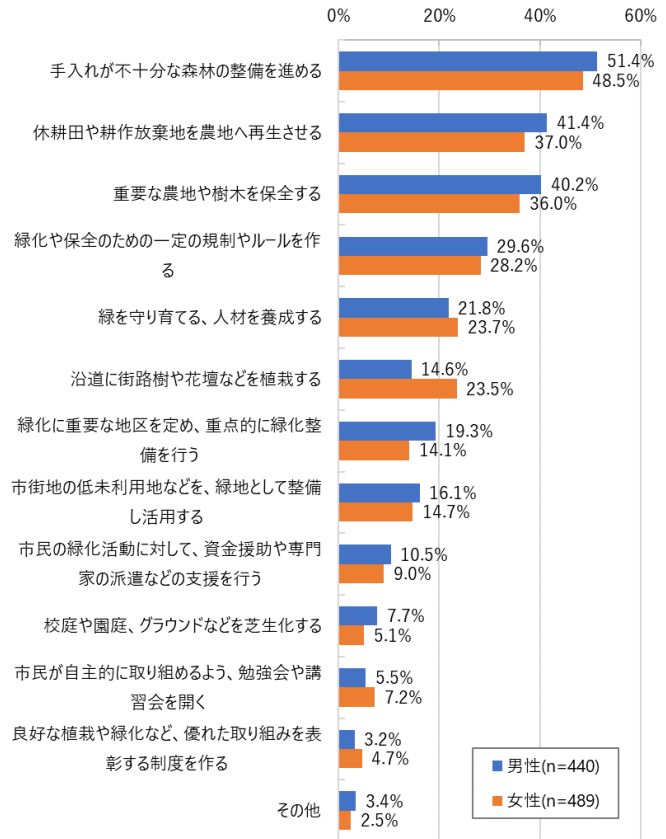


(2) クロス集計

① 性別

性別の集計では、全体の上位 3 項目「手入れが不十分な森林の整備を進める」「休耕田や耕作放棄地を農地へ再生させる」「重要な農地や樹木を保全する」において男性が女性よりも多い傾向がみられた。「緑を守り育てる、人材を養成する」「沿道に街路樹や花壇などを植栽する」などは女性が男性よりも多い傾向がみられた。

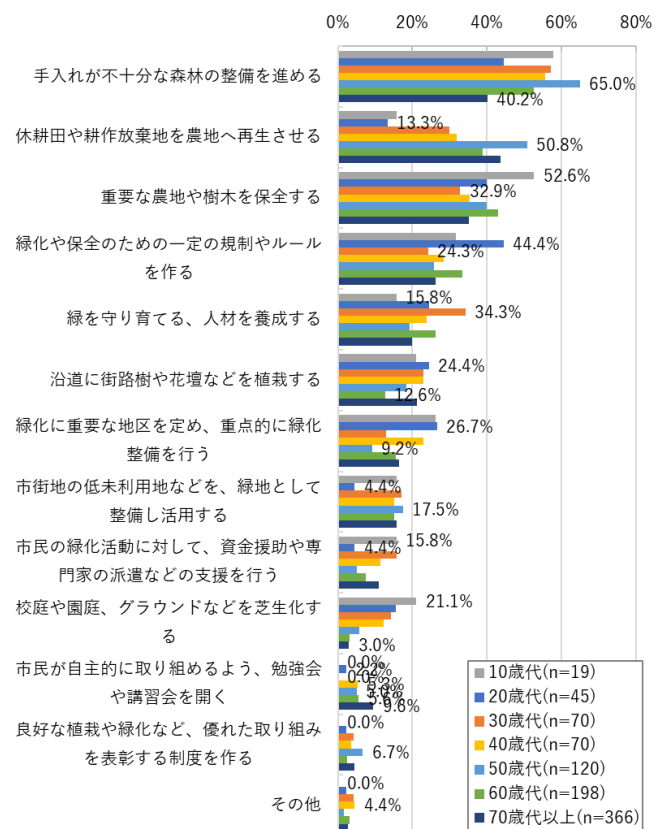
《問 22:性別の集計結果》



② 年代別

年代別の集計では、「休耕田や耕作放棄地を農地へ再生させる」で年代が上がるほど多い傾向がみられた。「校庭や園庭、グラウンドなどを芝生化する」は若い年代ほど多い傾向がみられた。

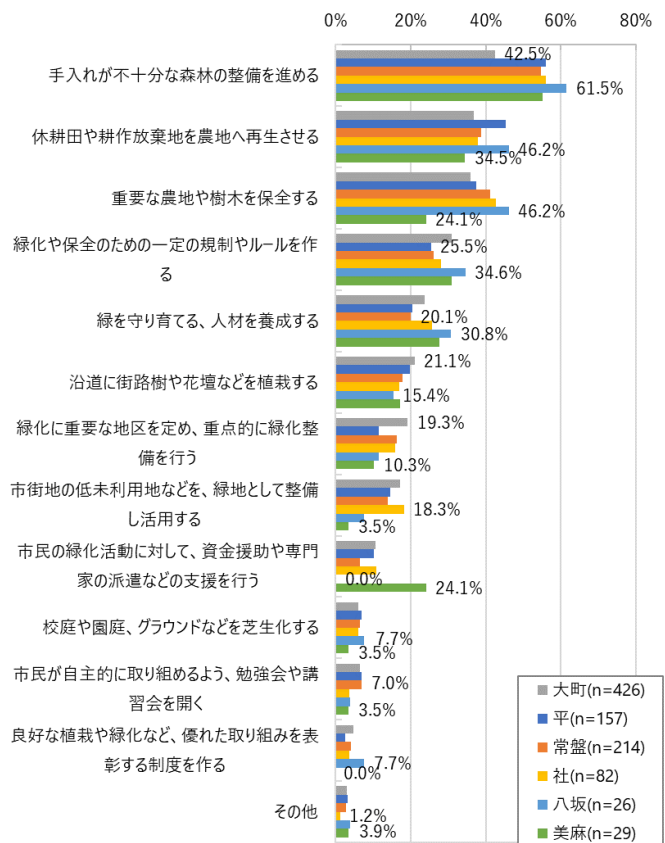
《問 22:年代別の集計結果》



③ 地区別

地区別の集計では、「休耕田や耕作放棄地を農地へ再生させる」「重要な農地や樹木を保全する」について八坂地区・美麻地区の郊外部で回答が多くなっている。

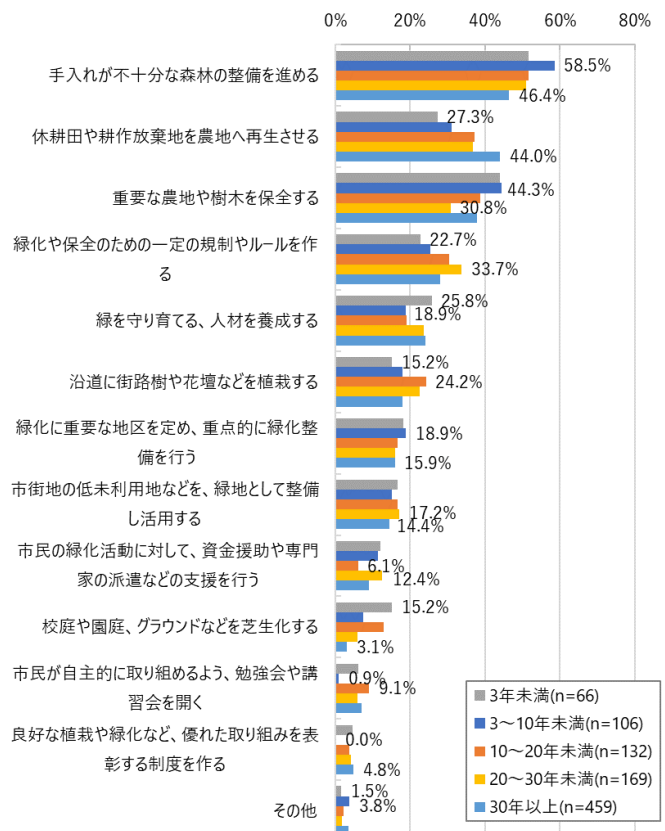
《問 22: 地区別の集計結果》



④ 居住年数別

居住年数別の集計では、「休耕田や耕作放棄地を農地へ再生させる」について年数が長いほど回答が多い傾向がみられた。

《問 22: 居住年数別の集計結果》



2-9. 今後のまちづくりについて【問 23】

問 23

大町市におけるまちづくりや緑化に向けた取り組みなどについて、ご意見・ご要望、ご提案などありましたら、ご自由にお書きください。

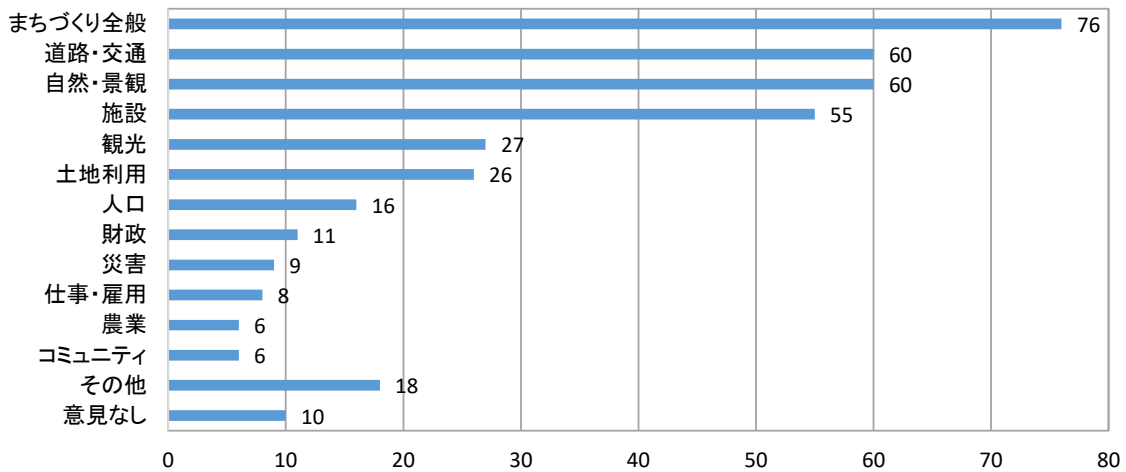
2-9-1. 意見の分類別件数

(1) まちづくり全般について

まちづくり全般について、311 件のご意見等が寄せられた。

意見の内容は、下図に示す 14 項目に分類した。

《問 23 (1):まちづくり全般に関する意見件数》



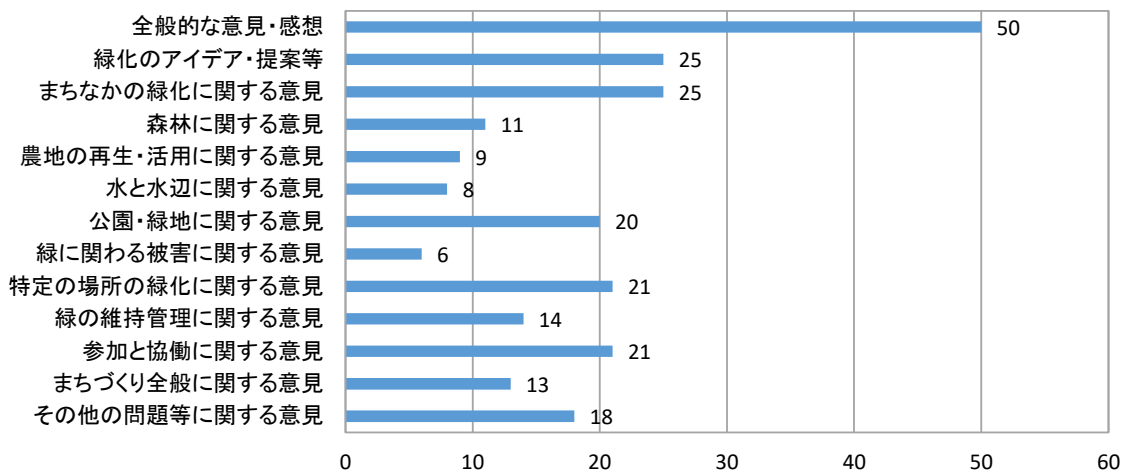
※ 1つの意見で複数の分類が該当するものがあるため、分類別意見数の合計が、全体の意見数と一致しない。

(2) 緑のまちづくりについて

緑のまちづくりについて、241 件のご意見等が寄せられた。

意見の内容は、下図に示す 13 項目に分類した。

《問 23 (2):緑のまちづくりに関する意見件数》



2-9-2. まちづくり全般に関するご意見等一覧

寄せられた意見については、明らかな誤字・脱字を除き、原則として原文のまま掲載しました。なお、個人を特定し得る内容、特定の法人等に対する批判等については、原文を尊重しながら、一部修正・削除をしたご意見もあります。

(1) 人口

- 少子高齢化、人口減少は止められない事。施設の集約地は十分な住民コンセンサスを取って集めて下さい。
- 大町市は高齢化と人口減少が続いている。寒さ対策、就職、生活（くらし良さ）などと災害時の近くへの避難場所充実、税金の安さなど検討し、人口減少を検討することが必要。
- 高齢者のチームワーク作りと助けあい。
- 高齢者の健康サポート維持。
- ラジオ体操と挨拶運動の推進。
- 他の市町村の良い所を学ぶ交流活動。
- 人口を増やす事（子どもが少ないので増やす努力する事。サケがまた元の川に戻る様に市にも戻って来てほしい。）
- 若い人達の近隣町村への流出を防いでいただきたい。安心して子育ての出来る町作りをしていただきたい。週末にイベントなどしていただき、遠出しなくても市内で遊べるようになればいいと思います。飴市の人出はとても嬉しく、楽しかったです。芸術祭のような一過性なものではなく、本当に市民が楽しめることは何か？多額な資金を一度に使うのではなく、豚汁や新米の振る舞いとか、りんごなどフルーツ（大町産）食べ放題とか、ダムカレー食べ比べ大会とか、大食い大会とか、あってもいいかなと思います。多少お金を払っても人が集まってくるのではないかな？
- 大町市は、今、少子化が進んでいて、将来、町を支えてくれる子供が少ない。子供を産み、育てる環境や支援を手厚くして、子供を育てやすい町にしたら、もっと県内・外から大町で子供を育てたいと思う人が集まってくるのではないかと思う。実際、大町市にはとても豊かな自然にあふれる町だから、子供は伸び伸びと育つことができると思う。子供を産める場所だったり、子供を育てるにあたって必要になる施設や、子供を育てる親への支援サービスなどもっと充実したらどうかと思いました。
- 大町市の中学・高校の学力を上げるようにしてほしい→県内外の子供の学力に関心がある家庭をよびよせられればと思います。大手予備校のオンライン授業受講や受験対策講座、各種試験とかに補助金を出すとか。
- インターネット普及率 100%を目指してほしい。→（スマートシティ化につなげたいです。）大町CATVや各種ひかりサービス加入に補助金出すなりして。
- 駅前商店街の辺りは、外国人／日本人観光客を足止めできるような観楽街になればと思います。道後温泉のように、夜でもにぎやかな感じが目指せればと思います。
- 1. 市街地だけでなく、効外の住宅地にも空き屋や空地が増えている事は私も良く見ております。地方の（おもに大）都市でコンパクトシティの構想が計画されていますが、遠い集落から市街地に移住を実施する際には、代替住宅などに（多少の畑作が出来るような）庭を設えるのが良いと思われます。ただのアパートやマンションへの移住では移住ストレスが多く（特に高齢者）、寿命を縮めるとされます。
2. 市政の実施には人口の集約が必要との事ですが、効外や人口の少ない地域に住む方が良いと思う人もいるので、そういう人の住む住民サービスやインフラ整備を低下させる事が無い事をお願い致します（主に道路、上下水道など）。
- これからの大町市は、若年層の人口比を増やすことを考えていかなければならないと思います。“ずっと大町にいたい”“一旦都会に出ても帰って来たい”と思えるまちづくりをしてほしいです…例えば子育てをしやすい環境として、教育施設の充実・通園・通学路の安全の確保（歩道の整備や防犯対策等）働く場所やコミュニティや娯楽施設の充実等が必要かと思います。
- 八坂・美麻地区などへ県外から移住を促す政策が取られているが社会インフラ整備等の上でも非効率で将来に行政コストの増大、市民の負担増となる。どうしてもこれら地域も活用したいなら定住を認めるエリアを限定すべきだと思う。
- 大町は水害が考えられないと思います。それはダムが多く上流でコントロールされているからだだと思います。

- 水害の不安や気温の低さ（軽井沢とほぼ同じ）をもっとPRして県外からの転入を促進したらどうでしょうか。
- 大町へ移住した理由として以下が安かったという事がありました。不動産業者さんもその点をPRしていました。白馬や安曇野といった知名度の高いリゾート感もある場所に肩を並べようとするのではなく、そういった場所に近いということを利用して、「遊びの場所にも近いが、周囲よりも暮らしやすさが充実している」という立ち位置の地域になればいいと思います。子育て世代には住宅・教育費・医療費面の補助を手厚くして定住促進し、定年くらいの世代の方には、定住ではなくても自然の中で菜園を作ったりアウトドアを楽しめるようなセカンドハウスの物件を充実するなど（そういった世代はゆくゆくは子供さんの近くに行ってしまうので）ポイントを絞る必要もあると思います。又、防災・減災への取り組みは必須です。
- 市外から大町市への移住推進プロジェクト
- 本通りの再生
- 生活圏の集約は、今後の人口減少を見据えると、素晴らしいことであると考えている。
- 自然にあふれ、季節感がすごく感じられるので、都会の人からは魅力だと思う。新型コロナの影響もあり、移住を考える人に景観を整備すればもっとアピールできると思う。農園付きの住宅など。

(2) 土地利用

- 空家が目立ってきている。ボロボロになってしまった家など、手入れをするか、利用出来るようになるか
- フレスポの所が空いているので人が沢山来てくれそうなピザ屋さんとか豊科に行かないとないミスドとかを置けば人が来ると思う。JKは寄って来る。大町は流行に乗る癖があるからそれに乗ってももう流行は終わっててこうしてつぶれることになっているんだと思う。若い人の意見を参考にした方が良くと思う。デリシアの跡地を何とかした方が良く思う。大きな駐車場を生かして何か建てた方が良く思う。なぜデリシアをフレスポの方に移転したのか理由が知りたい。電車でワンマンの車を無くしてほしい車両も2両しか無く混んでいる時は2両では全然席も向い合せで座れないので無くしてほしい。それが無理なら向い合せでなく一列にしてほしい。
- あいた土地に花などを植え皆んなで楽しむ
- 市内に空地が目立つようになっている。人口減少を考えるとこうした空地を緑地などで再生することを検討して下さい。使用権もあり、手続きが大変です。国に法改正をするよう、要請してみてもいい。
- 小中学校の統合等（比高も）によりいらなくなる学校が増えます。学校には緑も多く校舎もあります。利用出来る校舎を生かし、その周りを利用してバーベキューをして家族で遊んだり公園的に利用出来るスペースも併用すれば県外からも車で簡単に来て手ごろで遊べるようになると思います。また近くの休耕田を貸しスペースの畑にし自分達で土に親しめる場所を作るのも良いと思います。BQ道具の貸し出しや肉・野菜の手配もインターネットで受け付け簡単に誰でも手軽にするのも良いと思うし、地元の野菜の美味しさも味わってもらえば良いし、興味を示してもらえるようになればピーターで何回も来てもらえるし大町の良さがアピール出来ると思います。（何より自然に親しめる町作り）
- 空き家、空き土地対策をしてほしい。
- 空き家の利用をどうするか。全国的に問題ですが
- 空店舗を気軽に利用できる場所がほしい（頭や心の健康のために）
- 少子高齢化時代に、新たな建物等を作る事で、そこは目あたらしく人は集まる感じがするが、人口も少なくなっている事を考えると、その建物が30年後、どう維持するのか等問題が多いと思う。今使っていない施設や、使っているが利用者が減っている施設等多々ある物を再利用、再生を考える時ではないでしょうか。大型商業施設に人を集めるのではなく、どう、人を動かすのかを重点的に考えて頂きたい。高齢者がどうやったら楽しく外で活動をし、元気に健康で暮らせるかが大事だと思う。市街地から離れた場所に暮らす高齢者は、なかなか外で活動するのも大変なように見える。買い物も、誰かに頼まないとままならない人も多いと思う。電車やバスの見直しも、もう一度新たなシステム等を検討して頂きたい。
- 空き家を賃貸にしたり、売家にして物件探しの人達の一つの候補にして欲しい。草がボーボーの家は見た目も怖いし、気分が悪い。
- 防災無線が家（アパート）にいたら聞こえない。外に出ても、何を言ってるのか聞きづらい。

- 駅周辺に喫茶店があればいい空き店舗を家賃無料で貸し出ししてほしいスポーツジムがあれば良い駅に足湯をおく駅周辺に食べ物屋が少ない・コンビニがほしい駅前に温泉を作る
- 最近、空家の住宅が多くなっているように思われます。
- 東洋紡跡地に工場を誘致するのではなく、商業施設や住宅街を整備した方が良かったと思います。ちょっとした緑地（公園）も整備して分譲（特に移住希望の子育て世代に）した方が良かったと思います。保育園や学校、病院、駅が近いのにもったいない気がしています。
- （市民の一人として）駅前、デリシア元店舗跡を公園、もしくは緑に囲まれた遊び場（子供達の）に。大町の自然をいかした特色が一番ほしいと願います。バイパスから見る北アルプスが最高なのでなんとかステキな方法を考えて頂きたいです。最高な風景なので是非実行して頂き、大町に住みたい魅力を！！あちこちバラバラなので、まずは駅前を！！商店街もにぎやかになるのではないかと思います！！
- 大町市街地へ（駅周辺など）に行っても高齢者が楽しんで時間を過ごす場所がありません。常盤の高齢者は冬は家にこもりっぱなしになるのでは。旧デリシア、あるいは北高の建物を多目的に使えるようにしてはいかがでしょうか高齢者（に限りませんが）気軽にカラオケ、健康体操音楽鑑賞、DVDなどによる映画など今日も行ってもみようと思える場所が必要。そうすることで公共交通の（バス）利用も増えるのではと思います。
- いかにも廃墟に見える空き家が気になります。本通りや中心商店街にも見られます。
- 1. 大町市内の空き店舗に、新しい店舗を誘致出来ないでしょうか
2. 大町市には、主要道路沿いに道の駅的な、観光客の立ち寄れる場所が無いので設置出来ないでしょうか
3. JR利用の観光客が、駅を降りてから観光場所へのアクセスを充実出来ないでしょうか
4. 北アルプスの玄関口として、もっと全国の登山者にアピール出来ないでしょうか
- 空き店舗や空き家などの再生

(3) 施設

- 〈大町市街地の商店街活性化〉商店街を散歩することがあるが、午後6時ころになると、シャッターが閉まり活気がない。もう少し午後7時ころまで、開いている店が多いと商店街全体が盛りあがるのではないか。商店街を活性化するためには、店のほかにも、駐車場対策も必要だと思う。道路に自由に車を止めると交通にも支障を来すので、数箇所に分けて駐車場を配備する。
- 子育て世代の自分にとって、大町市の環境にはとても満足しています。児童館や公園など子どもがのびのび遊べ、親同士の交流ができる場所があることがありがたいです。しかし、以前からの課題である産婦人科の医師不足の問題は深刻だと思います。できれば大町市内で子どもを産むことができればもう少し、母親の負担が減るのではと思います。また、移住者の方々も増えてきていることを実感していますが、医療施設や、地元の人々（特にお年寄り）と、移住者の方々をつなぐ場ももう少し必要かと思えます。人々とのつながりが多ければ多いほど、子どもを育て、大町に住みつけやすくなると思っています。
- 女性のグループなどで、ちょっと「お茶をしたい」とか、「食事をしたい」と思うことがあるのですが、すてきで、気軽に、ゆっくりとできる場所がないのが淋しいです。ちなみに私達「どこへ行く？」と話し合っ、気軽にいける場所って、大町病院の食堂なんですヨ…悲しいと思いません？
- ニューヨーク公共図書館や近くでは塩尻市のえんぱーく等書物だけにとどまらない公共の役割としての施設を期待したいです。えんぱーく等は訪れるたびに心地よく若者もお年寄りも多く訪れる様にいつも感心させられています。
- 子供達の為に松本のスカイパークのような施設があれば楽しいと思います。
- 緑化も大事かもしれませんが道沿いが暗すぎるので300m間隔に街灯を設置して欲しいです。
- 大町市に20年以上暮しているが緑が豊かなだけで魅力が無い。活気がない。温泉郷も駅前通りも閑散としている。芸術祭の金を商店街のシャッター通りに美術学校生にシャッターをペイントしてもらったらどうか。商店街図書館もすばらしい考えである。もっと宣伝した方がいい。男水女水物語を作って大いに宣伝する。旧街並（塩の道博物館裏）もすばらしい。町の中が活きてこない淋しい。観光の目玉がたくさんあるのに使われていない。

- まず大町病院を核とした発展をしなければならない。クズ温泉の源泉を利用したりハビリ（カケユ）の様な特科した治療を行い他県からの利用者を増やす。有名医師の招致。病院・歯科・理容・美容・スーパーマーケット・ホームセンター・市役所・合庁等、町中心部の小円循環のバス路線を設ける。各路線で降りた人は、用事を片づけ小円循環のバスで次の利用地に行けば良い。高瀬ダム決壊時のハザードマップの状況又は鹿島・高瀬川の決壊時に対する病院のCT機材・HDDコンピューター（市役所も）の水没対策等出来ているのか。楽に施設が出来る所に建設したので水害の事等向も考えていない。これらが出来なければ緑のうんぬん等平和ボケの最たるものだ！
- 大町には総合レジャー施設がない気がします。天候が悪くても、屋内で家族、友人などと娯楽（映画 e t c）や飲食（各種やゝ本格的な）買物も済ませることのできるような施設があればと思います。本通りの寂しさも気になります。観光客が駅に降り立った際の印象が悪い気がします。（店舗などの統一感も必要）（テーマをしぼる）これからはアウトドアがより流行することだと思いますので、仁科三湖のキャンプ場や宿泊施設の充実も必要かと思います。
- 公園以外、子供を連れて遊びに行く所が無さすぎる。ショッピングモール、ゲームセンター、ジム、映画館 e t c…レジャー施設が無いとこの市に若者が移住するメリットが無いと思う。自然豊かな緑だけでは市民は去っていくと思います
- イオンのように大きく色んなお店が入った建物があるとよい。1時間かけて松本まで行くのは、遠すぎる。元々愛知県に住んでおり、近場に何件かイオンがあった為、1時間かけて1件しか大きなショッピングモールがないのが信じられません。時々友人を招くこともありますが、行く所や遊ぶ場所がなくとても困っています。お年寄りの方も、色んなお店が入っている施設の方が買いものしやすいのでは？！
- 本通りはシャッターを閉めた店が多くなってしまっている
- 簡単な事ではない事は分かっていますが、もっと商店街に活気ができたら嬉しいです。観光客は勿論ですが、学生達（子供）もついつい「あの店のついでにこの店も！」と寄り道したくなる様な店が1ヶ所から派生して増えていったらいいな、と思います。
- 土、日曜に休みが多い商店街がとても淋しく思います。街中をブラブラしながら楽しめるそんなまち中になれば良いと思うのですが…。
- 大町市は自然が豊かなので十分に満足しています。買い物に関して言えばもう少し店舗があるといいなと思いますが特に困っている訳ではないです。商店街がもう少し活気があれば良いのでは…
- 高速道路・企業、大学、専門学校などの誘致
- 安心出来る病院（医師、看護師レベル）
- 老後移動がしやすい交通網
- 老後安心して住める町
- 除雪補助（個人で女性、老人の家）
- 医療機関や支援施設を充実させ、住民の救いになるようなまちづくりが必要だと思う。
- 安曇沓掛駅付近にコンビニがほしいです。自宅から3 kmほどに一番近いコンビニ。とても自転車&徒歩では無理。気軽に買い物出来ず。沓掛駅付近にコンビニがあれば、車の運転できないお年寄りや買い忘れた時に役立ち、もっとUターンや住む人が増えると思います。学生も沢山利用するので、下一の国道沿いにあるコンビニ2件のうち1件でも移店してくれればいいのになぁと感じますし、老後、免許返納した時に買い物出来る場所があれば安心です。
- 中心部から外れた北大町駅周辺にも、買い物ができる店舗を出店して頂きたい。大北地域に無い店舗の一部として、映画館、スポーツ店（大型）など、近場にあればありがたい。具体的な場所となるが、大黒町から県道に突きあたるT字路に信号を設けて頂きたい。近況では、お年寄りが、横断する事が増えてきたように見える。（T字路周辺に横断歩道が無く、信号も無い為、スピード超過の車輛も多い事から事故防止の対策案として提案）
- 大町駅から北へ行く本通りを通ることがほとんどありません。郵便局か銀行に行くくらいです。食料品も大きなスーパーに行くので、本通りは通りません。入ってみようかと思う店もありますが。通るたび、淋しいなと思います。昔が懐かしいです。
- 今は、インスタ映えだと、人が（若い人・観光客）来ると思うので、商店街をカラフルに特徴的な色に変えて、たくさん人を呼ぶのはどうでしょうか。
- 市内に衣料のお店が少ないと感じていますが、個人商店には何となく入りづらい。企業が入って下さればよいのですが。

2. 調査の結果:今後のまちづくりについて【問 23】

- 今はまだ自分で自由に行動、移動も車で金融機関、市役所、ショッピングと不自由な事は感じていませんが、何もかも一人で行なわなければいけないので、なるべく近くにまとまって施設を利用出来たら幸いです。また、誰もが気がねしないで利用出来る施設を望みます。
- 商店街がさびれ空地が多くなり、市は何を考えているんだろうか。空家を数えて下さい。商店街もほろびた大町市ですか？
- 何かを増やすというよりは、今ある施設を充実させていけば良いと思う。古い伝統を受け継いでくれるような若い人がもっと増えてくれると良いなと思う。田舎のような場所でも、昔は商店や小型店があったが今は廃墟のようになってしまっているのを見ると悲しい。新しいアイデアで作り出すことも大切だとは思いますが、古くなったら廃れて行ってしまうのはもったいないと思う。
- 下仲町のシャッター商店街の賃貸料を低くしてもっと出店数を増やしてにぎやかにしてほしい。
- 大町市は高齢者が多い町なのでやはり、総合病院は安心して受診出来る態勢で確保して欲しい。大町市は他県から来た人にも言われましたが、比較的スーパーもあり、道路も混まないで住みやすいそうです。
- 環境プラントの社は引き続き残してほしいです。
- 若い人が喜ぶ様なお店がもっとあればと思います。どうしても市内では服など欲しいとは思えません。
- 子ども用品が市内で調達しづらいのでショッピングモール等大型施設の誘致をしてもらいたい。
- 若者には楽しくない→こちらは昔からでしたが。年配者には住みづらいまちになりつつあると感じます。→ゲームセンターばかりあれば良いというものではなく、映画館やレジャー施設、ショッピングモールや野外ライブ場など、現在楽しめる場が1つもない。→若者はどんどん流出します。年配者にとっても、病院や買い物、友達とお茶するにも“足”が少なすぎ。高齢者ドライバー問題で車に乗らないようにしたくても、移動手段が限られ不便すぎ。冬には除雪、暖房のための灯油購入など問題だらけ。集約するのであれば今以上に動きやすく！切に願います。
- 大町市のように広域に居住する市民の暮らしやすさの為には、将来構想として次のことを提案します。
 - 1 各地域に点在する各科クリニックを集合し、大町病院を中核とする医療タウンを形成します。また保険福祉関係のサービスもそこに置き、一か所で賄えるようにします。
 - 2 駅近に個性的な各種商店の集まる市場をつくり、交通弱者でも便利で楽しく安心して買い物ができるようにします。
 - 3 教育文化施設も将来は中心街に建設します。
 - 4 公共交通機関を充実させ、各地域から市民が不便なく集まれるようにします。
 - 5 自転車道、生活道路の充実を図り、松糸道路の早期建設を促進します。
 - 6 大町市の名称を変更して、全国に印象付けます。以上、市民は無論、県外や国外からも自然に集まる街になることを願います。
- ユニクロ誘致。若い子が来るまちに！
- 大町駅周辺が、例えば小布施のような散策のできる楽しい街になれば、活気づくのではないのでしょうか。オシャレな雑貨屋やレストラン、古民家カフェ、美術館、オープンガーデンなど。歩行者のみ歩ける小道や、京都のような路地もあり大変魅力的です。時々、商店街を歩きますが、ちょっと寂しいです。
- 20年位前にここに来た時はキジや野うさぎ等居て毎日眺めるのが楽しみでしたが、だんだんと家も多くなり今は全く見られません。
- 昔の本通りは歩くのや買物も楽しかったけど今は見るかげもなくさびれてしまいましたね。何とかならないでしょうかね。今、昔からある商店で買物すると値段高いです。…殿様商売みたい。
- 自然があるのに楽しめる場が少ない。自然とスポーツあらゆる年代が取り組める施設が欲しい。出掛けるのは、松本で大町で休日はすごさない。
- 駅舎を中心に、最新の技術を使いながらも、伝統的な感性に基づいて、若者（学生）・老人が滞在できる商店（商業施設）が密集したコンパクトな駅前（中心市街地）にして欲しい。大胆な都市計画の策定と実施に取り組んで欲しい。

- 買物・病院・福祉施設・図書館・公園・学校、特に学校の教育はこれからの人材をつくる場として重要。今の学校教育のあり方を見直し自分で考え自分がやりたい事を学べる場、たくさんの可能性をもった子供達が生々と生きていける教育の場があれば良いと思う。教育にお金をかけるのではなく誰もが心配なく学べる場があればきっと親たちもそんな新しい風の吹く教育の場に子どもたちを学ばせたいと思う。軽井沢のかざこし学園のような、新しい教育の場を望んでいます。自然から学び理解する事で動物や昆虫や植物と共に生きているという実感がもてると思うのです。
- 大町市図書館のソフト面・ハード面両方のサービスを充実させて下さい。祝日も開館し、その次の日を休みにしていただけると利用しやすいと思います。また、検索機はあるものの、プリントアウトができないなど使い勝手が悪いです。結局、私は車で行って安曇野市図書館ばかり利用しています。
- 本通りのシャッター商店街を統一性をもって、全体的に活性化させる。
- 観光客が寄り道したくなるような商店街を目指し、駅周辺の整備をお願いします。また、蓮華大橋周辺に展望台等の施設を整備して撮影等の為の駐車がスムーズにできるようにしていただきたい。
- ROUND1 が欲しい
- 再生可能エネルギー・自然エネルギーを獲り入れた公共施設への切り替え。
- 「つくる」という人工的な施策に走るのではなく、本来の里山や北アルプスの山並みが望める田舎をとりもどす、原点に戻っていくようなビジョンが必要では。
- 芸術祭をする余裕が有るのでしたら
大町病院の人材育成、をお願いしたい。
- カーブミラーが木に覆われている、街灯が消えている
場所が多いです
- 税金を大切に使うてください。
- 商店街を中心に、古い歴史や文化を大切にしながら新しいものを取り入れて、今後も持続可能な町にしてほしい。
- 今大町市がどんな町を目指していてそのためにどんな活動をしているのかが不透明なので知りたい。
- 緑は充分なので、飲食店や書店など夜中までやってほしい。
- 仕事をしていると、なかなか行けないので不便。
- 常盤地区に幼稚園が欲しい
- 常盤地区に大きめの公園が欲しい
- ぐるりん号の車内が狭くベビーカーやシルバーカーを使用しての利用ができない
- 買い物出来るスーパーや銀行や JR や JA や JP ほかに全ての主要施設が我が家からは遠い。

(4) 道路・交通

- 街灯が少なすぎて夜こわくて歩けない。車を運転していても歩行者を見つけるのが困難。緑より先に街灯を増やしてほしい。
- 歩道にある街路樹は手入れ不足で、スーツケースを持った人が歩道を歩けず、車道を歩いてたので、街路樹や植え込みの整備をお願いしたい。また一部の歩道は、でこぼこや雑草で歩きにくいので、補修してほしい。
- 道路の側に低い木を植えてあるのは良いと思いますけどのび放題で車で道に出る時など見えにくくて大変な時があります。
- 高齢者が車を運転しなくて済むよう公共交通網の整備をすすめていただけるとありがたいと思います。
- 今年度県外から越して来たばかりです。役所や保健センターを利用する機会が多かったのですが、親切に対応して頂き、安心して生活することができています。9月に出産し、里帰りから11月に戻ってきて、散歩にベビーカーで出かける事が増えましたが、大通り以外の歩道が狭い事や、道がデコボコでベビーカーで通る時に持ち上げて通らなければならないような段差もあり1人で行動するのに少し不便に感じる事があります。(車道と歩道の区切れ目等) 道路の整備がもう少しととのっているとより子育てしやすい町になると思います。
- 高齢化が進んでいるのもあるので公共の交通の便をもう少し増やして使いやすくしたらよいと思う。(電車やバスの本数を増やす)
- 私道ですからほそくできませんと一言でおことわりならず道路のせい備をお願いします。

2. 調査の結果:今後のまちづくりについて【問 23】

- J R信濃大町駅～大黒町マデの本通りに雨、雪を気にしなくていい、天井が高い、日光が入るアーケードを設置
- 痛んでいる道路が多いので新しい歩道などを作るよりもそちらを直す事を重点的にやっていった方が良くと思います。
- 私はこの大町で生活していても大町でいやしの場所を知らない。同じ県の中の他の町には気持ちよく歩け気持ち良く休める管理された公園が沢山有る。大町で不足なのは駐車場だ。車で走っても止められない。家族友人で今日は楽しかったネ、又来ようネと言える所でないと緑地に力を入れても人は来ないし目に入らない。ぜひ他の町と比較して見てほしい。
- 仁科三湖の回りの自転車用道路、農具川横道路舗装、トイレ、駐車場早急に
- 公共交通機関が悪すぎるので人口減少や観光客数の伸び悩み、シャッター商店街の原因になっている。都会の若者は半数は運転せず、老人も免許返納が増えるなら移住も進まない。糸魚川ー松本間の道路も出来た頃には大町は消滅都市になっているかもしれない。
- 大町市は「コンパクトな集約都市」にするには、過疎地域が、大変多くあります。現在でもすでにマイカーがなければ日常生活に大きな支障をきたしています。ふれあいバスは本数が少なく通院も、買物も一日仕事になっています。人口が減っている以上、コンパクトな集約都市にならざるをえません。ふれあいバスの本数をあと一本増やしてほしい。又、乗り換えも必要なことから、乗車賃を無料、(敬老乗車証の発行)にして欲しい。大町市の200円は高すぎます。大町市は老人の生活援助にもっと予算を組むべきです。国際芸術祭などに大金を組むのではなく、暮らしやすい生活支援を行って下さい。
- 市道、歩道の整備が必要。安全に安心して歩ける状態にしてほしい
- 子供の通学路の整備(安心・安全・交通マナー)
- 全ての市民が安心して生活して暮らせる町創り。障害者等の弱者が生活し易い環境構築。(例:市役所で相談してもとても不親切で解決できない上、市民・隣接市からも評価が悪い。特に福祉課。)
- 信号キが多く、道路巾せまい。湖・川の汚なさが不満。公民館の老朽化。バス停にベンチ&屋根を。本通りがシャッター街化している。ポケットパークに人のいるのを見た事なし。
- 平地区や市内に街灯が少なすぎて、日が短くなると外を歩けない。散歩をしていてもトイレやベンチが少なく出歩く機会が減る感じがする。歩道が整備されていなかったり、無かったり歩いていて危ないと感じる所が多すぎる。
- 他の市を出すのもあれですが、松本市のアルプス公園のような遊具や緑のある場所があったらいいなと思います。あと、ウォーキングの場所の整備をしてもらえたら、いいと思います。(コロナで密をさけた運動がなかなか難しいと感じる)
- 私の家は夜になると周辺の家が少なくなったせいか既存の街灯だけだと大変暗く感じます。我が家では6、7年前から少しでも明るくなればと複数のソーラーライトを設置していますが効果は限定されています。お金をかけずに明るくなるような方法があればと思います。
- カインズホーム、J Aスーパーの所に国道に出やすいよう信号をつけてほしい。なかなか車が反対側に出られないので近くて遠いスーパーです。
- 大町の中心より離れている市街地のため道路の路面がガタガタ。市内は整備が進んでいるのに対して地方の私達の地区は置き去り。今後安心して暮らしていけるのか。観光地で見劣り。中綱地区全般一度点検して下さい。市道の側溝にフタが無く、冬スキー客がはまっている。危ない。中綱入口信号機から中綱入口スキー場方面改良する必要あり。中綱自治会内全て路面が悪いです。
- 車がないと、とても不便な場所です。市民バスよりもっとスピーディーに目的地まで行ける手段はないのでしょうか。(小型の車で低料金で)
- 歩道について凸凹のある所があり非常に歩きづらいです。つまずいたり足がギクツとなり腰までひびいて危険に思います。
- 県道槍ヶ岳線(西友大町店)から西方面に向う道路の歩道は車道側に傾いていて歩いている時なんとなく車道に足が向いて行ってしまおうので困ります。
- 裏町に多いのですが生垣の枝が車道の白線の上まで出ている為人が車道の上を歩かなくてはなりませんし、うっかりしていると顔にあたって目を痛めた事もあり困りますのでしっかり刈り取りして頂きたいです。

- 夜間、道路周辺の暗さがとても気になります。冬は特に陽光が早く落ちるため17:00~18:00にはあたりが暗くなり、夜間は車のヘッドライトがあっても怖いと思うくらい暗い場所がたくさんあります。17:00以降に仕事終わり徒歩で駅へむかう道中は147号線へ出るまでに暗くなり歩行が怖い時が何度もあります。日中太陽光を貯めて常工夫をしたものでもよいと思いますので街灯の設置をぜひ増設希望します。災害により避難する場合時刻を選べません。安全に歩行出来る道路にして欲しいです。
- 道が狭いので、広げて欲しい。車の行き違いができない道路が多い。自転車専用の道も必要だと思う。
- 街作りは、道路作りから始まるのが基本。大町の道路は狭く通行の危険な箇所が多く見通しの悪い袋小路のような道ばかりである。少しも改善されていない。大町市の発展が遅れている最大の原因である。緑や花の育成は個人でも行ってきた。行政の力により経済や文化の発展につながる道路にもっと力を入れるべき。予算がなければ作ればよい。長年続ければ必ず明るく隣の町や他の地域の人とも交流できる街づくりを行うことができる。未来を担う若者が希望を持って住み続けたいという開かれた街を目指して欲しい。他の町に比べて大町市は街作りの基盤が遅れている。イベントの開催は先でも間に合う。大町市は周囲に緑は多いが散文的である。しっかりした街並を作り、人口の増加や産業の発展につなげたい。
- 高齢なので近い将来、車に乗れない時が来た時の心配。市民バス停までも遠いし坂で徒歩は大変。足腰が弱くなっており年寄りの生活は大変になります。
- 1. 中心部道路整備
2. 中心部の活性化も必要
3. あき空間の有効利用
4. 人口減少対策
5. 市役所すぐやる課の設置
- 県内の市で唯一高速道路が走っていない町。まずは幹線道路を整備し、大企業を呼ばないかぎり、このままでは無理だと思います。松糸道路に期待はしていますが、いかなものなのでしょうか。
- 大町市街地の東側を南北に流れる農具川のアヤメ、ツツジは大変きれいであり、これを市外からも来てもらえるよう、農面道路からの進入路、駐車場、人道橋等を整備してはどうでしょうか？
- 常盤地区で暮らしておりますが、付近に子供が安全して遊べるような場所があればと感じております。また、小・中学校と多少距離がありますので、スクールバス等の利用が可能になれば、安全して子供を送り出すことができるのではと考えます。時々、周囲から異臭がするもの以前から気になっておりました。身体に害がないかが心配です。折角景観が良い地域ですので、改善を願っております。
- 市内を1周できるロードの整備歩いた距離が1kmごと標示してあれば（おおまびよんが1kmごとにいる）楽しい。バスのルートと同じのも疲れたらバス利用できるとよい。居谷里湿原、唐花見湿原が久しぶりに訪れて良かったもっと宣伝してもよいのでは。
- 中心地区を充実する事は大切だと思いますが、この高齢化社会で、免許がなくなった人等が町なかで一度に用事ができるようにする事、バスなどの交通きかん等時間や本数をふやす、あるきやすいように道をなおす等先にやる事が大切かと思えます。今の町は全てにおいて遅れています。人がつどえるところも少なく、人とのつながりはうすくなってきて、自然災害の時の助けあいがなくなってきましたので、何かかんがえて下さい。
- 諏訪市・茅野市等のように高瀬川沿いに市民が散歩できる道を整備して欲しい。
- 街中の駐車場で、雨降りの後など水たまりができていてある時がある。水はけをよくしてほしい。
- 私の地域は道路が未舗装であり、路盤が不十分であり、岩石（大きい物で40cm×20cm位）が露出して大変危険であり、市の建設課道路係に陳情するも未舗装道路が移管されておらず、市としては手がつけられない状況との故、10数年に渡り私路あつかいとなっている。今後のまちづくりも大事な事であるが、今現在不便をしいられている事を解決することが居住者にとって必須だと思います。ぜひ善処の方よろしくお願ひします。

- 緑豊かで自然が豊かな場所に暮らしている一方、交通の便が不便で困っている。車が運転できないと、どこにも行けない。買い物にも仕事にも学校にも行けない。いなかにも暮らすのはいいが、実際には難しい。土日もバスがなくなり、子供がバスで出かける事ができず親も仕事でルスの場合、結局、家でTVやゲームをして過ごすことにもなってしまう、緑豊か=いなか=不便になってしまう…。子供達にとっても、よいのかわからなくなっている。
- 子供達が安全で歩ける歩道の整備、農免農道の緑化と歩道の安全性、トラックが多くあぶない、事故が多い、トラックが通る時子供にあたりそうになる！！
- 交通量の少ない場所の道路の拡張工事が行われており、実際に交通量の多い道路は全く手付かずの状態があります。改善してほしいです。九日町セブンイレブン南から六九町を通過し、かまど神社へ抜ける道路は交通量も多くスクールゾーンとして利用多い。スピードを出している車も多いのでゾーン30にしてほしい
- 市民バスを多くして、年間定期券発行としたら（納税よっての金額）高齢者の免許証返納も不安な運転による事故もなくなるのではないかと。思います。バス代が高いので一日に何回も出歩けません
- 街灯が少ないように思います。徒歩通勤や通学が安全になったらいいなと思います。
- 大町市内等を自動車運転していて感じる事として、ここ最近、特に高齢運転者等の急激な増加を感じます。
- 廻りの状況をよく見ずに（把握する余裕がない）、急に右左折を行う。
- 所かまわず駐車をする等々、危険な運転に遭遇する事が多々あります。
- 又、商業施設の駐車場内において、暴走する車輛も、よく見受けられます。
- 今まで以上に道路幅に余裕を持たせた道路整備、駐車場の拡充を提言いたします。
- 人を多く動かす為にふれあいバスや電車の本数を増やした方がいいと思います。特に休日などの本数を増やせばいいと思います。また、旧アップルランドのところをどうにかして有効に土地を使った方がいいと思います。フレスポのいきなりステーキだったところに高校生が入りやすいファストフード店などを入れれば大町に来てくれるお客さんが増えると思います。
- 緑豊かで静かなのは確かに良いが、空き家も多く物騒とも感じる。日暮時、歩道も通学エリアにも関わらず街灯が少ない。車で走行していると明るく感じるが歩行者には暗く足元さえ目視出来ない。大町市は歩行者に優しくない、タクシー代も高い。
- フレスポ大町のエリア内にフードコートが無い為少し休んでいきたい時次乗る電車、バスを待つ時など不都合に感じる。結局デリシアのイートインコーナーに高校生や一般人が集まってしまふ。デリシアが移転前の土地を有効活用出来ないでしょうか？それこそイートインコーナーがあったり、ATMが充実していたり、幅広い層のお客さんがゆっくりでき楽しめるテナントを充実化。赤ちゃんからお年寄りまでが過ごしやすい場所作りが出来たら、若い人も大町で子育てし易くなるのでは？
- 大町は高速道路が遠く県内でのアクセスにも不便さあり。
- しかし土地はあるので県内初のコストコを呼び地域活性化を目指すのはどうでしょうか？
- 白馬村では白馬にある温泉どこでも使える年間パスを発行しているそうです。是非大町市も取り入れて下さい。
- 狭い道、荒れている道が多い。
- 住人の居住範囲が広い為、整備が必要な範囲が広すぎて対応できていないように思われる。
- 主要地域を定めて、援助を行い居住区域を狭める事を促進してほしい。
- その場合山や森林の管理が疎かにならないよう、強化が必要だと思われる。
- 広い空き地が多い為、企業誘致をとにかく促進してほしい。
- 人口増加し商圏が増えれば商業施設も増える。

(5) 災害

- お知らせ等のマイクの音声がかた聞こえないので町本通りにあるマイクでも聞きとれる用にしたらどうか。あのマイクは祭りの時以外には使っていないのであるから。
- 数年後、小・中一校ずつに減らす案が出て来ています。その後、自然災害の避難所として指定されている人達は、そこへ行けなくなるのは、とても危険な事だと、助かる人命が、地域によって分別される事は、あってはならないと思います。どうぞ、市政・議員さん達の、ご努力・智恵を、拝借したいと思います。
- 災害避難場所が遠いし、車もなく、平屋で老人2人暮らしのため大変困るこんな事も考えて欲しい

- 私の住んで居る所は病院や駅には近くて有りがたいですが災害時の避難する場所がバイパスを通らなくてはいけない場所なので地下道を通るのが心配です。バイパスを通るのは高齢者には一番困ります。避難場所も人それぞれな事を言う人が居て、仁科台中とか西小学校とか大町高とか言う人が居てどこが本当なのか分かりません。もう一度町別に避難場所をはっきりさせた冊子を作ってもらいたいと思います。
- 近年災害がいつ起きてもおかしくない状況になっています。特に昨年の台風19号での長野市の災害はとても衝撃的でした。住民は危険が押し迫っている事が分からず、避難が遅れた住民が多くいました。住民として懸念される所です。大町市は1人でも失う命がないよう、災害時の危険をいち早く住民に伝えるよう取り組んでほしいです。市内に住み私は、いつも無線放送が、家の中では聞き取りにくく、窓を開けてもしっかり内容がわかりません。是非、無線器を各家庭へ配布してほしいです。
- 冬の雪道の徐雪の徹底と暗いイメージを払拭してほしい。明るい大町にどのようにしてできるか。
- 約半世紀前から大胆な計画。取組みを実施して来ていないので、自然災害対応等に留意し、市民に被害が及ばない。もし災害が発生しても最小限に食い止めることに留意すべき。“緑化”など二の次の次に事が起きた時に遅滞なく対応できる体制。態勢に尽力するべきと思料します。余分な話ですが50年前にアルプスにトンネルを掘り富山へという笑話を市の幹部の方とお話をしたことがありました。(まさか、白馬村や松川村に敗けるとはほんとに残念です)

(6) 観光

- 農具川を観光スポットに出来るように県外からの人々を集められたら良いと思います。サイドにお花を植えボートで人々を流したらアルプスも見えて観光スポットになると思います。空き家などに無償で入れて商売のやり易い場所になれば良いです。今はコロナで無理かも知れませんが大きな規模でフリーマーケットなども定期的に出来たら県内の方々からも定着すれば来ると思います。
- 大町には、鷹狩山、小熊山、鍬の峰等ハイキングに適した場所がたくさんあるのに、皆さんあまり行っていないようで残念に思っています。道がきちんと整備されていなかったり、アクセスが悪かったり、原因を調べて、もっと魅力的な町にできたらいいなと思っています。池田町のクラフト公園のような、みんながいつでも行ける場所があったらいいですね。「創造館」の取り組みも、大町にもこんな施設があったらな、と思います。
- 東山(南鷹狩山～鷹狩山～霊松寺山)の公園化
- 町中、春は桜、夏湖で秋紅葉で観光客が集まるような町中にできたらと思う。赤と黄色の暖かい町に人が集まるように。
- ひたちなか市のように、コキアが有名なように、大町に来れば何か有名な所があるよう取り組んでもらいたい。たとえば、春は農具川の芝桜、夏はひまわり、秋はコキア、冬はシクラメン、1年中楽しめるいろんな種類の桜、観光客が来てくれるようにきれいに作ってほしい(山梨県→ハーブ庭園)
- 仁科三湖の活用。周遊できるサイクリングロード(散策道を兼ねる)の整備。整備の結果として、将来的な全国規模の大会開催へつなげる。前住んでいた所と比べ、あまりにも生涯学習できるカルチャー等が少なすぎる。
- 白馬や小谷村のように、自然を活かした事業をするべきだと思います。今の町には特に魅力を感じません。せっかくいい自然があるのに活かされてないのはもったいないと思います。時代のニーズに答えて、需要と供給を考えて下さい。自然を売りにするなら、アウトドア系のショップ、スポーツを盛り上げたいのなら、スポーツ用品のショップを建てて下さい。おそらく、大町市民の大半は、長野や安曇野、松本等へ出て買っていると思います。(スーパーは別)北アルプス国際芸術祭は本当にムダだと思います。
- 諏訪湖畔やスカイパーク松本のようなランニングコースがあればいいと思う
- 温泉郷までいちいちバスに乗らなくても、大町駅周辺の歩いて行ける所に日帰り温泉施設があれば、電車まちの観光客がたちよるのではないのでしょうか?
- 北アルプスの景観に惹かれて移住してきました。もっと景観を生かした場所や対応をすれば観光で栄えないのでしょうか?もったいないです。
- 道路がガタガタで自転車で走りにくい。サイクリングコースとして紹介しているなら道路の整備をして欲しい。
- 雄大な北アルプスの展望を生かせるよう東山に温泉、公園などの充実を図る。

2. 調査の結果:今後のまちづくりについて【問 23】

- 大町市の特産品の販売促進のために、「道の駅」を出店してみたらどうだろうか。(大型店)
- 駅前に大型ホテルが進出してきたので、商店街の活性化を図る。(土・日営業の促進)
- 東洋紡跡地の有効活用
- 高速道路の実現
- 一日大町近郊バスツアーで観光の活性化。各ホテル、旅館を廻って客を集め観光客が喜びそうな山の上からの北アルプスのながめ、有名観光地、今はやりの御朱印めぐり、バラエティーにとんだ特産の昼食セット(そば、ジビエ、くだもの等)一日盛りだくさんな日程で、月or季節ごとにコース変更で、ゆっくり、のんびりをアピールしてはどうでしょう。的はずれな回答かもしれませんが、先短かい年寄りよりも若者に手厚い援助をして、住みたい町になってもらいたいです。
- お金を掛けても将来何も残らない。又自然を著しく損う芸術祭より年間計画でサイクリングコース、中高年を中心の山岳コース、トレイルランコースを春から秋まで満喫出来る様脇にツツジサツキ、花もも、桜、銀杏、楓等を植樹。又大町ダムも紅葉の名所になる様考えてほしい。年間100万人も来る黒部ダムのお客さんを大町で1日観光して宿泊してもらえる様に皆で考えてほしい。(植樹は全てボランティアを募集してあまりお金を掛けずに市民全体でまちづくりを行なったら良いと思う)松糸道路も本当に今必要か大町までは大型が通れる道路は3本もある。人口も減り観光客も減ってくる。道路が良くなれば大町は通過する。
- (健康作りと観光の為にサイクリング道路)山岳都市で有りながらアルプスを見渡せる道路が無い(観光道路→三日町→壺松寺→唐花見湿原→神明宮→塩の道を通り帰る)。
- 大町市に行くtoアレ…?が有る、という場所を作ればいい(池田の大カエデの様な)
- 本通りー運動公園ー大町公園ー市民の森ー農川ーもう少しお花など植えたり又散歩して、ちょっとした休む場所があったらいいと思う。
- 大町駅の近くに大きな駐車場と大食堂があると良いのではないかと思います。バスの停まるどころもなく観光客を多く呼べない。大町市は小さな博物館がいくつもありますバラバラなので1ヶ所にまとめる事が出来たら多くの人々が来場出来るのではないかと思います。
- 古くから住んでいる人達を変える事はすぐ出来ないかもしれないけど、ヨーロッパのアルプスの街並の様になったり、観光客ももっと増やせるのではないかと、今の町商店街を変えなければ無理、少なくとも軽井沢ぐらいか、都会の人を呼び込める魅力的な所が一つもなく、町は死んでいます。駅を降りたら、ハットする素晴らしい山が見える所までは、良いのですが…。私共は外国人ばかりのお客様と接していました。4年間で500人以上と関わり、喜んでいましたが大町は一寸淋しいかな?感動が無い、季節に合った花の路でもあって、歓迎されたら、喜んでもらえるかな。
- 観光地を宣言しているワりに駅前にコンビニがなくPM14:00~17:00頃まで飲食する場所がないのはどうかな?と思います。
- 「水の街」を売りにするならば、もっと「水」を前面に出して宣伝した方が良いと思います。駅前を通る度思うのですが、旅行者が夏の暑い時など電車から降りて、まず顔や手足を冷たい水で洗い思う存分おいしい水を飲んで、そこから出発できる様な大きな水辺や滝など駅前にあったらと夢見ています。今の広場は、広い水辺にし、冬は水を止めてフタをして、タクシー乗り場にする案は夢でしょうか。横の緑の森は素適だと思います。私もウォーキングはそこで一休みして汗をふき、ベンチでゆっくり涼んでいます。
- 大町市は知名度が全般的に低い様に思われる。(黒部ダム、山岳位いで…)大町として良い所が結構良い所があるのに上手に活用、手入等がなされていない…もっと人が(観光含め)集る様な工夫が必要かと。高速道路、道の駅、大キャンプ場(ex駒ヶ根の陣馬形山)光城山の登山道(桜並木)→タカ狩山登山道、神明宮、仁科三湖、中山高原→もっと違った角度で運用人の集る工夫等大型レジャー施設(ロープウェイ等)
- 大町市は、北アルプスの素晴らしい景色があり、特に、アルプスの上に白い雪があり、青い空と桜のピンクがマッチして最高です。この景色を都会の人又は色々な人達に見てもらいたいと思います。それには、この大町市を全国の方々知ってもらい、観光に力を入れて頂きたいと思います。

(7) 農業

- 地産地消できる様に農業の推進をしてもらいたい。又素人も参加できる場を沢山設けてほしい。
- 税金が安いにこした事はないが有意義に使ってもらいたい。
- 個人で所有する農地や耕作放棄地について、所有者が管理しきれていない現状があると思うので、支援があれば良いと思う。相続等で受けついで土地等で困っている人は多い。
- 太陽光の乱立
- 常盤地区（主に泉）の異臭
- 冬場の雪を河川へ流すことによる洪水
- 休耕田の外来種が目立つ。取った後、耕して花の種をまいたらどうでしょうか？
- 春は花、秋は紅葉、見学の訪れる場所、きれいだと観光客も増える。
- 日曜日食事する所がない。訪れた人が残念だと云う声も聞いた。緑に直結していないですが、町中に活気がほしい。

(8) 自然・景観

- 海ノ口地区は木崎湖の北端に当たります。昔はハスの花を見たり、ヒシの実が取れたり自然が美しかった沖でした。が今は水辺にヨシがのび放ち、稲田の減反が多くなり草木が大木になりつつあります。道路を歩いても湖が見えず景観が台無しです。湖水の北側に何かと美化をお考え下さい。
- 緑化も、大切だと思いますが、やはり緑を大切にしたいと思ったら、後の整理をこまめにする事が大切かと思えます。植えっぱなし、草だらけにしておいてはかえって見苦しくなりきたなくなります。
- 大町市の象徴する木や花を決めて、それを大町市の色々の所に植えて育てる。
- 緑化の取り組みはとても良いと思うが、最近人気のない道、車通りの少ない道にゴミを捨てることが目につきます。それではせっかくの緑化が台無しかと思えますので、ゴミのポイ捨てを何とかしてほしいです。
- 市内にプランターの花が置いてありますが、水くれの負担など、どうなのでしょう？かかれた花もあります。
- メイン道路に花があつたらいいと思う
- 大町市中心部にミニ公園。老人や幼児が集まれる施設がほしい
- 子育て真最中ですが、子供達が安心して遊べる公園をもっと増やして欲しい。休耕田等が沢山あるので利用（活用方法）の案があるといいと思います。児童公園の様な又既存の公園内も手入れをしっかりして欲しいと思います。タバコのゴミや公園内のトイレ等怖くて利用出来ないのが現状です。町中の空家の状況も深刻だと思います。今後も増えてくると思われますので、その様な家があると環境的にも暗い感じになります。ちょっとした公園に変化する等、老若男女利用しやすい環境作りが進めばと思います。もっと他市町村他県からの集客移住者を受け入れる体制又、都内（県外）の柔軟な意見と考えを取り入れるべきだと思います。
- 駅前の花壇に積雪時以外の時期には常に何か植物が植えてあるようにして欲しい。花をいつもという事が大変なら、小笹のようなものでも良いと思う。
- 常盤の住人にとっては、1番身近で1番行っていた場所が全てこわされてしまいました。国定公園、サントリーなど高瀬川も、木を伐採されて自由に無料で気軽に行ける場所がなくなったのは、心が痛んでいます。又、人工的な公園では満足しません。昔からあった植物がどんどんなくなっていくことも、残念な限りです。はぎ、われもこう、月見草、なでしこ、おみなえしなど手軽に今は手に入りません。
- 大町市内全体的に多くの人利用できる公園が少ないと思います。子どもたちも遊具が少なく十分に遊べる環境がありません。車の駐車場スペースも不足しております。自然と共生した公園整備を望みます。
- 緑や花の美しさを多くの人に見てもらえる様に努力して行きたい。
- 大町はこれだけ多くの緑や自然があります。もっともっと活用して市民が安全で安心して暮らしたり子供たちが遊べる環境を作してほしい。又、この豊かな自然を活用して多くの人達が集まってくるように観光の面でも考えてほしい。
- 熊などが出没しないように熊やその他の動物の餌になるような木、例えば“ドングリ”のような木などを緑化の取り組みとして進めればよいのではないかな。
- 市内の不要と思われる看板の撤去をして。

- 街中を細分化に緑化を行なって行く事は疑問も湧いてくるが！低山、高山の森の手入れを十分に行なう事が大事か、資金援助を公的に行なっていないとまずいか！又大町以南でみかける松枯れ対策も必要と思う。害虫・獣の保護及び間引きも必要になってくるだろう。安全に行かない、楽しむ、交遊する事で少なからず町づくりの手助けにもなると思う。小中高で少なくとも子らに教育する事で、家庭も巻込んで教育して行く事で、被害や事故も減らして行ければと思う。熊や鹿や猪や人間やカラスや鳥や飛行機や、等、害をもたらすものを数えあげたらきりが無いが又、水路の整備を真丁寧にしていく事が必要。この地球で生きて行くなら、一人よがりではなく手を携えて考えて、公的援助して行く事に力を注ぐ事が必要か
- 北アルプスがよく見えるビューポイントに道の駅みたいな施設を設け、いこいのスペースをつくったらどうか。(例としてあげると大原近辺のクランク周辺がふさわしい)
- 車社会であるが、車巾が狭い道の整備をしたらどうでしょうか。
- 北アルプスというすばらしい自然の山に恵まれた大町、四季の季節を満喫できるすばらしい大町をもっとアピールして他県に発信すべきだと思います。白馬だけでなく、大町から眺める北アルプスのすばらしさ(四季)、焦点を絞り、紅葉のすばらしいお寺などの写真や動画が良いと思います。無人家の庭には天に伸びる大木が成長し、鳥や動物の住み家になり目に余る光景が悲しいです。大木化する前に、伐採か、小さく剪定を進める市の協力が必要でしょう。
- 昔は本通りに水路があったと聞いています。飛騨古川などのように、きれいな水の流れる水路のある街並みは観光客にも人気が出ると思います。古い建物は大切にすると良いと思います。それを活かした「古い街並み」が再建できると良いと思う。
- 昔のような蛍、蛙の鳴き声小川に小魚がなくなった。一時市ではコンクリートのU字溝を盛んに支給して取りくんできたが石積みの川がなくなり、小魚等の小生物が居なくなり川は下水道となり果て汚いというイメージに変わり果てた。最近少し良くなったように思うが？最近雪が少なくきれいな水が失われるか心配だ。子どもの頃は小川の水が飲料水としてどこの家でも利用していたものですが？
- バイパスの中央の草刈りが毎年遅く観光客が沢山通る頃に毎年ボーボーに伸びてなんと見苦しい事かと思えます。
- 外来種の草花が一面に赤く広がったのを見た時、美しいと思うより、他の草花が無くなってしまつて異常さを感じられます。目の届かない所で大変な事が…一部だろうか
- 自宅の側にあるスーパーの空地が何年も雑草が繁っていてその中にゴミやスーパーの袋など、沢山すてられていました。市役所で立て札をもらって来て立てようと思いましたが、自分で雑草を取った方が良いと思いきれいに整地しました。来年はそこへきれいな花を植えようとして沢山の球根を植えました。来年の春が楽しみです。
- 休田にソーラーが立ち並ぶ様子は異様なくらいアルプスの景観からは、少し規制出来ないものかしらと思えます。このすばらしい自然は残してゆくのが大事だと思います。
- 周囲が緑豊かな森林に恵まれているので、道路空間を広げ市街地に街路樹を増やすとともに、住宅地内に生垣や樹木を植えるよう支援すべき。
- 市街地の形成においては、現在の市街地を軸に機能を集中させるとともに、郊外地域との有機的な連携を強化する道路網を駐車場の整備を推進する。
- 自然の水路を再生して、カワナやホテルが住める環境を作り、トンボやゲンゴロウ、トノサマカエルを見る事が出来る公園があれば子供達にも魅力的だと思う。自分が子供の時には川の水が止まると、すぐ川に行き、かじか、沢ガニ、タニシ、ドジョウが住んでいたのを今も思い出すので！
- 古い町並みを後世に伝えるために市の協力も必要。あちらこちらに見られる土蔵・古い建物等を有効活用する方法を考えてほしい。空き家の活用(空き店舗)。大町移住者を増やすための取り組み。
- 国営公園に至る道路沿いの植栽は季節感のあるものが使われていて好ましいと思う。町の中の道路、特にバイパス沿いの街路樹は、太い枝をいつも切り落としていて少しさびしい気がする。もうすこし緑が豊かな状態で維持してもらえると嬉しい。
- 花のタネなど学校や幼稚園などに配る。買ってまで育てるのは…って人も緑化につながると思う。コロナの影響で出かける事も少なくなり家で過ごす事も多いので、子供からじじばばまでみんなが緑化に！！球根など家の中で育てる物じゃなく外に植え春夏秋冬の草花があると良いと思う。
- 山岳博物館から、北アルプスをながめたとき、合同庁舎の色が目立ち景観を悪くしている。色を変えるべき。

- 鷹狩山から見る、北アルプスと大町の景観が大好きです展望台から大町の山が全部見えないのが残念です。五竜岳と鹿島槍が見えない。最近では、大部整備されてきましたが、360度展望があれば最高です。山の子村からの新しい道は見晴らしが良くていいです。但し植林したひのきが大大大きくなりましたから又、展望無くなりそうですが。せつかく整備した植物園は草だらけで、笹百合も数輪しか咲かず、それも残念です
- 駅前通りにもっと沢山の街路樹を植えて緑の美しい道路にしてほしい。シャッターをおろしてある家は、やる気のある人に安く貸せて市民が気軽に立ち寄れる喫茶店の様なものを作ってほしい。(市の補助を入れて)
- 市街地のポケットパークをもっと見映えのあるものに。
- 旅人が通りすがりでも見た景色が印象に残るような町にしたい
- 大町市は景色も良いし、緑化も充分めぐまれています。住み良い場所だと思っています。
- まず雑草とり。
- 市街地の緑化も大事だとは思いますが市内に多くある森林・里山の保全管理を重視することが大切だと考えます。水の都市とか自然を売り物にする以上基本となる森林を育て、守ることが根本になればたちゆかないのではないかと面積も拡大で費用も膨大で大変なことですが、大町市の今後にはさけてとおれないことだと思います。
- 沿道に花壇がありますが花だか草だか分からぬ。公共の樹木のびほうだい。公の管理が必要だと思います。
- 本通りに花をいっぱい植えるのはいいが水をくれたり、手入れをしてほしいです。植えばなしのところが多いうように思います。
- 雄大な北アルプスの山並みをながめる、あるいは食事をしながらながめることができるような場所をもっと近くにあればいいと思う。市内に入ると北アルプスが身近にあることを忘れる。シャッターのおりた店ばかりが目につき明るい気持ちになれず…子供達に何とか明るい未来を作ってあげるにはどうしたらいいのか。(大町が好き！大町で働きたい！暮らしたい！となるようにしなければいけない)
- 観光都市大町にとって、観光客を呼びこむ事よりも先に里山の保全や遊歩道の整備を進める事により自然に観光客が増えると思う。秋口に野焼で大町の空が煙っているのは息苦しく、のども痛い。幻滅！居谷里水源から市内に向ってのクリーク沿いは遊歩道になるし、冬の中山高原や鷹狩山のスノーシュートレッキング等は進めると観光資源となる。又、青木湖東側の休耕地は開発の余地あり。
- ポケットパーク、農具川辺の整備など、昔に比べるととてもきれいになって、市外から訪れる人も多くなっていると思う。中綱湖畔のオオヤマザクラは市制30周年の時に地域に配布された苗が、今、大きな観光スポットとなっているのをみると、当時植えた時には想像もできなかった。今後、長い目でみて市民が意識をして、まちづくりに取り組んでいけたらいいと思う。本通りのプラタナスの並木が消えてアーケード街になった時は、少し淋しかった。仙台の町のように杜の町でもよかったのと思っている。空き家が増えていて、特に山間地は廃屋が目立つ。景観もよくないし、市で何とかして更地にはできないものかと思う。
- 取りこわした家のあとが草だらけになっているのでどうしたらいいか、考えてほしい
- 信濃大町駅周辺の道路の電柱を無くして街路樹の緑に囲まれたまちづくりを実現してもらいたい。
- 電柱を地中化して、少なくとも観光道路という名称を活かして欲しいです。せつかくの緑の景観を壊してしまう建物(廃屋等)の整備が必要と思われる。
- 道路へのポイ捨て、タバコのポイ捨てが非常に多い
- 大町の人は川にゴミを捨てすぎると思います。川の中に一升ビンがあったり、あきらかに家庭ゴミが浮いています。農具川がかわいそう。
- 町に木を植えても、手が行きとどかない
- 緑化計画の以前が出来ていない現状ですが、何かお考えがあるのでしょうか。
- 申し訳ありませんが、期待はしておりません。
- 市街地の緑化には賛成だが、害虫対策や落ち葉、手入れのない樹木の扱いなどで近隣トラブルにつながることもある。実際、剪定された枝葉の処分に費用がかかるなど(自宅で焼却処分できない)、自宅の庭木の手入れは年々負担になっていて難しい面がある。空き家に繁茂する、つる植物や外来種の対応も必要。個人管理が困難になったときの支援なども考えてほしい。
- 猿被害をどうかしてほしい
- 農具川を日々通ります。以前は川にゴミがたまっていたのですが、ここ数年はなくなり、きれいな水の流れを毎日嬉しく思います。

2. 調査の結果:今後のまちづくりについて【問 23】

- 東山森林も枯れた樹木が見えるので山の手入れも必要と思っております。
- 緑を守り育てる取り組みは継続が前提と考えます。
- 取り組みが市民主導で自立できるよう、整備に伴い排出される木等の地域内循環の仕組みを作る必要があると思います。
- 緑を植えるだけでなく、管理をしっかりできる体制を作ることが大事だと思います。
- 今、跡継ぎがなく、伸び放題に伸びた庭木が放置された家が多く見受けられます。
- 何とかしなければ!
- 駅周辺に綺麗な森や公園が欲しいです!
- 観光客や地元の人が自然を感じながらゆっくりとくつろげるところがない。
- また、商店街もシャッター街になっているし無駄な通りだと思う。商店街の街並みをもっと人が来てみたいと大町の良さを生かした緑化してほしいです!
- 無駄な税金を使うのではなく市民が暮らしやすくまた観光客がお金を落としてくれるような自然豊かな街づくりをしてほしいです。

(9) 財政

- 高校を卒業して都会へ出ていった子供達が戻って就職したくても職が少なく帰ってこれない。
(特にIT関係) 子供が小さい時には助成があったが、大きくなってたくさん養育費がかかる時には助成がない。専門職を目指していても、進学に迷わないように助成を手厚くしてほしい。近隣の市町村と比べて子育ての助成が少ないと思います!!
- 現在緑の募金を500円してますが森林組合のような不正をなくし充実させ地域のひとりひとりが山の手入れに参加する方法はないのでしょうか
- ハコ物はあまり作らず今ある施設を活用してほしい。健全な財政の維持に努めてほしい。
- 一過性のイベントに血税を使わないで後世に残す緑化事業に使うべきだ!!
- 大北森林組合のような不正が行なわれている市町村では満足な地域活動が出来ないと思っていて、きれい事ばかり並べても現状はコロナで生活苦の我々にはあまり響いて来ない内容である。
- 景観を守ったり、緑をふやしたければ松糸道路を作らない事です。20年間トラックが行き交い、うるさい音の中でくらす大町市民、どこか別の山をつぶして道路を作る。なんて古い考え。ムダな河川の工事。ムダなお金使いを考え直した方が良い。世界は、大町市の政治と真逆です。
- 大町市が使えるお金が無ければ難しい問題であり人口的にも雇用的にも企業の誘致は必要。積極的にアピール国へも援助協力体制で望む。交通(鉄道・高速)の手段が無いのが難しい。

(10) 仕事・雇用

- 若い人の働く場所があれば市外に働きに行かなくてすむ!
- 大町には働く工場やシセツがないので人が他県へ移動に行くのです。良い働く場所があれば人は移動しない。なんとかならないのでしょうか。環境は良いのに何ともったいない話です。住むには良いが働く場所がないのはもったいない話です。若物達の為に何とか働き場所が近くに有ればきっと大町ももっと活気付くと思います。
- 職場がないので働く場所を増やして欲しい。
- 企業数を増加させ、雇用者(地元の人)を増やし活性化させる。
- 働く場所が必要。企業誘致。
- 若い人の働く所の確保
- 若者の働き場所の確保・政策(単なる移住でなく)
- 医療の充実(大町病院の中身の充実。特に医師と看護師の育成・教育)

(11) コミュニティ

- 大町にたくさんいい所がある。お金をかけなくても（多少は必要かと思う）いい所ばかりだから自治会の人たち特に高齢の人たちに聞いたり相談して山や川、里をもう一度昭和の時代になるといいです。
- 大町市は緑・自然にあふれ、水も空気もきれいな良い環境だと思います。気になるのは、他県からの移住者を募る一方で、他所者を土地のコミュニティに入れたがらないなど保守的・排他的な人が結構いることくらいです。
- 地区にリーダー的な人がいて取り組みをしてくださると参加し協力していきたいと思います。
- 自治会のスリム化
- 自治会に入金しない人、特に若い人にはどの様にしたら良いか今後の町内のためにも考えた方が良いと思います。
- 緑のボランティア等のグループの育成が必要です。

(12) まちづくり全般

- 大町市だけを考えるのではなく、日本全体、全世界の内容を良く知り、大町に合ったものを学習、実践してほしいと思います。
- 体が不自由な方でも安心して移動できるようバリアフリーを充実させてほしい。
- 大町駅、2・3番線乗り場が階段になり、老人・車椅子の移動が大変のため、駅にエレベーターをつけていただきたいと希望します。
- 一生懸命大町を良くしようとする人と全々人の事を考えない人との差が多すぎる。私も年をしているが、もう少し考えてほしい村部の方がそういう人が多くなって来ている様に思う
- やたら人集めが目的な施設や行事は必要ないと思います。
- 産業振興と自然保護の調和
- 松本市の様な統一感のあるまちづくりをしてほしいです。高齢者の方から若い人まで利用出来るスポーツ施設を作ってほしいです。松本のエアロビクススタジオなどは色んな年令の人達でレッスン受けられない位いっぱいです。(ラーラ松本)豊科から白馬までそんな施設ありません。
- 田舎のそぼくな感じの落ち着いたところがいいです。ひとつ、ひとつなかが充実していけば良い方向になっていくのではと思います
- ゴミ出しが不便(粗大ゴミは車が無ければ捨てられない。有料の回収サービスが欲しい)
- 信濃大町駅前の商店街通り?の車の路駐が多く通りづらい。駐車場が分かりにくい。
- 雪が道路に積もった日、除雪が大通りしか間に合っておらず家から大通りまで道がガタガタで運転しづらい。
- 店の数が少ないので誘致を頑張ってほしい。ユニクロや西松屋など…毎回安曇野や松本まで行くガソリン代がもったいない。
- 就職(パートも含め)先が圧倒的に少ない。
- 住みやすい魅力のあるまちづくりをお願いします。
- 少子高齢化の中で、如何に楽しい生活が出来るかという声をさがし求めるのが大変です。そんな中、どうしたらと云う事を皆で知恵を出し合って行くと云う事で何か組織は出来ないものでしょうか?
- 中心街に行ってみると言う魅力がないので何か一つでもわくわくする様な場所があると思います
- 最近、駅前にルートインホテルができたことで、以前よりも駅前の人通りを感じるようになった。しかし、ホテル利用者であろう人が商店街で飲食店を探し回っている様子が多く見られる。せめて、商工会議所辺りまで人が歩いているようになれば、人のにぎわいを感じられるようになるのではと思う。
- 行政はなにを行うにも地区へ出向いて意見交換の場が少なすぎる。山の上でただ旗をふっているだけだ。
- 大町市におけるまちづくりのはずが、大町市内の事だけで、市内外(平、常盤地区)と大町市全体を見わたしてほしい。鳥獣被害が多い地区の緑の伐採をして、人の住む地域との差別化をして、歩いて買い物や医者に通院ができたり、バス停が有り、暮らしやすく、災害防止になるまちづくりを広域にやってほしい(市内ばかりでなく)

2. 調査の結果:今後のまちづくりについて【問 23】

- 高齢者にとって、今の状況を若い者に伝えていくことを願ってはいるのですが価値観の違い、ズレから、先が思いやられる現在です。でも高齢者の責務として、嫌がられても今こそ精一杯、姿、言動で示していくことが大切だと思わずにはいられません。ささやかな我家とはいえ町は一家の家から成りたつことと思えば敷地の大小に関わらず小さなことから（近隣の除草等）実行していこうと心新たにいたしました。小さなことが集れば大につながると信じます。街のウラこそ街のおモテに通じます。どうかルール（空地地主への管理体制の徹底）を作ってください。よろしくお祈りします。
- 不用な公共施設を有用に活要することが急務。（北高跡地、保育園他）新たに建設をせずに、改修等をするべき。
- 立地適正化計画。地理的に広がりのある大町市では生活のための施設の維持のため、中心市街地に手厚く都市計画を定める点は理解するが、周辺地居住者のための施策も同時に考えて欲しい。防災や医療、食料の安定供給のための商店が無くなることのないよう若い人が大町に来て事業してみたいと思えるような都市基盤を維持して欲しい。
- いろいろの意味で町中のことばかり考えてないでもう少し市外地にも目を向けてほしいです。
- ふれあいバスもコースを考えて（時間）中学、高校生も乗れるようにしたらどうでしょうか？
- 他の県から、移住してきた者として、意見を言わせて頂くと、車がないと生活しづらいのは、とても不便です。バスも電車も、ほとんど通っていないし、電車が長野市方面に行かないのはとても不便です。高速道路もないので、大都市に行くのも不便です。観光として、時々、訪れるには、最適な場所ですが、若者には向いていません。今後も少子化、高齢化が進む中で、ずっと大町市に居たいと思える何かが必要ではないかと考えます。
- 新型コロナウイルス感染症対策の一環として、医療従事者（病院や消防、保健所等も含む）が、家族への感染の不安を抱え、安心して仕事に従事できない時があると思います。宿泊事業者と提携し、安心して仕事ができるよう、環境整備していただけるとありがたいと思います。
- 高齢者の交通手段としてふれあいバスがあるのですが、利用されている高齢者の方々が、動作がゆっくりだと、運転手さんにおこられるので、バスに乗りたくないという話を聞きました。誰にお伝えして良いかわからずその時は何もできませんでしたが…バスの利用客が減っている原因の一つとして運転手さんの教育をしっかりしてもらいたいと思いました。（上原方面のバスでした）
- 大町の名産だけでなく、大町にしか無い物、事、他特別な行事食べもの…のアピールネット等。大町市ブログは、まったく興味もてない。これからこの町を背負う子供達（小中学・高校・信大）などに意見を聞くチャンスを作る。市役所の勤務5年以下の方々だけで、「大町の未来を語る」上司や先輩がいない事が条件！！P.C作業をやめる（1日2H位）P.Cは何も作らない！！“何んでも、すぐやる課”を作れ
- 行政主導で緑のまちづくりを推進させていく場合、緑のまちづくりを具体的に連想できる人は思いの外少ないのではないか。実感を抱けるようにイメージ図を公表してみると、より強くはっきりと市民の反応を得られると考えます。
- 1. 大町駅にエレベーターを設置してほしい。（高齢者は、北大町駅や南大町駅で下車しタクシーを利用して市内で買物や用事をたす人が多い現状ですから）
2. 電線地下埋設費の積立をしたらいかがですが？（とりあえず大町駅から八日町・高見松交差点までの費用）
- めりはりがなく、活気や楽しみな場所が少ない。
- 何かひとつテーマを作る。ex) 1. アニメの聖地として…前からやっているが、イタ板の祭典とかイタ車の集合イベ。今なら「鬼滅の刃」ブームなので竈門炭治郎にちなんで竈門神社や白馬村と周辺でねずこの森、鬼にちなんで鬼無里などをめぐるとなようなツアーやイベントをやってみたらいいかもしれない。アニソンの祭典とかも。
2. 街並みを昔風にする。昭和初期～高度成長期の雰囲気を出す。それこそタイムスリップしたような。料理もそれにちなんだものを提供したり、スタンプラリーがあったりとイベントをやってみるのも良いかと思う。
- 足が悪いのでなるべく段差がない方が良いので歩きやすくしてほしい。
- 車をすべて電気自動車にすることを日本一早く実現した町・市になる。大町市の農業は無農薬無化学肥料で栽培している農業システムを確立していると日本中、世中に言えるようになると良い！

- 特に隣の町内と境目に住宅を建てる場合個々の自由で町がえらべるのか、条例などでこの道から北側は〇〇町と区分することはできないのか、新しく家を建てる方々は旧町内の方の田んぼの場所に家を建て「うなぎのね床」の様に旧町内の中を割って細長く町がのびていっています。新しい町は若い世代が多く、子ども数も多く活気づいています。農村地帯はその逆で老夫婦や独居老人がふえています。多少とも人口のバランスのできるころはかぎられていてもとってほしい。緑豊かな田んぼを手離しても若い世代がふえると思ったのにその代償はアルプスの見える景観にかわって家々の屋根峰しか見えない地域になってしまった。個の願いと全体の構想とのかみあいを
- 現状について正確に把握し、先をみた早めの対応をすべき。高齢化、少子化は簡単なことでは改善することはないので、楽観することなく全ての面で確実に施策をすべき。
- 急激に進展する人口減少、少子高齢化はまちづくりにおいて大変重要で、市においても最重要課題として、取り組まれると思いますが、市が進めるそれ等の施策は市民への分り易い情報提供を今後お願いします。
- 大町に移住して感じている事です。現在の大町の商店街はどこのお店も気軽にのぞいてみようという気になれず入るのに勇気がいります。閉鎖的に感じます。
- 大町は水の町、山の町ということですので水の豊かさが目に見えて感じられたらと思います。男水、女水と所々にあるようですが、パッと気がつかないですね。松本市の様に水の音、流れが感じられる雰囲気があればいいですね。
- 大町はどこからでも北アルプスが見られ、同じ山々でも毎日が日替りで風景が楽しめます。旅に出なくとも毎日旅気分で居られます。(住んでみてわかる良さ)
- 大町では、がんばりやさん達が一生懸命働く姿を目にします。障害を持った人達を大事にする町なんだなぁと感じています。
- 信濃大町駅から王子神社へ至る「本通り」を中心市街地としてこだわらず、56.515Haの面積を持つ大町市を活性化するインパクトを持って欲しい。例えば、東山全体を使ってトレラン、MTBのコースを作る。森林は里山として整備しながら「植物園のようなもの」としていく。等々によって市民だけでなく他の地域からの利用も増加するのではないか。
- 大町市に限らず地方都市にはあてはまる事ですが、車以外の移動手段が少ないことで「歩かなくなる」「中心部に人が集まらなくなる」それにより「筋力低下、体力低下」「中心市街地空洞化」が起こり、様々な問題が生じてしまうと思います。(・医療介護費・商店街、地域経済)もし中心部に市役所の行政サービスの一部と金融機関と病院と図書館と、ある程度の物が買える商業施設、そして車以外で中心部に来た人が電車や市民バスの時間までいられる場所(飲食店、喫茶店以外にも)がそろっていれば市民の「歩く距離」も伸びて、健康(心身ともに)に良い影響を街の活気にも良い効果をもたらすと思います。現在の状態でみると、もし車をもたない、あるいは車を使わない高齢者等が市役所に用事があったとしてそのために市民バスを使った場合、用事が済んでも他の場所へは歩いて行くのが難しいです。そこだけで他に何も出来ません。ある県外の例ですが最近市の中心にある郵便局の建物の使われていなかった場所に行政サービスの一部が移りました。これにより二カ所の用事が出来近くに広場と休憩できる場所があるのでそこで時間調整も出来ますし飲食店に寄ることもできます。これだけでも便利さとともに歩く健康効果もたらされます。コンパクトシティが生む効果は人口減に悩む自治体にもそこに住む市民にも様々なメリットがあると考えられます。大町市にはご自身が車がなくても生活できる街とはどんなところかその範囲も含め想像力をふくらませ計画を考えてほしいと思います。市民に限らず様々な施設に歩いていけるコンパクトで便利な場所があるのは車以外で来た観光客仕事で来た方にもメリットがあることも付け加えたいと思います。
- 1. 観光立国：大町市はトイレの整備及管理が悪い。
- 1 駅前のトイレ：ドアの破損は大町市への来訪者から観ると、怖さを覚える
- 2 運動公園：冬の使用ができない。使用できても臭気がある
- 3 王子神社：このトイレは大町市内で最も良いトイレかと思います(木の匂いがしてとても良い)
- 自分自身が県外からの移住者で静かな人里から少し離れた所に住んでいて言いにくいのですが、人口減少が激しいこの市でポツポツ住宅が点在しているこの状況でライフラインの整備をするのは無理ムダが多すぎる。できないとは思いますが、もう少し住宅を集約していかないと、たいへんだらうなあと日々思います。自分もじきに高齢者となるため、この土地で独り、いつまで生活できるのか、ハードもソフトも不安を感じています。

2. 調査の結果:今後のまちづくりについて【問 23】

- 高齢者の方が圧倒的に多い地域なので買い物に行きやすく出来る環境がさらに整うといいな、と思います。(行きやすくなるのみならず、移動販売なども含め)
- コンパクトシティの実践。行政の守備範囲を狭めることで、(市街地や常盤地区)の住宅地帯・商業地域を集中的に整備できるようになる。近隣では富山市が取組んでいるが、完全徹底はむずかしそう。少なくとも八坂・美麻・平地区(の一部)のような地域については、市街地への移住が望ましいのではないかと?
- 安心安全健全な町がいいと思う
- 不利な地理条件、社会条件のなか行政を中心にがんばってはいると思うが、条件が厳しすぎるのか、がんばりが今一歩不足しているのか…。市長中心に職員の皆さん、更には色々な市民をまき込んで、まき込む工夫もトライすれば良いように思います。
- 人口の割合に対し、広い面積の大町市のまちづくりは大変だと思います。里山は残したいし、便利のよい大町市でもあってほしいと思います。
- 近所にスーパー・ホームセンター・コンビニ等あるので生活する上で不自由さは感じません。他県在住の友人が観光に来た際に「何もない所」だと言われ少々さみしい気持ちになりました。大型施設の様なものではなくもっと自然を生かした「大町を使った」イベントや施設で楽しめる、そんな環境になればいいなと思います。アートのような見て感じるものも良いかもしれませんが、体験したり参加したりできるイベントもあって良いと思います。観光に来て人が参加しておみやげとして「物」と「思い出」両方持ち帰れるものがあればすてきなと感じます。
- 市民が気持ちよく暮らせるよう出来る範囲で協力し取り組めたらと思います。
- 1. 緑の計画を考えるのであれば、水の資源を売ることはやめて欲しいと思います。30年後がとても心配です。
2. 大町に住んで53年になります。世帯主になって23年になりますが、都市計画税を納めて農地が多くありますので結構な金額になりますが、一度も土地区画事業その他の恩恵を受けた事はありません。この時代、農地をもらって下さる方もありません。この税金を無くすことを考えて下さい。
3. 近所を走るトラクターにはナンバーのない機械が多いです。税務課の奮起を望みます。
- 市街地の活性化に取り組んでもらいたい。
- もっと観光に力を入れてもらいたい。
- 昔の大町市街のように活気があるようにしてほしい。灯がなくさびしくなる。
- 道路整備や暮らしやすい街作りなどの意見をもっと市民に聞いて市民に寄りそう街作りをした方がいいと思います。あと子育て支援などを充実した方がいいと思う。
- 安心安全を優先して検討頂きたい
- 公共・民間を問わず、市内にある様々な資源の情報を整理して公開し、それらを組み合わせたり別の要素を加えたりして市民や企業との協働で最大限に活用するアイデアを広く募集し、実現していく仕組みを考えてはどうでしょうか。
- 中心市街地と郊外、山間地域と、それぞれの特性を考慮し、メリハリのあるまちづくりを進めていくべき。
- 人口減少や高齢化、集落の人口密度が低下してるからと言って、残っている人間だけで、市の中心部に集まって、コンパクトにこじんまりと、生き残って、何とか生活していこうという、消極的な内向きの情けない計画としか思えない
- これだけ自然環境に恵まれているのに、大町市民の保守性、やる気のなさにはがっかりします
- 一貫性が有り、統一した取り組みが必要です。
- インターネットの活用という言葉がよく聞かれますがみんながみんな利用できるわけではないと思います。あくまでインターネットを使いこなす人たちだけが便利で得をするという制度にしてはほしくないと思います。
- 今がそうなっているという訳ではありません
- 緑豊かな長野県に立地する街に相応しい市街地の継続的な維持保全が重要です。
- 持続可能な法整備が必要です。
- 子育てに優しい街、大町駅前が開発望みます。
- 中心市街地に人を集めるため、本通りに市営住宅を移転する。1階を店舗、2、3階を市営住宅にすれば車をもたなくても駅、病院、スーパーが近くにあるので生活できる。ヨーロッパのように郊外の1戸建を若者夫婦、高齢者は中心市街地で暮らす生活がこれからは必要。富山、青森がコンパクトシティで成功しているようなので参考にしてください。
- これという具体的な強いわかりやすい目標がない。
- リーダーシップをとってほしい。

(13) その他

- 北アルプス、仁科三湖、自然に恵まれ大町最高の場所だと思います。80年住みつづけられました
- 大いに行ないたい気持ちはあるが仕事の為に時間的制約と高齢の為に体力が減退して実行力が伴わない。
- 年齢的にいろいろ考えてもむりです。87才
- 若者が減少し周囲は高齢化が目立つ、今後アンケートに答えることには気持ちがついて行けない。自分の今の現状が精一杯である。
- アンケート結果が知りたい。皆はどんな考えか？
- 糸松ロードが早く出来る様に
- 昨年まで、東京で暮して年末に、大町に引越してきて、町の人達が、家の庭や道路を掃除し、花々などを手入れして、季節の移り変りを感じられる街だと思います。
- アンケートに答えてみて、あらためて自分の住んでいる場所は、便利な所だと実感致しました。商店街の皆さんが、花壇や、プランターのお花を育て、街に緑を保っていてくれることに感謝したいと思います。
- アンケートに回答しても特にこれといった取り組みが見られないのでアンケートを送ってこないで下さい。
- 10分間で答えられるアンケートではない。このアンケートの結果を出すまでの作業の大変さと市の今後についてどうなっていくのかを考えると余命少ない命、心配すればキリがない。この大町、ふるさとが世界一すばらしい所と思えば…人口が少なくなることは目に見える時、将来の大町市はどうなるか？小学校を北方に？どんでもない旧市を中心にすべき、街づくりをどうするか？頑張ってください。
- まち作りや緑化に向け取り組む若い力は期待しています。がんばってください
- 松糸線早期実現
- 今回のアンケートは中心地区を中心に考えている様に思いますが、私の現在の地区、町に出る迄に4km位の所に住んでいますが一年毎に過疎化しています。若い人達が地区を離れ高齢者が多くと全国どこでもと言えれば終わりですが、わずか4km位の所に住んでいる所がその様な状態です。少子化の中、今考えてほしいです。
- 自然豊かな大町なので日頃あまり考える事がなく思いあたる事は有りません
- 議会を傍聴する機会があった時市の職員の居眠りをしている人を見、がっかりしました
- 私は大町で生まれ現在に至っています。毎年台風や大雨による被害が全国的に報道されテレビを見て胸が痛みます。子供の頃高瀬川の上流で大雨のため家が流されていく光景を見た事があります。その後大町ダムができ又いろいろな対策を下さったおかげだと思います。大きな水害はなくなりました。今更ながら大町は自然に恵まれ西山の雄大な山を眺めながらいい所だと思います。都会からも是非大町へ来る事願っています。
- 家族が参加してるが自分は参加していない。アンケート問 21 は特に取り組んでいない。

2-9-3. 緑のまちづくりに関するご意見等一覧

寄せられた意見については、明らかな誤字・脱字を除き、原則として原文のまま掲載しました。なお、個人を特定し得る内容、特定の法人等に対する批判等については、原文を尊重しながら、一部修正・削除をしたご意見もあります。

(1) 全般的な意見・感想

- 緑の町づくり大町は、このままでも緑がいっぱいだと思います。私も花作りが大好きで何年となく家のまわりを花だらけにしましたが、年を取ると共に、体が動かなくなります。でも動けるうちは、花作りをしたいと思います。
- 緑豊かで花づくりを通し心美しく協力できることができればと思います。
- 大町も、街路樹があったり、駅前などでも、お花を植えたり、皆さんがんばっていらっしゃいます。ずっと美しい街づくりになりますように。朝・夕の、北アルプスの山々の景色は、本当にいつも、美しいと思います。フレスポのあたりで、高い所から眺められるような場所があったらいいのに…と思います。
- 良い事だと思います。町などに行っても雑草が植えている所を見るとかなしい。花などが咲いて居る所を見ると心が晴れる。
- 緑は大切。ただし大町は極端に走る傾向もあるから気をつけないと…。
- 水辺で遊べる場所がもっとあると嬉しい。緑のまちづくりといっても動物の住む場所を開拓して結果動物達を殺すのは本末転倒だと思います。トータルで考えてほしいです。
- 大町市ですてきな庭作をされている方を紹介していってみるとか農具川周辺の充実、管理者の継続についての検討、田舎のそぼくな自然の良さが今の時代には大切だと思っています。キャンプが流ったり、山を買う人がいたり自然を求める人が出てきたこの時代、いやしになる緑の木々や花はかかせない物です。ぜひ良い大町市にしていきましょう。
- 現在ある樹木、桜やイチョウ等元気できれいな色を楽しめるように病気から守ってほしい。年をとっている木も大切に、又、若木も育ててほしい。
- 本通り裏道とも道幅が狭く考え様がない。空想的に考えればいちょうを防火帯に利用又、ケヤキ・桜等の並木道を考えるが樹木の成長を考えれば20m程の幅を必要とするのではないか。新しい都市計画の原図が必要。遠い道である！郊外の林野部では、イチョウの森とか、ケヤキの森とか森林組合地権者の了解を得て展開出来るのではないか。ギンナン拾いも行事の一つとなり得る。熊対策として奥山への柿・等のエサになる植樹も必要と思う。人だけのまちづくりではいけない。
- 大町市全体が緑なので将来緑が失わない様に管理していく事も重要だと思います（たいへんな事ですが）
- 北アルプスが最大限に感じる事のできる、素晴らしいエリアなので、その自然を満喫することのできる場が少ない。東京出身なので、施設環境については行き届いていないと感じました。温泉施設も地元民が主の様な顔で利用したり場所取りや、新顔の客には不親切で、特に子供連れには、「うるさいなあ」と罵声をあびせたりと、気分の悪い思いをしたことがあります。その点茅野市（八ヶ岳）は6温泉施設がありますがとても穏やかな雰囲気、地元カラーも強い市ではありますが県外住民や登山者にも優しく、施設付近には公園もあつたり、八ヶ岳を充分満喫できる素敵な場所だと感じます。東京（県外）からの移住者も増えてきており、移住に関して頑張ってる
- 住む地区は緑を守るというより、自然の驚異（脅威）となんとか共存するといった様子なので、自然に悪影響を与えない（森林伐採や野生動物を殺傷すること）程度に住みよい環境であればよいと思います。
- 緑や水、北アルプスなど自然に恵まれている
- 廻りに緑が有るのは気持ちが落ち着きます。又酸素を山はつくれるので人は落ち着きます。又災害からも守られます。大町は山に囲まれているので本当に台風の時も大部助かっているのです。自然の山々は大切です。守って行きましょう。
- 大町は緑は沢山ある場所だと思いますが、整備されていない緑（道の雑草・放棄地の雑草）が目立つ気がします。緑を増やすのも大切ですが今ある雑草をきれいにすると、街が洗練された感じになるのかな、と思います。緑は沢山あつてもうっそうとしていると、寂れた感じがします。言うのは簡単ですね…すいません。でもいつも車で通っている時、思っています。せっかく大町に住んでいるのだから良い街になるといいな、と願っています。

- 他市町村に比べ充足してると思うので新たに予算を組む必要はないと思う。
- 緑の基本計画。緑が持つ機能と役割の向上のために、また地震や風水害被災時のサバイバル（自助能力向上）のために、市民が屋外で過ごすことのできる場所を作って欲しい。山林に囲まれた宿泊簡易オートキャンプ場、中山間地の一時的 SOHO、サテライトオフィスが必要です。現行の博物館や社会福祉施設の見直しをして欲しい。市民や観光客の利用が少なく費用と効果が疑わしい施設は民間へ売却し、役所・行政がになうべきものは何か考えて欲しい。
- 緑のまちづくりに協力して行きたい。
- 山が荒廃し、熊が里まで出てきて、人身被害が多数出てきています。大町も観光・そこに住む人に支障が出てきています。花は、人々の心をいやしてくれます。幼い頃からきれいな心が育つよう、花を育て、人間と同じ、大成する心を育てましょう。（思いやりも）前年の花博大成功でしたよね！！
- 緑化について、良いのですが年齢を重ねると見ては楽しいかもしれないが体がきかなくなる。
- 芸術祭中止。その予算で緑の町づくりかなり出来る。
- 大町市は景観が良いため、今後とも緑化計画を設計して、緑を充実させ、住民にとって気持ちの良いまちづくりが必要だと思う。
- 緑を増やすことはいいと思いますが、枯れた緑のさびしい感じをどうカバーすればいいのか考えて下さい。四季のはっきりとした日本では、一定の季節しか目立つことが出来ないと思います。
- 住んでいる方々の意識が高く、季節感ある花や植物を植えて、畑なども散歩の時に目にする野菜で季節を感じます。とつても、住みやすく、美しい街だと思います。
- 年間通して花や花木等沢山咲いて一日中いても楽しく心いやされる様な場所を作って欲しい
- みんなで緑のことを考えていいまちづくりにしてほしいです。子供や孫のために。
- 大町市は自然にあふれていて、四季折々の自然の景色がとても美しいと思うから、豊かな自然を守ってほしい。
- 中途半端なスペースをやっつけ仕事に少しずつ緑化してもインパクトは少なく、印象にも残らないと思う。やるなら小布施の町等を参考に独特のカラーを出して欲しい。やたらキャラクターを目立たせなくても良いと思う。
- 出歩くのが難しいので遠くからでもきれいに見るとうれい。
- 見た目に緑が多くなればと思います。時間はかかると思いますが、木を植えるところから。☆他の案件にくらべると、優先度は下がるかと思われます。
- 山の中の整備より道路に出ている木を伐採又枝を切してほしい。緑の計画は全く分かりませんが無駄な税金は使ってほしくない。国からの補助金があったとしても全て国債で借金です。大町は緑が充分です。勝手な事を色々書いて申し訳ありませんが今国県市はいくら借金があっても今までと同じで特に国は今まで以上にバラマキの政治で考えられません。近い将来国は破綻すると思う。補助金や地方交付税は全て国債（借金）色々な事業を行っても負の財産になって行くと思う。今までよりまだ財政は悪くなり借金だけが残ると思う。20年30年50年後の事を考えた行政をして下さい。
- 自然豊かな街で住みやすいので今後も大切にしていきたいです。
- 一人一人の心構えが大事、自分の地区から緑を増やしたい。緑が多い場所、花が咲いている所は自然に人が集まると思う。自然に目を向ける若者が少ない。多くの人に移住してくるような町作りに力をそそいでいけたらと思う。※年寄りで文章がまとまらなくてすみません。
- 水道水をそのまま飲める→県内でもめずらしいのでは？外で思い切り深呼吸出来る→都会では絶対ムリ。北アルプスの美しいながめ→多くの人の原風景となっています。里山、森林の維持管理がとても重要になると思います。防災にもつながります。市民みんなの意識・知識を高められ、参加出来るような場を作っていただけたらありがたいです。
- 自宅周囲の林の持ち主さんが、手入れされず、倒木や、成長著しい密の木々のために、陽はささず、TVもケイタイも電波が入らず、住み始めた頃よりも少しずつ、不自由さ、不便さが増しています。畑を作っても猿に荒され、緑の多さのやすらぎと反し、熊、イノシシが年々近くに出没するようになってきていることに不安もあります。河川公園なども整美ができておらず、作ってもその年だけだなあ、と思われる所があります。自然に任せるのか、人間が手を入れるのか、難しいなあ、と思います。
- 全く意見を持ちません。“緑”をという発想に驚きをおぼえます。災害等発生時に市民の生命と生活を守ることを十分に十二分に対応できるような態勢を考慮ねがいたいです。
- 緑があると精神面、健康面でいいと思う

- 人工的な緑化ではなく、自然の美しい緑化を希望する。
- 良い事だと思います。
- 大町の自然を生かし、観光やUターン、Iターンの人たちが大町に来たいと思えるよう整備し、ピーアールすることが大切かと思えます。また災害対策も必要で、山がくずれてきているので、何か対策して下さい。
- 大町市は緑が多くて良い所だと思います。
- 木はすぐには育たないので、長い目でみていかなくてははいけない。今、ユーチューブにのれば、話題になり、全国から観光客の来る時代です。今ある緑をこわすことなく維持し続ける事が大切だと思います。
- 自然災害の多さは、人がつくったものからも起こる可能性があるのもその点も含めてまちづくりをすすめてほしい。自然に対しての理解が必要だと思う。熊・猿の害についても住み分けができれば良いと思う。山間地が開発で少なくなれば当然、野性動物たちが生息しにくい状況になる為開発には自然保護を考慮したものであってほしい。人間だけが住む地球ではない事をあらためて考える機会をふやして理解を深め、生かす延ばす政策をねがいます。
- 大町は自然が豊かなわりに観光や、住民サービスにうまく活かせていない気がします。今後期待しています。
- 四方山に囲まれているので、あらためて行う事は考えていない。
- 十分に緑はあると思う。
- 緑化計画の以前が出来ていない現状ですが、何かお考えがあるのでしょうか。申し訳ありませんが、期待はしておりません。
- 緑をこれ以上潰さないで欲しい。
- 大町市は自然に恵まれていて最高です。

(2) 緑化のアイデア・提案等

- プランターの花作りも力を入れてもらっていますがプランターの花は皆同じような花で替りばえがしない。池田のラベンダーのように永年で落ちついた花も町の中にたくさんほしい。
- 主要な街道、沿道にゾーンを決めて緑化の木を植えてほしい。特に観光入込者が通る道路沿に。
- ビューポイントにミニスペースを道路沿に設け、お休み処を設け緑化も進めていく。
- 外から人工的に持ち込む植物ではなく、元から生きている植物を管理して計画的に植樹等を行なった方が良い。
- 例えば樹種を「ななかまど」にして、大町に行けばななかまどがきれいだよみたいになれば良いと思う。札幌がライラックだったり、仙台にけやきがあるように。
- 松がれを対処しないと自然界のバランスがくずれ生態形もくずれる。外来種キイロの花（コスモス様の…）、セイダカアワダチ草、アレチうりその他を完全退去。広葉樹の植林。外来種植物のパンフレットを広報する。知らない事が多いので対処不能。
- 全般的に針葉樹等を多く植えるように。
- 木などを植えるのではなく、土などが見えていて、なんだかさびしいところに、緑のふさふさのたくさんの人のよりどころになるような芝生などを作るのは、どうでしょうか。
- 大町は水が美味しいというので、その美味しい水でコーヒーを入れたり水のゼリーを作ったり。お酒も利き酒フェスなど今もやってるけどやってみると良いかも。季節を通して美しく雄大な北アルプスの景観を活かして絵はがきのようなスポットをいくつか作り、写真や動画や絵画などを投稿して、コンスタンスに賞を贈るなど、美しい風景で大町を知ってもらおう。（バエるポイントがいくつかあって景品がもらえるようなイベがあったらいいと思う。）
- 老若男女が気軽に登山出来る低山の整美。鷹狩山のように頂上近くまで車道を作らず少なからず登山をする気分になれる様な山にする（例えば田沢の光城山の様な）熊対策も程々に行うこと。駐車場も必ず作ること。
- 時々、車を路肩に止めて、山を撮影している人を見かけますが、人それぞれスポットは違うとは思いますが、車が止められて、辺りには花を咲かせて、ア！！と思わせる場所があってもいいかな。
- 各地区で計画的に品種も統一して植栽すると美しいと思う。
- 農具川沿いの芝桜と、つつじは景観としても、観光客呼び込みにも、一役かかっていて良いと思う。水害による土砂崩れの心配な場所は、あじさいを植えると良いと思います。
- やぶっぽい緑や木々を刈るという事。山へ行く道端等の徹底。道に伸びている木々が多い。すっきりと刈りとり花木を植え育てるという事ができればきれいに見えるのでは。

- 大町市は緑の資源に恵まれています。外の地域から移住した人の中には、多くの地域（市外・県外）を視察した結果、景観（特に北アルプスの山々）が一番良かったので大町市に居を構えたと言う人が少なからずいます。北アルプスの山々は魅力的な資源である事を自信を持ってアピールして欲しいと思います。2. 中綱湖へ行った時、田んぼの中に駐車場があるので便利だった事を思い出します。時折私の家の周囲でも、観光客の自動車が道路に駐車して風景を撮映している所を見かけます。その人達のために耕作放棄地の一部を駐車場にしてみると、市外・県外の人達も大町市の緑を魅力的に感じると思いますし、移住の役に立つとも思います。
- 大町市イコール緑という全国的宣伝。全国から緑のスペシャリストを育成し大町に貢献して頂き世界へ発信する。
- 桜並木やハナミズキの並木など、名所になるところがあればと思います。堤防道路等広い道にあれば観光にも役立つのでは？
- ラ・カスタのような洋風ガーデンも、雲松寺や仁科神明宮のような和の景勝も、国営公園のような自然公園、北アルプスの展望も揃う、本当に素敵な街だと思います。例えば、春の行楽日和に、運動公園のような広い場所で、市をあげてのガーデンフェスティバル（植木市）があれば、良いなと思います。珍しい植物の即売会、地元名産朝市、オープンカフェ、青空グリーン教室、ガーデンや名所巡りバスツアーなど、楽しいかと思います。大好きなおおまびよんのショー等も是非お願いします。
- 以前は緑の日にちなんで花木苗の領布会がありました。当時いただいた花水木や山ぼうしの木が毎年とてもきれいに咲きます。是非又復活させていただき楽しみを増やしていただければと思います。
- 高瀬川沿いにサイクリングや遊歩道を整備、合せて桜並木を。大町市もかかわって大町の名所のひとつになるのでは。松糸の道路をとおすより、市民によるこばれ他県からの誘客にも寄与するものと思います
- 私は農業をやっていますので自然との付き合いは強いほうだと思います。大町市の環境を見ますと、北アルプスの美しい姿、美味しい水、澄んだ空気、何をとっても生活するにはいい場所だと考えますが、私はただそれだけで、過去にはあった自然の温もりが失われてきているように思います。それは身近に住む昆虫、草花、鳥、魚、が激減して生態系が変化したからではないでしょうか。ホタル、トンボ、カエル、オケラ、蝶、クモ、カマキリ、クワガタ、上げればきりがありません、鳥類も種類、数が少ないです。大町市でも生態調査をして保護地区を指定活動をしてもらいたいと思います。
- 現在ある緑を活かすことを検討頂きたい。近くに緑は充分にある。税金で緑を増やす前に、太陽光発電所などに緑化を義務付けては？
- 業者委託の道路沿いにあるつつじ等のグリーンベルトや街路樹の植え込み区画の整備や手入れが不足しているように感じます。合わせて道路や歩道の雑草なども気になります。善意のボランティアで美化に取り組んでいる人もいるのですが市内清掃のように地域の活動として奨励していくような働きかけはどうか。
- 街路樹や花壇の花など、多品目を植栽するのではなく、大町市の特性を生かした花木を特定し、まち全体を同じコンセプトに沿って緑化を進めることで一体感が醸成される。
- 植栽の栽培情報交換ができ、寒冷を生かした緑への取り組みが必要です。

(3) まちなかの緑化に関する意見

- 町の周囲は山があり緑がいっぱいだが、市街地に緑が無いのが残念。他の町のように「○○並木」といった名物通りを作ってはいかがでしょうか。例えば飯田市には「りんご並木」、諏訪湖の回りには「マルメロ並木」があります。大町市にとっての代表的な街路樹として何がいいのかは皆で考えて決めれば良いと思います。ちなみに私は、「ブルーベリー並木」が良いと思っています。
- 街路樹の出来る所の整備
- 地震の際ブロック塀がたおれて事故になった事もあり塀を直す人も出ています。ブロック塀が古くかたむいている家も見かけますが是非生け垣の家を増やしてほしいと思います。補助金も出ているようなのでその点は良いが、年に何回か刈り込みをしなければならぬのは大変なので刈り込み機を市として貸し出す事が出来ると良いと思います。お年寄りでも出来る軽めで使いやすい物を考えていただくと良いと思います。

2. 調査の結果:今後のまちづくりについて【問 23】

- 個人の家の近くへ花のプランターを設置して管理する。数を少しにして始め除々に多くして行く。道路は無理なので設置できる場所がある所からやると美しい町に…1年中持つ花が良い。がんばって下さい。
- 市街地を巡る遠景はとても素晴らしい大町市です。日常生活で常に見とれてしまう景色に囲まれこの町に住んだことを幸福に思います。が、近景は、さびれて荒れ果てた感じが強くあります。町内会ごとの花壇や、休耕田の有効活用に取り組んで下さい。
- 1m程の川をはさみ隣家があります。家自体は、かなり離れていますが、困ることは、隣家の木が大木で、川を越して、私の自宅の方に枝が伸びています。木自体も私の自宅の方に曲がっています。二階建ての屋根より高いです。災害があった時に、こちらに倒れないか心配です。手入れをしません。緑のまちづくりもいいですが、自宅の庭木の手入れをきちんとするような決まりを作ってもらえないでしょうか。是非お願いします。(1本だけではありません。何本もあります)
- 空屋周辺の木々及び高い木の危険性も課題とし取り組んでほしい。
- 緑が多いのにこした事はないと思いますが、花か木の管理にはお金、人手がかかるので市内の緑は現状のままでバランスがとれていいと思われれます。
- 前からお願いしていますが市外から来られる人が多い市役所の花壇の手入れを時季に合わせてして頂きたいと思います。(今年は少し良かったです) 要望ばかりですが長びくコロナ禍の中ペット同様に花も癒されると思いますが花を見て喜んでくれる人がいるのだろうかと近年感じていて淋しくなります。子供の頃から花を愛するやさしい気持ちを持ってほしいのです。(花壇の中を自転車で通る事、年2、3回) 花好きの言い分だと思いますがご検討宜しくお願い致します。
- 大町の良さは自然環境といわれますが、意外にも市街地には緑が不足していると思います。
- 昔の大町本通りにはスズカケ並木があった。ケヤキの木が大きくなり秋の落葉が風情ある町と思いきや、苦情が多く木を切ったり風で舞う落葉を気にしなくてはならない…緑ある街にとする市民全体に、一貫性がない。旧東洋紡のグランド沿にあった桜、樹齢80年からなる立派な樹を平気で切る等、山博玄関前にあったメタセコイアをバッサリ切らなければならなかった理由も聞いたが樹木・緑は一朝一夕にして出来るものではないだけに？お誕生桜どのくらいの本数になったろうか？植えるだけでは育たない。高遠の桜について問い合わせた事があった。桜守りをつくり予算をつける。先進地を見習う姿勢がなくては…緑と花の大町を夢見て。
- 空地の緑化。
- 周囲が山々なので緑は充分だと思いますが街並に可愛い姫りんごなどの木があれば大町らしいかなと思ったりします。
- プランター等の設営は、管理が難しい。街中ではそれぞれの店舗で補うことが必要である。
- 街路樹や147号線の低木、キレイな所はあるけど、草がすごかったりする所もあり、差が激しい。
- マイカー時代になって、どこ迄も景観を求めて行かれるせいか、大町本通りのミニ公園もきれいに整備されていますが、残念ながら人の歩いているところを見た事がありません。
- 1. 道路横立木あまり大きくならないもの 2. 道路横車で見通しのきく樹木 3. 定期的に立木の整備をする 4. 切った立木の根は抜いて他の木を植える 5. 寒さに強い塩害に強いものエンカル被害樹木を植える。
- 中心市街地には、西公園、文化公園、王子神社、竈神社等多くの緑地があり、これらの拠点を整備し、線で結ぶ街路の整備もしてはどうでしょうか？街中は、商店、自治会、ボランティア等でフラワーポット、花壇を継続してはどうでしょうか？
- 学校林には生徒達の教育が必要。大町西小の桜を守って欲しい(老木のため危険性?) 最近の若い人(40代~) 新築にも植樹をする人はいません又庭は殺風景、花造りもあまりしません。生活に余裕がない?大町HPの庭作りにはボランティア(サポーターの会)があり協力して下さる方が居るので役員の方々が積極的で良いと思います。
- 住民の一部の反対により街路樹など切ってしまうのはどうかと思う。落葉等は一定の時期のものであり、一年間続くものではない。木や緑を大切に作る心から変えないと無理と思われる。
- 市街地の緑を大事にしてほしい。切ってしまうと閑散とした景観で寂しい。
- 何処にでもあるようなフラワーポット?っていうんでしょうか、寄植した枯れたような花は誰も見て歩く人見かけません。大町にあったような背の低い(つつじのような)感じの木を植えてある方がうれしいです。
- 市街地に緑を残すことは、あまり重要ではない。仮に綺麗な公園があっても、脇に荒れ果てた空き家があったときは、良いイメージにはならない。
- 紅葉する木々。赤や緑の街路樹の整備。落ち葉を集めて堆肥に活用する。

- 電柱電線の地中化をして、北アルプスの山並みを眺めながら、心穏やかに暮らせる環境を。手入れが行われていない街路樹、沿道の花壇や植え込みの整備を。緑のまちづくりと同時に、悪臭・異臭のない澄んだ空気の中で暮らせる住環境を。

(4) 森林に関する意見

- 人工林をやめ広葉樹の森作りへ！
- 荒れた森林整備については行政又は企業にお願いしたいです。(個人では無理)
- 高瀬川沿いや山沿いの森林の整備をもっと進める安心できる自然を増す。
- 都会に比べたら大町は十分に緑にあふれていると思います。新緑化というよりは、今ある山、森、木などきれいに管理することが大切だと思う。すごく良い場所なのに、管理がなされてなくて景観が損なわれていたり、荒れているところをきれいに整備するだけでステキに見えるのにもったいないという場所が多いと思う。基礎をしっかりとした後に新しいことに取り組んだ方が良いと思いました。
- 大町にも松枯れが入り込んでいる。まずこれを食い止める
- 同上(市街地の緑化も大事だとは思いますが市内に多くある森林・里山の保安全管理を重視することが大切だと考えます。水の都市とか自然を売り物にする以上基本となる森林を育て、守ることが根本になればたちゆかないのではないか面積も拡大で費用も膨大で大変なことですが、大町市の今後にはさけてとれないことだと思います。)
- 森林率が70%を超える当市では緑化は充足しているのではないか！敢えて言えば、現在の森林の間伐などの整備を進め、地すべりや山地崩壊を起さないよう、民有林を中心に行うべきである。
- 森林税により森の伐採や間伐を進めているが逆に自然破壊のような所もある。一考を。
- 植林して植えっぱなしの山林や、荒れている雑木林が山手の方に見受けられます。地主の特定ができるなら、補助金等を出して手入れをしてもらえるように政策が必要。
- 緑化というより、今ある森林や山の整備を防災・減災の観点からアプローチして計画的に、しかも近々に行う必要あり。大北森林組合の事件は、そういった点では非常に残念であり、市政と直結はしてなくても、県内外から大町市へのマイナスイメージを、特に自然環境や森林保全への取り組みへの不誠実なマイナスイメージを負ってしまったと感じます。ですので、今後は結果に結びつく保全活動に、行政としても力を入れイメージアップを図る必要があると思います。白馬はコロナバブルで地下が上昇しているようですが、北海道でも問題になった外国資本による水源地の占有などには恐怖を覚えます。その点は決して他山の石と捉えず、慎重に対策をしていただきたい。
- 大町市は市街地より森林面積が圧倒的に多い。それを特性として、森林や水資源を積極的に守ってほしい。先代以前より山林を所有しているが、どこか場所かわからない、手入れもしていないというのが実情で、個人の財産ではあるが負担に感じてもある。北海道などでは外国人が山林原野を購入し開発しているという話を聞いたことがあるが、乱開発による災害の誘発、不法投棄、水質汚染などにつながる危険性があると思う。個人管理が困難な山林等は、市が積極的に譲り受け、管理に市民の協力を得てはどうか(薪への活用、雇用の創出など)。環境保全、水資源の保全は命をつなぐことにもつながり、大町市の強みになる。見た目の綺麗さだけではないまちづくりにつなげてほしい。

(5) 農地の再生・活用に関する意見

- 荒廃地の草刈り。
- 休耕田や耕作放棄地をどうにかできないか？住宅販売もいいが住宅と畑のセットで売るとか。畑のみ田のみとか耕作したいと思っている人もいると思う。あと食育のことを子供達に教えるか、実際に親子で作物を作ってみるとか、いいのでは…
- 中綱地区内の田畑は動物が多く作れなく荒れて来ていますので緑化にも住民が苦勞する。
- そうならないと大町市の生きる道はないのではないか。緑。緑というならばその様な農業・食料生産がされていなければ信用が得られないし取り組みも本物にならないと思う！
- 私の住むまわりは稲作が中心でしたが数年前から高齢化が進み空地が多く見られます。河川の石垣が崩れている所もあります。山がきれいに見えるこれらの土地が有効活用できればと思っています
- 休耕田をひまわり畑や菜の花畑にして油を生産できる仕組みにしたら大町に働く場ができるのではと考えます。

- シルバーさんにも手を借りているのだが家の周りさえもきれいに保てなくなりいのしし・さる・等が出るようになってしまっている。今は〈もう3～4年くらい仕事せねば…〉とっておもしろそうな講座あるな一とってはみても動けず残念に思う始末である。休耕田もあるのだが、かろうじて耕作はしてもらっているが、荒れている所もあり反省。自分自身〈なんかおもしろく活動できる事あるかな〉と今後考えていかななくてはと思っている。
- 新たに何かを作るよりは、今あるもので活用されていないもの（休耕田・農耕作放棄地・里山など）を整備・利用する。一般の人でも利用しやすいようになると良い。「緑を守り育てる」際には、是非薬剤・化学肥料など使用しない方法でお願いしたい。燃料も自然エネルギーだと素晴らしいです。
- 専業農家を生業にしている自分からすれば農林水産業を確実に守り切れれば＝緑のまちづくりに成ると思う。

(6) 水と水辺に関する意見

- 大町は山、水など自然豊かですばらしいと思います。水を利用した公園設備を充実させ、休息の為のエリア（緑を楽しむ）が多くあればと思います。（西公園のような）
- 緑の基礎となるものは、土と水だと思うのです（又、空気を含む）自宅の脇を流れている河川（水路）の汚濁といたら、全くひどくなってしまった。手を川の中に入れる事に、ちゅうちょする事が多くなった！小学生の子供たちに、川を汚したらいけないと説教している大人たちがしている事は、川を汚しまくっている事。地下水を汚したらいけない。金になるからと、河川を汚しても良いのか。金にならないから、確か市役所の人だったか、そんな事を言っていたのは、空気も汚している。土も汚している。水も又同じ、それでこの先どうなるのか、心配だ！緑化する事は必要かも知れない。けど基本的みて緑化の命となる水を汚していいのか。
- 上記した様に緑化が最大（昔のような蛍、蛙の鳴き声小川に小魚がなくなった。一時市ではコンクリートのU字溝を盛んに支給して取りくんできたが石積みの川がなくなり、小魚等の小生物が居なくなり川は下水道となり果て汚いというイメージに変り果てた。最近少し良くなったように思うが？最近雪が少なくきれいな水が失われるか心配だ。子どもの頃は小川の水が飲料水としてどこの家でも利用していたものですが？）
- 毎日の生活の中で手のとどくところに水辺があり緑があること、ポケットパーク、商店、公共の建物など点の存在が水や緑の植さいの線につながっていること（楽しげに心いやされる形で…）が大事なと思う。立体的な構想も。（水の町といいながらふたがされた川が多く川面みえず水のせせらぎも聞こえない。自動車世界とどう折りあいを）
- 水で遊べる施設がほしい
- 農具川の河川敷のような場所を増やしてほしいです。
- 市内の河川、湖の生物と植物を調べ、本来の生態系を把握し、維持継続させること。
- 豊かな水が売りの大町。サントリーの工場が出来るのならコラボ企画を是非して欲しいです。

(7) 公園・緑地に関する意見

- 常盤には身近に利用できる公園がない。日常的に住民が自然に集まって交流できるような場所＝日陰がありベンチで休める。できればトイレの心配もいらない。大町市内のポケットパークのような場所があればいい。と常々思っています。
- スポーツ・運動ができる場を増やし、季節感を味わえる環境づくり
- 茨城のひたち海浜公園のような花のある大町になるとよい。大町にはこれを見に行こうという花、緑がない。
- 国営公園の様な自然とふれあえる施設がもっとあれば良いと思う
- 費用や手間のあまりかからない市街地の緑作りにつとめたい。
- 既存の荒廃した公園の整備を優先すべきです。例えば仁科神明宮先の水芭蕉公園
- 大町市は、他の県や市と違って、自然豊かで、山も十分整備されており、少し山に入るだけで、動物に会う事も出来る、すてきな場所です。春夏秋冬、どの季節も楽しめて観光には、とても最適な町です。ただ、子供が遊ぶ公園や、遊具が近くにないので、それが残念です。
- ポケットパーク感いはいは空き地の芝生公園化。
- 運動公園の芝・草を公園内にまとめてあるが、見ため・におい共によくない。
- 町内に緑地があったが、自治会として緑地の草刈りなどが出来なくなり、木など切られ緑地がなくなり、以前はベンチもあったがベンチもなくなり、さみしい緑地になった。

- 小さなポケットパークが少しあるようですが荒れていてベンチに腰をおろす事が出来ません。せっかくの所なのでもう少し日頃から手入れをして頂きたいです。
- 東洋紡跡地の公園化
- 公園の落ち葉、畑の肥料になるし欲しい人に提供してほしい。
- 大町公園やあづみ野公園のような山の公園ではなく河川公園のように広くて平らな公園があればいいなあと思います。
- 緑のテーマパークを作ってもらいたい。観光客が訪れるテーマパークを作ってもらいたい。
- ありそうでない、いごこちのよい公園があるとよい。
- 国営公園とは別に気楽に行ける様な森林公園
- 市街地や住宅地に小規模でも良いので緑のある公園等憩いのスペースがあると良い。ポケットパークではやや小さすぎる感じ。
- 改めて「緑のまちづくりについて」と問うのではなく、現在有る緑地やポケットパーク(税金を投入した)の維持、活用をするべきと思う。
- あずみの公園が大町にも有るのだから市民デイを作っても良いのでは？

(8) 緑に関わる被害に関する意見

- これだけ緑が多ければ良いと思う。イノシシやシカ・サル等の動物が、私達の生活を困らせる事が多い。そっちの方が大切だと思う。よろしくお願ひしたい。
- 道ぞいに昔から植えてある木が今は大きくなり、時には実が落ちたり、雪か氷が落ちたりでケンです。手を入れてほしい時には、地主がわからないとの事でそのままになりがちです。
- バイパス植栽が見通しを悪くしている。お役所仕事なので時期がこないと草刈り作業をやらないので事故が起こらないかヒヤヒヤします。街をパトロールしてちゃんと様子を見ながら市役所職員は仕事してほしい！夜遅くまで机上での仕事で電気代も節約してほしい！街をきれいにしようと思って行動すれば己ずと案は出てくるでしょう！
- 車道の落葉樹は車がスリップしてとても危険です
- 家の近くに大きな木があり夜間は、とても真っ暗です。木が大きすぎて切ることもできず、夜間に歩く時は、とても怖いです。車も通るので、改善できたらいいなと思います。
- 交差点等、沿道の街路樹が交通の妨げになっていないか等の管理もお願いしたいです。

(9) 特定の場所の緑化に関する意見

- 高瀬溪谷はすごくきれいな紅葉スポットだと思います。何も無いのが残念だと思います。夏も水もきれいで魚釣りや水遊びなど出来る場所になると県外からも人が来て観光スポットになるかと思っています。今はオートキャンプなども流行ってるのでそんな場所が出来たら良いかなと！！
- 農具川とは、色々やっていると思うけど、全体的に中途半端に思えます。
- 市役所通りが秋は美しい
- 大町にしかない花のいっぱい運動のイメージアップ。大町公園の桜をもっと増やして観光名所化。
- 大町南駅周りの整備、お花等きれいになればいいなと、時々歩く時に感じます。
- 木崎湖のまわりは緑が多い所ですが電車に乗っていてもまわりに木が大きく育っているので景色がよくても見えない所が多い(特に木崎から海ノ口)ので大きな木は枝を払ってはどうでしょうか？残念に思います。
- 観光道路への桜の植樹と駐車場の確保
- 沓掛南信号からあづみ公園に入る植木部分に雑草が…公園入口の顔なのに雑草で手入れされていなくて残念。たまぁにせん定したりするのをみかけはするけれど、回数が少ない気がする。入口から数百mは雑草でがっかりだけど途中からは手入れがされて、西へ向かうとみえる山並と西山神社付近の花がきれいで感動する。どうして国道から入る所は手入れされないのか疑問です。秋～冬はどうだんツツジの赤がきれいなのに雑草で半減です。県外から来る観光客の目線になれば「ここが入口？」と思う。
- 里山で遊ばせたくて八坂に越してきましたが、現状は手入れされておらずやぶだらけだったり立入禁止の札が立っていたりして気安く遊べないのが残念でした。有志で里山の維持管理をするしくみがあるなら是非参加して八坂の山を宝の山にしたいと思っています。

- 国営公園に向うアクセス道路のツツジの植え込みが一部手入れもされずに雑草だらけになっている場所があります。西山区で受け持っている場所は定期的に区民が出て作業をするのできれいになっています。→担当がどこなのかわかりませんが是非除草作業をしていただきたいと思います。サントリーの工場が建設されていますが、沢山の木々が伐採されてしまい寂しい思いをしています。
- 学校の校庭内の樹木を剪定し景観を良くしてほしい。
- 五日町の踏切の沿道の樹木の手入れ、見通し良くして頂きたいです。草花も植えられるよう手入れが出来ると思います。ぜひお願い致します。
- れんげ橋の野菜、花店をもうすこし大きくしてその近所に（花もも）等を植えたりして人が行く場所にしたいと思います。県外のバスも多く通るので。
- 県外車が第一に目に入る市内の中央分離等の雑草を四季を通して雑から美へとお願いしたい。
- 2) 大町岳陽の南側の県道の銀杏の落葉の処置について。落葉の処理はどこで実施なのか
- 色々なメリットを考えての建設だと思うので反対意見とまでは言いませんがサントリーの工場が出来た事で昔遊んでいた川へ行けなくなってしまったのを見た時は少し悲しかったです。せっかく自然ゆたかな素敵な町なので川や森林の保護、野生の動物が安心して生きていけるような環境を守っていただけるとうれしいです。
- 大町公園の桜が弱っている所以桜を新しく植えたい
- 風致地区に対する市の甘さを感じます。元々この地区に住んでいる者には厳しく、外からの居住者に対しては甘い対応としか思えない部分が多すぎます。きちんとした対応を望みます。
- 市、県、国道についてはもっと沿道の整備（並木道）何回も走ってみたいくなるような（e x、岐阜のセセラギ街道、佐久のコスモス街道、他）
- 八坂美麻の資源の活用を進めてほしい。
- 以前は北小学校の委員会活動で近くの地下道付近の花壇を手入れしていたと思うんですが、今は荒れていて悲しいです。

(10) 緑の維持管理に関する意見

- 持家の庭木、植栽等、剪定・管理指導と伐採ゴミの回収システム
- 以前は町内でも花を植える時があったが、町内での管理は、それぞれに生活があるため、町内だけでやるというにはムリがある。花等を道沿いに置くように植えたとしても、管理はその専門でいた方がいいと思う。
- 緑化を進めても、維持管理が大変。大がかりな整備ではなく「一軒一鉢」のように住民の負担が少なく、市が支援できる効果的なまちづくりを行ってほしいです。
- 緑化をしても後の管理が大切だと思います。何でも植えて緑化するのではなく、庭作り同様に、後々管理しやすい植林をすべきだと思います。緑化も大切ですが草の始末、片付けが必要な場所が目につきます。雑草が大木化している所も見受けられます。せっかくの花や木が台無しですし、又車の走行にも迷惑な存在にはしたくないです。高齢化の大町市を、緑も老化させない、目にやさしい大町市にさせたいですね。
- 1. 緑化を求めるに当たり→（維持管理を考えての施策が必要）1）桜などは落葉樹の為、その都度の管理が必要。桜の花が散った後、落葉の処置を考えて緑化計画が必要である
- 校庭や園庭など芝生化について設置するまでの費用は予算化され立派に完成するものの、経年の維持管理が放任され、完成時の状態を保持できるような予算管理を系統だてて頂きたい。
- 人口減、税収減が想定されるので維持・管理費のかからない緑化計画を考えないと！！
- 個人の家の木が大きくなりすぎて道路に出ている所がある。こういう所をどうするか市役所で考えてほしいです
- 樹木が大きくなると手入れがいかなくなり景観が悪くなる又落ち葉の処理が出来ていない市内各地落ち葉が歩道にたくさんある落ち葉を片づける方法を考えなければ木は植えない方がよい（金をかけて集めて金をかけてもやしている）幸町航空監視跡地も何年前に花壇を作って花がいっぱい植えられていたが今はほとんど植えられていないし→何のために作ったのかな？長く続ける事が大事だと思います。住民の減少と高齢化ではないか？落ち葉を推肥にして春の市民典に使う方法を考えてみて下さい。
- 神社、仏閣の樹木や個人宅の樹木の剪定代を負担してやる、このことが町の気温や空気をおさえたり、きれいにして住みやすい町づくりが出来ると一途になると思います。（剪定代が高いですよ）
- 緑化助成金の整備

- 1. 国営アルプス安曇野公園の、安曇杵掛からの、アクセス道路。植樹柵の除草作業を近隣自治会で行っていますが、今後は、区民も高齢化していくので、大町市も積極的に介入してもらいたい。
- 2. 松枯れが各地で発生しているので、大町市も市内の神社・仏閣の松枯れの調査をお願いします。現在、松枯れが確認できている松の伐採費用の補助金も検討願います。
- 良いと思います。ただし、植えたあとの育っていく過程で困ることがないように、最初にデザインできる植え方が必要かと思います。
- 自治体で行う緑化活動は自治会加入者と限定なため、若い人たちは出てこない。イベント等を行うと若い人たちが参加しやすい。学校なども巻き込んで自然学習みたいなことで大勢で参加しないと浸透しない。森林整備も人材不足。人材育成のためにも若い人たちの巻き込むことをしなくてはならない。一時的な整備は一生ではない、終わってしまう。継続できることを考えてほしい。

(11) 参加と協働に関する意見

- 緑できれいな路も、手入れが出来ていなくてだんだん、やぶのようになっていく場所は何とか住民で助けあってきれいに出来るように
- 大町市はもともと資源はとても豊富でゆたかだと思います。しかし、手入れや、資源の生かし方がまだまだ住民任せの部分が多いのではないのでしょうか？詳しく調べてないので勝手な憶測になってしまうかもしれませんが、西公園の落ち葉など、住宅の方々を毎日そうじしてくれています。また、バイパス沿いや空地などにオオキンケイギクが毎年どんどん増えています。外来種の駆除など、住民だけでは難しい問題にもっと手が入ればなあと感じています。大町市が大好きでこの自然を大切にしていきたいので、今残っているものをこれからも大切にしていけたらいいです。自分も微力ながら尽力します。
- 高齢者が多くなり自宅の庭木の手入れが負担になってきている。若い方に講習会を開き要請があれば手伝える様になれば良いと思う。
- 皆で協力して緑をふやし町づくりをしていかなければ…と思います。
- 市役所のおりなど、見た目にはきれいだが、周辺住民のそうじなど負担になる。まちづくりをするなら、その後のことをよく検討してほしい。
- 年に何回か、緑の手入れ、草刈の強化月間を設けて緑のまちづくりを進める。
- 高くなり過ぎた樹木の伐採補助（個人の家で女性のみ、老人家族）
- 現状、緑化活動のイベントが少ない為、今後は活性化させ、市民に意識付けが必要。
- 緑については、子供から高齢者まで、いろいろなイベントを考えていただき、参加する事ができていると思い、良い事だと思います。
- 緑の嫌いな市民はいないと思う。緑化を勧める機会を設け、緑化木を配付するなどして、住家の緑化を促進するポケットパークや空地に芝生を含め、多すぎない程度の緑化を進める。
- 庭木の剪定など自分でやれる範囲で協力したり花をプランターへ植えたりして、協力していけば緑のまちづくりに貢献できると思う。
- 環境保全、維持管理、大変なご苦労と感じております。人も自然も生き物ですから住民一人ひとりの参加、協力が必要だと思います。
- 定期的に四季に応じて花の種を配布して下さったり、自治会で年に1回でも街路樹となる苗木を植える動きを定着させる等の、なにかきっかけがあれば、皆さん動かれると思います。税金のほんの一部にそういう予算組をしていただければ観光に来て下さった方々に美しい地域だなと思っていただける大町市になっていくのではないかと考えます。
- 私達の地区では、春先、花いっぱい運動をやっていますが、夏の暑い時、水やりが大変ですが毎年予算を組み頑張っています。子供達の減少と共に活気がなくなっていますが道路側に緑を多くと考えています。
- 自分の家の山の手入れも出来ず、資金もないので荒れてきて困ります。庭のプランター等の花々は手軽なので広がれば良いと思います。
- 上記の構想の中で花の街、木漏れ日の街、果物の街は魅力的です。町の中でお花見ができて、フルーツのもぎ取り体験ができれば素晴らしいと思います。各市民、隣組、各自治会等の理解と協力がカギとなり、強力な取り組みが必要だと尾います
- 個人宅を含め植栽への金銭面も含めた支援。すでにあるようなら、宣伝。個人宅を含め、樹木更新（大木伐栽）支援。

- 緑化のために生垣や植樹をすすめたり実行していますが、実際には手入れをしたり、そのために発生するゴミの処理に苦勞しています。焼却する事もできず、悩みの種です
- 緑はいなかには当たり前にあることで特別に作るものではなかった。そのため、逆に大切にされてきていなかったのかもしれない。まちの中で緑を守り育ててゆこうとすると人の手を入れてゆかねばならない。でも、これからは人の手で緑を守り育てていかなければならないと思う。地球環境を守り育ててゆくことと同じなので大切なことだと思う。
- 地球温暖化に対する市民一人ひとりの意識向上が重要だと思います。
- 個人の意識次第ではないでしょうか。

(12) まちづくり全般に関する意見

- 市街地のデザインに統一感がなく人を(観光客)ひきつけるものがない町や市をあげて統一し、(コンセプトを整える)新たな名物を作る。とか？
- 大町の商店街のシャッター通りをなくし車のとめやすい場所を作ってほしいです。やっていないお店の人は、どこか郊外に住む場所をまとめて移住させることができないのでしょうか？
- 大町市内だけでなく、常盤、平、全体に目を向けて、まちづくりしてほしい。
- 緑のまちづくりをするには、まず、白馬村、小谷村と同じように、“気候非常事態宣言”をするべきです。おくれを取ります。はずかしいです。意味のない50年前からの計画松糸道路はいらない。古すぎる。考え直して下さい。子供達の未来に大町を残しましょう。
- 緑豊かな当地で、それを目的に来訪される方も多くいらっしゃいますが、子育て世代には、雨等で天気が悪い時に安心して遊ばせられる所がないと、なかなか休暇を取って行こうという気持ちになれないと思います。自然の中で遊ばせることを望みつつも、天気に左右されることから予定が立てにくいのが現実であると思います。その辺りをフォローできる様な場所があれば、もっと子育て世代の観光客等もいらっしゃるのではないかと考えます。
- 松糸道路の開通に向けて、『道の駅』として北アルプスを眺めながら地元産の食材を使った郷土食・土産品等提供する。休息の場として緑の空間を計画すればどうだろうか。
- 大町市はとても広いので、市全体でのランドスケープデザインを考えるより、地区事にわけた、特色あるランドスケープデザインを考えても良いのではないのでしょうか…。大町市は全体的にまとまりがなく、“うり”が少ない気がしています。これだけ美しい北アルプスがもったいないと思うので、そこを生かす緑の配地や、広場の計画があると、ウリにもなるのではないのでしょうか。川の水は、美しくきれいであるが、それをゆっくり見る場所がないように思います。都会にはない、この環境をさらに美しくデザインしてもらいたいです。
- まさに、緑と花の町にしたいです。大町へ来て、25年塵置場も整備されました。白馬へ行く高速道路も出来そうですが、大町にも寄ってもらえる様な町にしなければ、皆白馬へ通り過ぎてしまいそうです。ぜひとも大町に降りて観光客をつかまえてもらわなくてはなりません。大町の人達全員に協力して税金を使っても町づくりをしないと、通過点にならない様、頑張ってもらわないと寂しい町になりそうです。
- 緑のまちづくりだけでは、人口減少は防げないので、あまり感心がない。やっぱり活気を出すにはどうすればいいのか、自分でも考えつけないでいる。
- 人の集まる町づくりをしないと、大町には来ないし、不便。不便でも集まりたくなる様な町づくりが必要。
- 水が美味しい。米が美味しい。よって、日本酒が美味しい。大町市が、日本中に、いや世界中に誇れるセールスポイントだと思います。腰原前市長も、牛越現市長も機会があると、このフレーズを発言されていた(いる)と記憶しております。この元となるのが、緑の資源であるので、SDGsにならい、持続可能な開発を、是非とも実現して戴きたい。
- 日本でも有数の北アルプスの眺めをはじめ、これだけ自然環境に恵まれた地域なのに、何もしいないのはもったいない。また、市民のボランティア頼み、市民まかせではなく、行政がしっかり積極的に先頭に立って整備を行うべきです
- 上と同じ(まちづくりの意見：駅周辺に綺麗な森や公園が欲しいです！観光客や地元の人が自然を感じながらゆっくりとくつろげるところがない。また、商店街もシャッター街になっているし無駄な通りだと思う。商店街の街並みをもっと人が来てみたいと大町の良さを生かした緑化にしてほしいです！無駄な税金を使うのではなく市民が暮らしやすくまた観光客がお金を落としてくれるような自然豊かな街づくりをしてほしいです。)

(13) その他の問題等に関する意見

- 緑も多いが、カラスも多発している。
- 猿害獣害対策をしっかりやってほしい。
- 緑は緑・生活拠点は生活として分けて、熊や猿だけでなく、ハクビシンなどの害獣から避けられる暮らしをさせてほしい。
- ここ数年の間に太陽光発電が増え、景観が激変してしまいました。移住してきた当時の田んぼの美しさが無くなって悲しい思いをしています。これ以上太陽光発電が増えないよう休耕田、耕作放棄地の活用を考えていただきたいと思います。
- 景観を守るためソーラーパネルの設置を計画的に行ってほしい。
- また、最近、ソーラー発電の大型施工をよく見ますが余りにも殺風景です。影響がない範囲で、花や低木を植えることを義務化し、潤いを作ることを企業に心掛けるよう指導を願います。
- 耕作放棄地等があちこちでソーラーになっていくのが寂しく思う。ソーラーの場所に、花やきれいな花が咲く樹木が植えられたら観光名所にもなるし、いいと思う。
- 太陽光発電施設をあまり増やさないで欲しいと思います。
- ソーラーパネルの多さにびっくりしています。緑のまちづくりではなく、緑を減らしてますよね？
- ソーラー事業は緑化に向けた取り組みですか？
- 景観を壊すメガソーラー等の設置はやめてもらいたい。
- 必要なものだと理解しますが太陽光パネル設置については考えてみる価値があると思うのですが。まちづくりにも緑のまちづくりにも共通して言えると思います
- 空家が目立ちますが、持主と相談して、取り壊した跡地に木を植えたり、花を植えてもいいのでは？と思います。
- 難しいとは思いますが空家を何とかして本通りのシャッター街を減らしてもらいたいと思います。
- 全体的に緑が多く、良い環境だと思いますが、所々に空き家があったり、空き地があったりしますので、整地し利用できるのではと考えます。公園や娯楽施設等あればと思います。
- 常盤、とにかく、臭い！！夕方くさい！！友達を呼んでも、家がくさいと思われて本当に困る！！浄化槽のせいだと思っている人も多い！！緑の町づくりの前に臭いのを何とかしてほしい…常盤=臭い！！緑を増やす前に助けて下さい。子供を育てるのも住まなければ良かったと後悔する大町市になっています！！
- 緑よりも、下水道をひかない家が多いです。もっと利用を促し水道代を安くして欲しいものです。家の近くの農業用水の川は悪臭がひどいものです。以上一市民の声です。発言する場ありませんので書きました。
- SDGs 宣言をされたようなので、重油の代わりに間伐材をエコパークで燃やすとか脱石油の動きが必要だと思います。中国地方で木質バイオマス発電と温水供給で成功している自治体があります。まずは市役所の電気を太陽光と水力発電に変えるところから始めたらどうでしょうか。

3. 資料編

3-1. アンケート依頼状

**「立地適性化計画」及び「緑の基本計画」
策定に関する
アンケート調査へのご協力をお願いします。**

日ごろから市政にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

市では、「居心地が良く歩きたくなるまち」を目指し、地域の活力を高めて環境・社会・経済の持続可能性を高めるための計画として、「立地適性化計画」及び「緑の基本計画」の策定を進めています（裏ページに説明を掲載しましたので、ご覧ください）。

計画の検討にあたり、市民の皆さまの意識やご意向を伺い、計画づくりのための参考とさせていただくため、アンケートを実施することといたしました。

このアンケートは、無作為に抽出した満16歳以上の2,000人を対象に、実施いたします。アンケートは無記名で回答していただき、その結果は統計的に集計、分析し、他の目的に使用することはいたしません。アンケートの目的・趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和2年11月

大町市長 牛越 徹

***** ご記入にあたって *****

- 1 ご回答は、封筒のあて名のご本人がご回答ください。
- 2 ご回答の際には右に記載されている4桁の整理番号が必須となりますので、回答ページでご記入をお願いします。
(この番号から個人が特定されることはありません。)
- 3 このアンケートは、パソコン、タブレット、スマートフォンからも回答することができます。Webで回答される方は、裏面の案内をご確認の上、回答用ページへアクセスしていただき、ご回答ください。
- 4 ご回答は、設問ごとに「1つだけ○」、「3つまで○」など、各設問の案内に従いご記入ください。「その他」を選択した場合は（ ）内に具体的にお書きください。
- 5 回答を記入する際は、鉛筆やボールペンを使用していただき、はっきりと書き込んでください。
- 6 ご記入いただいたアンケート用紙は、令和2年11月24日（火）までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにお近くの郵便ポストへ入れてください。
- 7 このアンケートについてのお問い合わせは下記へお願いします。

<お問い合わせ先>

大町市建設水道部 建設課 計画係
電話 0261-22-0420 (内線699)
FAX 0261-23-5188
E-mail kensetsu@city.omachi.nagano.jp

このアンケートの
回答にかかる時間は
約**10分**です。

整理番号

*** Web回答のご案内 ***

Webで回答される方は、下記のURL又はQRコードより、回答用ページ（大町市ホームページ）にアクセスしていただき、ご回答をお願いします。

Webで回答された方は、紙の調査票を返送する必要はありません。

▼回答用ページURL

<https://www.city.omachi.nagano.jp/00011000/rittitekiseika/anke-to.html>

※回答用ページへのアクセス手順

大町市ホームページ → 大町市の紹介 → 施策・計画・まちづくり
→ まちづくり → 大町市立地適正化計画及び緑の基本計画アンケート調査
(トップページの「注目情報」からもアクセスできます。)

▼回答用ページ

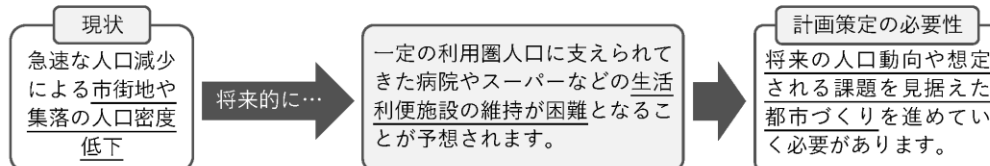
QRコード



このアンケートにお答えいただく前に…

「立地適性化計画」とは

立地適正化計画は、都市再生特別措置法に基づく計画であり、「大町市都市計画マスタープラン」が目指す『コンパクトな集約都市』の実現を目指して、医療・商業・福祉施設などの適正な配置や、居住の促進、公共交通に関する方針・施策を定める計画です。



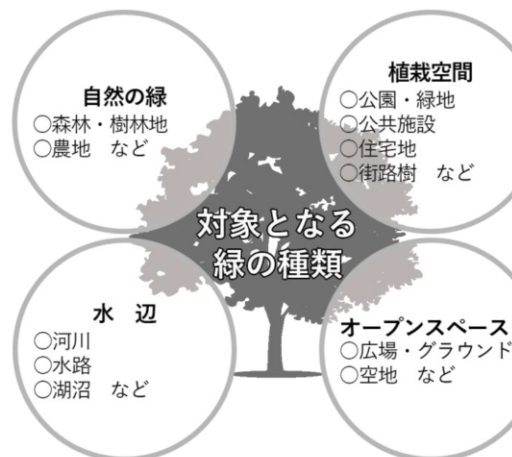
立地適正化計画の策定にあたっては、中心市街地をはじめ、既存集落を含む市内全域を対象として、住民意向を反映しながら、公共施設の計画的配置や居住の促進、公共交通のあり方などを検討します。

「緑の基本計画」とは

私たちにとって「緑」はとても身近なものであり、大町市の大切な資源である「水」を育み、酸素を供給し、山が崩れるのを防ぐなど、多くの役割を持っています。

「緑の基本計画」は、この緑を守り、育てるための総合的な計画です。緑の質を高め、緑が持つ機能と役割の向上を目指し、公民学が連携し取り組むべき事項をまとめるものです。

なお、ここで取り上げる「緑」の種類を右の図に示しました。



3-2. アンケート調査票

アンケート調査票

～はじめに、4桁の整理番号をご記入ください。(必須項目)～

同封されている「ご協力をお願い」(A4サイズ1枚)の「***ご記入にあたって***」に記載されている4桁の整理番号をご記入ください。

整理番号は、「郵送による回答」と「Web回答」の重複を確認するためのものであり、この番号から個人が特定されることはありません。

整理番号記入欄

(4桁の整理番号をご記入ください)

1. あなた自身のことについて、お尋ねします。

問1 あなたの性別を教えてください。

(1つ選んで○をつけてください。)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢(年代)を教えてください。

(1つ選んで○をつけてください。)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 10歳代 | 5. 50歳代 |
| 2. 20歳代 | 6. 60歳代 |
| 3. 30歳代 | 7. 70歳代以上 |
| 4. 40歳代 | |

問3 あなたのお住まいの地区を教えてください。

(1つ選んで○をつけてください。)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 大町 | 4. 社 |
| 2. 平 | 5. 八坂 |
| 3. 常盤 | 6. 美麻 |

問4 現在のお住まいの建物の形態を教えてください。

(1つ選んで○をつけてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1. 一戸建て | 2. 集合住宅 |
|---------|---------|

問5 現在のお住まいの居住年数を教えてください。

(1つ選んで○をつけてください。)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 3年未満 | 4. 20～30年未満 |
| 2. 3～10年未満 | 5. 30年以上 |
| 3. 10～20年未満 | |

2. あなたの日常生活について、お尋ねします。

問6 通勤・通学や買い物、通院など、外出する際に最も利用する交通手段を教えてください。(1つ選んで○をつけてください。)

- | | | |
|-----------------|---------|---------------|
| 1. 徒歩 | 4. 自動車 | 7. 鉄道 (JR大糸線) |
| 2. 自転車 | 5. 市民バス | 8. その他 |
| 3. オートバイ (原付含む) | 6. タクシー | () |

問7 お住まい (自宅) から、最寄りの鉄道駅までの距離はどれくらいですか。

(駅名と、距離を1つ選んで○をつけてください。)

最寄り駅: _____ 駅まで (※お住まいから一番近い駅をお書きください。)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 500m未満 (徒歩7分以内) | 4. 2km以上 |
| 2. 500m～1km未満 (徒歩15分以内) | 5. 最寄り駅はない (特に決めていない) |
| 3. 1km～2km未満 (徒歩30分以内) | |

問8 お住まい (自宅) から、最寄りのバス停 (市民バス) までの距離はどれくらいですか。(1つ選んで○をつけてください。)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 100m未満 (徒歩2分以内) | 4. 500m～1km未満 (徒歩15分以内) |
| 2. 100m～300m未満 (徒歩4分以内) | 5. 1km以上 |
| 3. 300m～500m未満 (徒歩7分以内) | |

問9 お住まい (自宅) から、徒歩や自転車で行ける範囲 (概ね2km程度) にある施設を教えてください。(当てはまるものをすべて選んで○をつけてください。)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 日常的な買い物をする店舗や商店街 | 6. 子育て支援施設 (保育園、児童館など) |
| 2. コンビニエンスストア | 7. 教育施設 (学校や図書館など) |
| 3. 市庁舎、支所 | 8. 公共交通施設 (鉄道駅、バス停など) |
| 4. 福祉施設 (老人ホーム、デイサービスなど) | 9. 公園や広場、運動施設 |
| 5. 医療施設 (病院、診療所など) | 10. 金融機関 (銀行、郵便局など) |

3. お住まいの地域の暮らしやすさについて、お尋ねします。

問10 これまでの居住履歴を教えてください。(1つ選んで○をつけてください。)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 大町市に生まれ、現在も市内に住んでいる (Uターン者を含む) |
| 2. 県内の他の市町村から転入してきた |
| 3. 県外から転入してきた |
| 4. その他 () |

問 1 1 地域の暮らしやすさについて、以下の各項目についてどう思いますか。

(①から⑮の各項目について、1～4 から1つ選んで○をつけてください。)

種別	お住まいの地域の状況	そう 思う	ややそ う思う	あまり 思わない	そうは 思わない
生活 環境	①病院や公民館などの施設が近くにある	1	2	3	4
	②普段の買い物をするお店が近くにある	1	2	3	4
	③自然や緑が豊か	1	2	3	4
	④日照や静かさがあり、住環境が良い	1	2	3	4
道路 や 交通	⑤鉄道の駅やバス停が近くにある	1	2	3	4
	⑥道路が整備され、車の移動がしやすい	1	2	3	4
	⑦徒歩や自転車での移動がしやすい	1	2	3	4
安全 や 安心	⑧地震や豪雨災害などに対して安全	1	2	3	4
	⑨避難所や避難場所が近くにある	1	2	3	4
	⑩ご近所付き合いが盛んである	1	2	3	4
緑や 景観	⑪公園や広場などが近くにある	1	2	3	4
	⑫住宅の庭の花木など、地区内に緑が多い	1	2	3	4
	⑬川や水路など、水と触れ合える場所が近くにある	1	2	3	4
	⑭沿道や街並みの景観が良いと思う場所が多くある	1	2	3	4
総合	⑮総合的にみて、暮らしやすい	1	2	3	4

4. 将来の住み替え（転居）について、お尋ねします。

問 1 2 今後も大町市に住み続けたいと思いますか？（1つ選んで○をつけてください。)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 現在の居住地に住み続けたい | 4. 大都市圏（東京、名古屋など）に転居したい |
| 2. 大町市内の別の場所に住み替えたい | 5. その他 |
| 3. 近隣市町村に転居したい | () |

問 1 3 あなたが居住地を選択する際に重視することは何ですか？

(5つまで選んで○をつけてください。)

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1. 緑が多く自然に恵まれている | 9. 教育施設（幼稚園、学校、図書館など）が近い |
| 2. 景色が良い | 10. 福祉施設（老人ホーム、デイサービスなど）が近い |
| 3. 買い物がしやすい | 11. 道路、下水道などの都市基盤が整っている |
| 4. 通勤、通学がしやすい | 12. 自然災害による被害が少ないと思われる |
| 5. 公共交通（バス、鉄道）が便利 | 13. その他 |
| 6. 住宅の広さ、土地や住宅の価格、家賃などの条件が良い | () |
| 7. 病院などの医療機関が近い | 14. 特にない |
| 8. 子どもを産み育てる環境が整っている | |

6. 安心・安全なまちづくりについて、お尋ねします。

問16 近年、頻発・激甚化する自然災害に対する防災・減災対策として、重視すべきだと思う取り組みについて教えてください。

(1) 防災・減災に向けた「ハード対策」(3つまで選んで○をつけてください。)

1. 土砂災害防止のための法面对策、砂防施設の整備
2. 主要河川や水路における河川改修などの氾濫対策
3. 住宅地等における雨水排水路整備などの浸水対策
4. 住宅や公共施設などの耐震化、不燃化
5. 災害時の避難場所、避難所などの防災拠点の整備・機能強化
6. 災害時の避難路やライフラインの整備・機能強化
7. その他 ()

(2) 防災・減災に向けた「ソフト対策」(3つまで選んで○をつけてください。)

1. マイ・タイムライン(時系列で整理した自分自身の防災行動計画)作成や支援
2. 防災行政無線や緊急メールなどの情報伝達手段を活用した、迅速かつ正確な情報発信
3. 災害危険性の高いエリアにおける住宅などの新規開発の抑制
4. 災害危険性の高いエリアから安全なエリアへの住宅などの移転促進
5. 自力で避難することが困難な人が速やかに避難できる、支え合いの仕組みづくり
6. 各地区防災計画の策定や住民参加型訓練などの実施による自主防災組織の防災力強化
7. その他 ()

7. 大町市の緑の状況について、お尋ねします。

問17 あなたにとって、大町市内の緑でお気に入りの場所がありますか。

(5つまで選んで○をつけてください。)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 青木湖・中綱湖・木崎湖周辺 | 13. 市街地のポケットパーク |
| 2. 高瀬川・農具川沿い | (場所:) |
| 3. 大町ダム・七倉ダム・高瀬ダム周辺 | 14. 市街地の街路樹(場所:) |
| 4. 立山黒部アルペンルート・扇沢 | 15. 本通りの沿道緑化空間 |
| 5. 北アルプス連山(蓮華岳～鹿島槍ヶ岳) | 16. 観光道路・市民の森 |
| 6. 鹿島川沿い・黒沢高原 | 17. 大町公園・山岳博物館 |
| 7. 日向山高原・わっぱランド | 18. 鷹狩山 |
| 8. 小熊山 | 19. 中山高原 |
| 9. 大町温泉郷 | 20. 居谷里湿原・唐花見湿原 |
| 10. 西公園・文化公園 | 21. 仁科神明宮 |
| 11. 大町市運動公園 | 22. その他(場所:) |
| 12. 国営アルプスあづみの公園 | 23. 特にない |

問18 あなたは、大町市の現在の緑について、どのように思いますか。

①あなたのお住まいの周辺、②大町市中心部のそれぞれについてお答えください。

(それぞれ1つ選んで○をつけてください。)

記入方法	多いと思う	適当だと思う	少ないと思う
①②のそれぞれについて、 1～3から1つずつ選んで○をつけてください			
①あなたのお住まいの周辺	1	2	3
②大町市中心部 (右図参照)	1	2	3



問19 緑には様々な役割と機能があります。あなたが特に重要と考える役割や機能はどのようなものですか。(3つまで選んで○をつけてください。)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 空気をきれいにする | 8. 花、新緑、紅葉など季節感を与える |
| 2. 気温や湿度などの気候を調節する | 9. 心に安らぎを与える |
| 3. 生物の生育・生息の場となる | 10. 自然について学ぶ場となる |
| 4. 火災発生時に延焼を防ぐ | 11. 休養や休息の場となる |
| 5. 災害発生時の避難場所となる | 12. スポーツや遊びの場となる |
| 6. 水をたくわえて洪水や土砂災害を防ぐ | 13. その他 |
| 7. まちの景観を向上させる | () |

問20 あなたは、大町市内にどのような場所が必要だと思いますか。

(3つまで選んで○をつけてください。)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 近所であって歩いて行ける身近な場所 |
| 2. 遊具があり、子供が安心して遊ぶことができる場所 |
| 3. 多様な施設があり、家族や友人と一日過ごすことができる場所 |
| 4. スポーツや健康づくりの施設が充実した場所 |
| 5. 災害時の避難場所にもなり、防災機能が充実している場所 |
| 6. 動植物の生態を学習し、自然とのふれあいができる場所 |
| 7. 園芸講習会や樹木剪定講習会など、緑に関するワークショップができる場所 |
| 8. 河川敷やため池などで水辺がある場所 |
| 9. オートキャンプ場や宿泊滞在型レクリエーションのある場所 |
| 10. 貸し農園や農業体験ができる場所 |
| 11. 地域の歴史や文化を学ぶことができる場所 |
| 12. その他 () |

8. 大町市の緑を守り育てる活動や取り組みについて

問2 1 あなたは、お住まいの地域やその周辺で緑を守り育てる活動に、取り組んでいますか。また、今後取り組んでみたいと考えていることはありますか。

記入方法 ①～⑩の各項目について、 「現在」「今後」のそれぞれについて 当てはまるものに○をつけてください。	A 現在		B 今後	
	取り組んでいる	取り組んでいない	取り組みたい	取り組みたくない
記入例 ①自宅の敷地内に鉢植えやフラワーポットなどを置いたり、花壇や生垣を作る	①	2	①	2
①自分の敷地内に鉢植えやフラワーポットなどを置いたり、花壇や生垣を作る	1	2	1	2
②家庭菜園をする	1	2	1	2
③地区や学校の緑化活動や沿道植栽などの美化活動に参加する	1	2	1	2
④身近な公園、道路、河川などの除草・清掃活動に参加する	1	2	1	2
⑤里山や森林等の維持管理に参加する	1	2	1	2
⑥会社や事業所で行っている緑化活動に参加する	1	2	1	2
⑦緑化講習会やシンポジウムに参加して、知識を深める	1	2	1	2
⑧公園緑地等の計画づくりに参加する	1	2	1	2
⑨緑化の推進や保全のための資金援助をする	1	2	1	2
⑩その他 (内容：)	1	2	1	2

問2 2 今後、緑を守り育てるために必要な取り組みは、どのようなことだと思いますか。
(3つまで選んで○をつけてください。)

1. 緑化や保全のための一定の規制やルールを作る 2. 重要な農地や樹木を保全する 3. 緑化に重要な地区を定め、重点的に緑化整備を行う 4. 休耕田や耕作放棄地を農地へ再生させる 5. 手入れが不十分な森林の整備を進める 6. 沿道に街路樹や花壇などを植栽する 7. 市街地の低未利用地などを、緑地として整備し活用する 8. 校庭や園庭、グラウンドなどを芝生化する 9. 市民の緑化活動に対して、資金援助や専門家の派遣などの支援を行う 10. 市民が自主的に取り組めるよう、勉強会や講習会を開く 11. 緑を守り育てる、人材を養成する 12. 良好な植栽や緑化など、優れた取り組みを表彰する制度を作る 13. その他 ()

9. 大町市における今後のまちづくりについて

問23 大町市におけるまちづくりや緑化に向けた取り組みなどについて、ご意見・ご要望、ご提案などありましたら、ご自由にお書きください。

【まちづくり全般について】

【緑のまちづくりについて】

アンケートは以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

**同封の返信用封筒に入れ、11月24日（火）までに
切手を貼らずにポストへ入れてください。**

「立地適正化計画」及び「緑の基本計画」策定に
関する住民意向調査(アンケート調査) 報告書

発行 令和3年(2021年)6月

編集 大町市 建設水道部 建設課 計画係

〒398-8601 長野県大町市大町 3887

Tel 0261(22)0420(内線 699)

Fax 0261(23)5188